京城日報 夕刊 十二月廿二日(土)

# 濟南撤兵問題
## 治安維持の具體案聽取
### 妥協成立の可能性ありと見らる 矢田、王兩氏の會見

【上海廿一日發電】王正廷氏は明日夜上海にくるはずであるが矢田總領事と會見するであらう今回の會見は全く私的のものであるがその内容は日支交渉行詰りの直接原因となつた濟南事件の撤兵問題に關し下打合せをなすものであつて、日本軍撤退後の濟南方面の治安維持に關する支那側の具體案を聽取するものであるといふ、支那側の治安維持方法にして我國の首肯しうるものであるならば我國としても撤兵期を明瞭に示すこと必ずしも困難ならざるべく『いつくまでに支那は具體案通りの治安維持の手配をせよ、然らばその期間に於て日本は撤兵すべし』といふ程度の妥協は目下の日支兩當局の間に妥協成立の可能性あるものと見られ、現在の狀態にある日支交渉はかくの如き經路により再び開始せらるゝにあらずやと見られ明後日の矢田王正廷兩氏の會見は注目されてゐる

## 日支關税交渉 本日中には片付くか
### 矢田、宋兩氏の本日の會見

【上海廿一日發電】宋子文氏は今夜上海に來たが明日午前午後にわたり矢田總領事と會見するはずで日支關税交渉は形式的の點を殘し實質的には明日中に片付くものと見られてゐる

## 東三省の白日旗掲揚
### 三月中旬以後か 張學良氏の代表南京で語る

【南京二十一日發電】東三省は明年一月一日より青天白日旗を掲げるとの風説がさきに立つたが、今のところ全然信をおくに足らず、張學良氏の代表宋光宋氏が二十日南京に來り蔣介石氏と會見したが旗の問題には全くふれなかつたと、宋氏の語るところによれば白日旗掲揚は少くとも三月中旬以後であらう

## 懸案解決の腹藏なき談合
### 晝は張學良氏と 夜は四氏鼎座して

**晝** 【奉天廿一日發聯合】二十一日朝大連より來奉した床次氏は午前十一時林總領事その他隨員と共に保安總司令部に張學良氏を訪問しおよそ四十分にわたつて秘々懇談するところがあつた

**夜** 【奉天二十一日發電】床次氏一行は二十一日午後六時より大和ホテルに開かれた張學良氏の招宴に臨み非常なる歡待を受け同八時辭去し直に楊宇霆氏の私邸に赴き床次、張學良、楊宇霆、王家楨四氏は鼎座して懇談的に懸案解決につき腹藏なき意見の交換をなし九時半辭去して宿舍に引上げた

## 日本に對する感情は良好
### 排日は聲ほどでない 床次竹二郎氏奉天で語る

【奉天二十一日發聯合】二十一日朝大連より來奉した床次氏は大和ホテルにおける記者との會見で左の如く語つた

上海南京の排日運動は案外激烈でなく私は國民政府當局の日本に對する感情は良好な様に感じた、南京の學生や銀行事件の如きも知らなかつた位で私の行つた時には反日ポスターも撤去されてゐた、國民政府當局が日支懸案解決に誠意あるかないかそれは交渉の將來に關係があるから云へないが、私は南京上海双方とも初めて快く感じて來た、然し具體的な土産は何もない、國民政府は恐らく統一した基礎の下に永續するだらう

## 遠からず好轉する
### 東三省問題について 床次氏語る

【奉天廿二日發電】張學良、楊宇霆兩氏の招宴に臨み十時瀋陽館に歸つた床次氏は語る

今夜楊宇霆氏の私宅に於て楊、張兩氏と東三省と日本の關係につき腹藏なき意見の交換をなし、支那側の意見も露骨に述べた、余は相當の期間内に於て東三省と日本との關係が好轉するものと信ずる、勿論滿蒙懸案等の具體的問題にはあまり觸れなかつた

## 小泉氏 政務次官訪問

【東京電話】小泉策太郎氏は二十一日午後十時半麹町區内幸町の秋田內務政務次官を訪問假議會問題その他につき種々協議し十二時辭去した

# 國民政府の左右兩派
## 抗爭の火蓋を切る
### 右傾派驅逐の全國通電決議

【北京廿二日發電】北平、河北、天津黨部指導委員會は二十一日連席會議を開いて中央政治會議の決定した左傾派驅逐の命令に反對し、胡漢民、戴天仇、蔣介石氏等の反動分子の驅逐と共に汪兆銘氏の再起を歡迎して中央部を主宰せんことを乞ふ旨全國に通電すべく決議した、これ三月十五日の第三次全國代表大會に先立ち早くも左右兩派の衝突を見たもので、全國的兩派抗爭の導火線と見られる

## 英船三隻 漢口方面に急行
### 四川の形勢急迫の爲

【上海廿一日發電】南京碇泊中の英艦三隻は昨日漢口方面に急行した、四川の形勢急迫したものと想像される

## 言論界の功勞者表彰
### 金盃を下賜される人々

【東京電話】今回御大典終了を機に更に多年言論界に貢獻したる左の諸氏に對し特に金盃を御下賜されることになり廿二日正式に發表されることゝなつた

時事新報社 石河幹明
大阪毎日新聞 高木利太
大阪朝日新聞 杉村廣太郎
報知新聞 須崎芳三郎
都新聞 大谷誠夫
静岡新聞 松井廣吉
京都日出新聞 後川文藏
神戸新聞 進藤信義
中國新聞 山本三朗

## 閑院宮殿下 大禮使高等官を御慰勞

【東京電話】閑院大禮使總裁宮殿下

## 田作物の改良增殖
### に力を注ぐ殖産局

本府殖産局では耕地總面積の三分の二を占むる田二百八十萬町歩に對し生産增殖の余地を認め大いにこれに力を注ぐことゝなつた、從來本府は最も急を要する米の改良增殖に主力を注ぎ田作物の改良增殖は多少立ち後れの感があつたが、大正八年に勸業模範場西鮮支場を設け專らこれが基礎的調査研究をなさしめ食糧の充實と輸出作物の發展とをはかり粟を主とし輸出作物に關係ある麥類等の田作物の改良增殖に關する計畫をたてそれ／＼目下進行の途にある、しかし滿洲より輸入される粟は年々激增し本年の如きは二百八十萬石にも達して居るので、殖産局は更に明年度より地方費の補助を增し郡、江原以北の各道に專任技手を置き田作物改良獎勵の中心たらしめることゝしたが、その計畫經費の額は粟三百萬石、麥五百萬石および豆各百萬石の增收を擧げ以て鮮內食糧の自給を企圖せんとするものである

## 畜牛增殖
### 第一期六十萬頭 第二期計畫百廿萬頭

本府殖産局では明年度豫算に要求額百六十萬圓を計上し畜牛大增殖計畫に着手することは既報の通りであるが現在朝鮮內の畜牛數は百六十萬頭にしてその耕地面積に對する耕牛の勞力の供給、自給肥料の生産上より今後は增殖を必要とするのみならず産米增殖計畫に伴ふ耕地面積の增加および内地に移出せらるゝ牛の增加に鑑み本計畫は尤も時宜を得たものである、この計畫は明四年度より豫算を計上し地方を選び種牡牛の購入配置、牧野の改良獎勵等の設備を行はしむる計畫であつて第一期計畫として十五年間に六十萬頭を增殖し二百二十萬頭となし、更に第二期により百二十萬頭を增殖すれば初めて日本における畜牛の需要を朝鮮牛により充たしうる事になるものである

## 協賛會豫算可決
### けふの朝博京城協賛會

朝博京城協賛會評議員會は廿二日午後一時半から府廳で會長谷川府尹始め、長谷川、松本、岡本、百余名出席し、京城協賛會豫算の說明をなし、二三質問の後原案を可決した、これで朝博京城協賛會も豫算確定したのでいよ／＼活動に入ることになつた

## 東京市議選擧は 明年一月
### 二十日頃行ふ

【東京電報】解散された東京市議は選擧規則上、總選擧を要するも準備等の關係から明年の一月二十日前後選擧を行ふ見込みである

## 市長後任問題 早くも策動

【東京電話】市會の一部では市長を推薦する方法まで最も有力視されてゐる堀切善次郎氏を推さんと擬しより計畫をめぐらしてゐるものあり、またこれに對して政府および與黨方面では水野錬太郎氏を市長に白上佑吉氏を副市長に推さんとて早くも策動しつゝある

## 東拓後任總裁 宮尾舜治氏受諾

【東京電話】田中首相は二十二日午前十時宮尾舜治氏を私邸に招致し後任東拓總裁就任を求めたが宮尾氏はこれを受諾した

## 勞働者農民黨 愈よけふ結黨式

【東京電報】去る四月結黨禁止以來新黨組織を進めつゝあつた新黨準備會では、九ケ月間、合法的黨を組織せよとすさまじい勢ひで當局との間に一切の愛國的態度を排して二十一日午後一時から本部において最後の準備會を開催しいよ／＼今廿二日結黨式を擧げることとなる

## 控訴院長異動

【東京電報】大審院部長松岡義正氏は豫てより中風症のため辭職を求めてゐたが、本日附で退職となつたゝめこれに伴ひ左の如く控訴院長級の異動が發表された

補大審院部長 宮城控訴院長 石井豐七郎
補長崎控訴院長 大審院判事 西川一男
補宮城控訴院長 長崎控訴院長 中西用德
命退職 大審院部長判事 松岡義正

## 五十六議會の政府委員
### 前例通り任命

【東京電報】政府は二十一日の閣議において第五十六議會における政府委員の詮衡を協議したる結果前例通り任命することに決定した

## 法制史必須科目 政府側に難色
### 高試令改正問題

【東京電報】高等試驗令改正に關する樞密院の修正點たる日本法制史の必須科目には政府側でも難色あり贊成出來ぬといつてゐるがしかし樞府に對しての回答は形式となるだらうと

## 議員の品格 向上懇親會
### 今後協議して開く

【東京電報】民政黨山道襄一、政友會三郎兩氏の企の下に在野中であつた議員の品格向上に關する各派有志代議士懇親會は二十一日午後日本俱樂部に會合し、將來議員の品格向上に努力することに決定したが、無產黨からは安部磯雄氏も參加した

## 勞働宿泊所 近く開所

黄金町三丁目京城職業紹介所に隣接して建築中であつた京城府勞働宿泊所はいよ／＼竣成をつげたので近く開所することゝなつた、なほ同所に對する管理方法その他の細目も内定したので係員を任命する計畫である

## 會

**神宮參拜** (二十一日)總數百二十八人▲内地人九十八人▲朝鮮人二十二人▲團體、京城修養團十三人▲前年度、二百十一人

**假裝音樂大會** コーリアンジャズバンド主催朝鮮女子學院、朝鮮書籍商會の後援になる、朝鮮で最初の試みである、假裝音樂大演奏會が廿二日(土)午後七時より長谷川町公會堂において開演される、入場料は凡て朝鮮女子學院に寄附するさうである。

## 人

◇山梨總督夫人 今朝九時半釜山通過北上、午後七時四十分京城着の筈
◇山本遞信局長(遞信局長) 東上中の處二十二日朝歸任
◇石川本府警務課長 廿一日夜歸城
◇若米地方酒造組合長(慶尚南道) 廿一日夜歸城
◇川上發信氏(つちや足袋重役)▲高西理作氏(商銀滿州支店長) 入城朝鮮館へ
◇川崎雄一郎氏(朝鮮商工會議所)▲山口芳三氏(同重役)▲內藤顯太郎氏(內外同志會長) 入城天眞樓
◇大島良士氏(全北內務部長) 滯城中のところ昨夜全州へ
◇國水武氏(慶南內務部長) 今朝十時釜山へ退城

## 暴風警報

(十二月二十一日午後十時仁川測候所發) 風雨加るべし、平安南北、黄海京畿沿岸を警戒す低氣壓中心は北支那にありて七六七ミリを示し東に進行しつゝあり

## あすの天氣(23)

低氣壓は滿洲北部にあつて東に進んでゐる高氣壓は本邦から朝鮮に向つてゐる全鮮曇り勝ちで龍岩浦には雪が降つてゐる今晩は小雨雪があるも明日は天氣が次第に良くなる

| | |
|---|---|
| 豫報 | 曇 小雨雪 晴後 |
| 氣溫 正午(廿二日) | 二・二(前) |
| 最低(廿一日) | 零下一・五(前) |

## 妖鬼流血錄 【112】
長谷川伸 作
木村哲二
伊藤幾久造 畫

### おせんと松吉 (1)

志津摩・源八郎・小六郎の三人は、信州の高遠越中守および本田主右衛門を、隣國するの雄志(?)を抱いて、江戸へ歸つて來た。が、志津摩は眞先に安五郎を訪ねると、例の傭物のおせん事小蝶が行衛不明だといふので、一方ならず落膽した。松吉への土産話にするつもりだつた、乞食の謠ひ唄の久兵衛の事など最早問題にならない。たゞ、行衛不明の小蝶の事を思ふ一念のみだ。

ところで、松吉の事に話は戻る。

雛菊らしい男が、三島の宿で乞食をしてゐるなどとは松吉夢にも知らない。それどころではない。松吉は、洲崎瀬崎の捨小舟の陰にかくれて、惡の源次と水搔きのおせんの住家へ殺到する御用提灯の群を、低い笑を洩らしながら見つめてゐる。その暇にまんまと逃げうせようといふ魂膽。

『御用……』
『御用……』

口々に叫びながら、遮二無二に殺到する一群。御用と書いた丸い提灯が、嫌に氣味惡く赤い。

源次の一味、すでに萬一の場合を見た時から、身仕度厳重に覺悟してゐたものか、刃物まで押つ取つて用意してゐた。

御用聞き共が雨戸を蹴破つた。それを合圖のやうに、サッと飛び込む捕手の面々。スハこそ[illegible]、ざンなれとばかり、親分源の源次の命令に從ふ乾分一同、二階へと[illegible]くして向つた。

時分はよしと、颶風の松吉、捨小舟の陰からぬッと出て、『御用ッ』『御用ッ』の聲を背に、まッしぐらに逃げださうとした瞬間、

『ドン』と一發、聲をつんざく短筒の音、御用提灯の群が、パッと四方に散つた。此方へ向けて逃げて來る捕手もある。

『しまッた……』松吉、見咎められては一大事と、身をかくす場所もがなと興奮してゐる[illegible]へ

またも一發の短筒が鳴つた、と、パッと逃げ出して來たのは、水搔きのおせんだ。短筒をぶつ放した源の本人は知らない、ただ、正しく女と知つたのみ。そのおせんを追つて捕手の面々バラ／＼と近づいて來た。

『南無三、こつちの身が危ねえ……』

松吉、かう思つて、逃げ出さうとしたが、女は益々近づいて來る。それに續いて捕手の面々、女をめがけて一齊に近づく。

松吉の俠血は咄嗟にほとばしつた。自分一人逃げるのにさへ、危急してゐるのに、更に、この女を救つて共々逃げようといふ心も起つてゐた。

『姐さん、俺らが助けてやる。しつかりしなせえ……』

松吉、かういふなり、ついと前へ出て、おせんを庇ふなり、懐ろから拔いた匕首、眞向ふにふりかぶつて捕手に向つた。

『御用だ……』

無氣味に光る十手が、林のやうに林立となし、松吉めがけて集まつた。

ぢり／＼と迫つて來る十手の林。松吉腕に如何ほど覺えがあらうとも、かうなつた以上叶ふものではない。まして、腕に覺えのない松吉だ。危險千萬の仕儀沙汰だ。女なるが故に、この難役一役を買つて出たのなら松吉正に色情狂だ。

だが、松吉腕に覺えがなくとも、殆ど逃げ術とも云つて好いくらゐの、摩訶不思議の遁逃術を心得てゐる。もつとくだけて云へば、韋駄天の早さを以つてしての逃げ出し術だ。

咄嗟に、松吉、水搔きのおせんを小脇に引つ抱へた。

そして逃げ出した。御用提灯が、眼まぐるしく光つて、その後を追ふ。

寒さの襲來！
石炭大廉賣

咸鏡線全通の直後同地方に於ける最優良炭産出を以て鳴る舊鶏林炭坑を咸北炭坑と改名し鳳城炭礦株式會社の傍系として經營する事に相成候に就ては今後一層機械設備の改善增設を行ひ大量出炭を計り撰炭を嚴にし品質の向上に努め御期待に副ひ度品質宣傳旁々豫ての御厚情に酬ゆる爲め

(イ) 自十二月二十一日 至十二月二十五日 五日間
(ロ) 賣出量一日壹百噸とし計五百噸限り
(ハ) 卸賣及掛賣を除き御家庭直接の現金御注文に限る
(ニ) 一御家庭の御注文量は一噸以下とす

咸北炭御屆ヶ 一噸金十三圓五十錢 半噸金七圓五十錢
鳳山炭 一噸金十二圓五十錢 半噸金六圓五十錢
會寧炭 一噸金十三圓 半噸金七圓

尚此の期間に限り同一方法の下に御注文に應じ可申期間内と雖も豫定數量に達し候時は三炭共直に中止價格復活可仕候

京城府南大門通り二丁目(日本生命ビル)
鳳山炭坑出張所
電話 事務所本一七九一 貯炭場本三三〇二 夜間本一一九四

お正月から
ボルサリノ帽子
世界的名品として七拾年來古今獨步の眞價に超進步的なスタイルと色合を備へたこの帽子は以下の容儀を一段と高めます。
(一流百貨店、洋品店、帽子店にのみ販賣す)

Original
BORSALINO HATS

衣類商に急告
八拾錢(壹本) 錦紗大巾兵子帯 六本以上
五圓五拾錢 錦紗長襦袢 參枚以上
●御一報次第見本表送る
レオン問屋加工部 中村柳二商店

大阪優良品商店 案内

冬物 洋服品揃
商店ニ限リ生地見本 相場表送呈
大阪市谷町一 石尾仁本店

目下大特賣中
虎印冬メリヤス
莫大小雜貨一般品揃
軍手代用品出現 防寒用 改良軍手袋 時價
吉川長商店

# 一藝一人投票＝整理完成 明日の紙上で發表いたします

## 昨夜から今朝にかけて 本町署の浮浪者狩り 南山、奬忠壇等をはじめとして 二百六十名を掃蕩

既報浮浪者狩については年末警戒の第一手段として府内各警察署は十八日を期して一齊に活動を開始し今日までに三百余名の浮浪者を掃蕩して來たが二十一日午後十時本町署では中村警務主任、警部補と部長巡査以下同署外勤巡査百數十名は總出動して各部長の下に一隊に分れ一隊は南山公園に、一隊は奬忠壇方面に他隊は奬忠壇公園に出動して夜を徹して浮浪者狩をつゞけて二十二日拂曉まで奬忠壇公園に六十四名、南山公園に六十名、南大門方面に四十三名その他鐘路、空家、橋下、路傍等にうろつく浮浪者總數二百六十名を狩集めて來た。なほこの外に賭博二件八名シノサキ館のスケート場荒し一件、モルヒネ密賣一件を檢擧して午前十時、レコード破りの浮浪者狩をして本町署に引揚げた。中村警務主任は語る『十八日から三百名近くの浮浪者を狩り集めて來たが之が處置に就いては先づ、本籍地にかへす事にしてゐる。その他子供も相當に多いが親のある者はみな親に引渡すつもりで適當の方法で府内から掃蕩する考である。

## 今度は西大門署で モヒ犯の大檢擧 首魁山下多藏をはじめとして 一味六名を一網打盡

秘密密賣一味のモルヒネ密輸入犯人が檢擧されて十日もたゝぬうちに再び本町署の手によつて密輸入と連絡をとつたモルヒネ密造密輸犯人が檢擧された事は既報の通りであるがそれにつゞいて數日もたゝぬ今日、こんどは西大門署の手によつてまた〳〵十數萬圓の大仕掛なモルヒネ密輸入犯人が檢擧されるに至つた。西大門署司法主任以下數名は二十日午後十時府内竹添町一六五番地山下多藏(三〇)の自宅を襲ひ同人を逮捕すると共に同家奥の間の押入れに隱匿してあつた山と積んだモルヒネ、コカイン價格約三萬圓の品物を押收して引あげるとともに時を移さず一味はその直屬部下として働いてゐた府外神智洞六陣龍鎬(三〇)、新堂里徐漢汝(三九)、長沙町三〇金求容(三九)、並木町金殷照(三七)の自宅を襲ひ龍肥四名のほかその一味仕事不足出張求容(三九)同金澈九(四五)密輸入犯人合計六名を一網打盡にして西大門署に引きあげた、目下同署では嚴重なる取調べをなしてゐる

### 大阪方面と取引

首魁山下多藏(五)は直屬部下にして龍鎬、徐漢汝の兩名が手下におき大阪の某(未逮捕)と密約を結び大々的モルヒネ密輸入を企て去年十月より盛んに密輸入をなし龍肥兩名の直屬部下は密輸入したモルヒネを主として全鮮南北滿忠清南北を中心として各地に密賣してゐたもので毎月一萬圓近くの取引をなしてゐたといふ。なほモルヒネ、コカインが、密賣者の手に渡されるまでには少くとも三つの手を經て渡されてゐたものでその部下のもの多くは首魁山下を知らぬといつた有樣で總て計畫的に秘密裡に行はれてゐたものである

### 密輸額は十五萬圓

モルヒネ、コカインの密輸入は實に念の入つた方法で大阪から發送し便か小包で送り乾魚、乾果、反物、乾布といつた品物で上部を覆ひ其中にモルヒネ、コカインを包藏して巧に密輸入を企ててゐたもので去年十月から檢擧されるまでの密輸入額は約十五萬近くにあがつてゐるといはれてゐる。

寫眞 「上」本町署に狩り集めた浮浪者 「下」西大門署で押收したモヒ

クリスマスデコレーション……(丁子屋にて)

## 鐵道の市内營業所

鐵道局直營の鐵路二丁目にある市内營業所は京城および龍山驛の驛における切符の購求小荷物の受付等の混雜を緩和する爲に多大の效果を擧げて豫想したものであるが、昨今のやうに年末年始の歸鄕者や旅行者の多い時は驛が非常に混雜して困るので市内營業所を利用する人が多く殖ゑて結構してゐるがまだ〳〵余力があるからどん〳〵利用して貰ひたいといふてゐる

## 總投票數 卅五萬突破 けふまで整理の分 最後の發表は明日

全鮮音樂舞踊一藝一人投票は豫想外の好成績で大盛況の終りはつげた投票がおびただしき數に上つてゐるのと地方よりの着便あり整理完成の總末は明日の夕刊に最後の決定發表を記載するはづである今日までの投票總數は實に卅四萬九千八十八票でなほ無効票數は一千五百卅六票である

## 秋田縣でも公娼廢止 議長の採擇で可決

【秋田電報】公娼廢止建議案は二十一日秋田縣會最終日に上程されたが投票の結果同數となつたので片野議長は理想案に從つて原案に贊成する旨採擇を與へたので案は遂に可決通過となつた

## 井上中佐の遺骨つく 夫人にまもられて

【横濱電報】去る十一月十二日突然ウエストレス號でアルゼンチンに赴任の途次遭難殉職となつた井上駐在中佐の遺骨はてる子夫人にまもられて二十一日午後六時横濱入港の天洋丸で歸朝した、桑港出帆以來中佐の遺骨は花輪と香の煙と夫人の涙につゝまれてそのけびんに安置されてあつたがこの日は特に社交室にしつらへられた祭壇に移され靈前には中佐が唯一の好物であるタバコが供へてあつた。出迎へた夫人の嚴父原口中將は御大典に拜觀した恩賜のタバコを捧げ故人への令兄井上博士は靈前に永い默禱を捧げた夫人は今更ながら悲しみを新たに身をふるはした、かくて遺骨は夫人親戚にまもられ上京したが葬儀は二十六日午後二時から青山齋場で執行のはず

お歳暮に お正月の お仕度に 實用で 萬人向き
本場 秩父銘仙
京城 おゝぬや 本町

## 陸軍で援助 日本航空會社を 豫備役に編入して 麥田中山兩少佐を送る

【東京電報】明年四月創業する日本航空輸送會社に對しわが陸軍航空部は出來るだけこれを援助する方針でさきに訪歐飛行で勇名をはせた航空兵少佐麥田豐雄を同社に送つたが更に航空本部のオーソリチー航空兵少佐中山清潔少佐を同社に送ることとなり兩少佐とも二十二日附をもつて豫備役に編入された兩少佐とも東京、大阪、福岡、上海四飛行場中何れかの飛行場長に就任することとなるはず

## 芝居がかりの手形僞造事件 僞の總監まで使つた 松島事件の二の舞

【大阪電報】昨報、大倉男の息子大倉喜七郎氏の社長である大阪電燈會社大阪支店長神戸鉄三その部下南方平次郎等が森口氏の手形十余萬圓を僞造した事件は、それによつて得た金を和歌山縣下の遊廓新設運動費に使つてゐるので第二の松島事件として發展するらしい模樣である、和歌山縣の遊廓は去月八日突然森口氏振出し四百十九圓の手形が住友銀行に廻つて來た際これが僞造であることが判つたもので森口氏の告發により兩名は逮捕されたが現在發覺したもの三十萬圓でなほぞく〳〵あらはれそうである、しかし右和歌山遊廓新設運動なるものは實に奇怪を極めたもので和歌山市外紀三井寺下にある某

## 鎭守の森を各部落に作る 御大典記念事業に 明春から全鮮的に

總督府では明年春季を期して全鮮的に御大典記念事業として最も意義ある鎭守の森植樹を行ふことになつてゐる、その方法は種々考究中であるが既にその一部に行はせたるため各學校、儒林、神社等に對し植栽、苗木の種松その他樹木の長いものを配附し、十本でも二十本でも植栽させる方針で國有山林の所長は各部長會議に對し本府の方針を示し大いに道の助成を求める所があつた本府のこの方針は部落の中心をなす森を育成するといふのが目的で、神祠などにあつては鎭守の森などといつてこれが郷土愛の中心をなしてゐる程であるが、朝鮮にはかゝる部落の中心をなす森がないので御大典記念にこの森を育成しようといふ希望の下に御大典記念植樹をなすことになつたものである

## 科外講義の講師も決定 本社の體育ダンス 廿四日から開催

わが社主催、わが國體育ダンス研究する體育ダンス講習會は、既報の通り廿四日から五日間本社來青閣で開催されるので今や多大の期待をもつて待たれてゐるが、會期中毎日午前九時からであるから會員は、遲刻なく參集されたい。なほ當日は鐵士學校長も臨席し、一場の挨拶があるはずであるが、その外の科外講義は左の通りに決定した

廿五日 富田保氏の歐洲の體育に就て

廿六日 笠神本社編輯局長の新聞の話。

廿七日 堀村帝國大學助教授の兒童の體格に就て。

廿八日 土橋(帝大教授)醫學博士の兒童生理を中心に。

廿九日 鈴木(帝大助教授)醫學博士のレントゲン實驗に就て

なほ申込期日はすでに終つたかも知れぬが、體育ダンス講習會は今後再び行へるかどうかわからぬ爲と是非入會したいとの希望者も多數にあるので這は熱心な入會希望者の申込に受付けることにしたから至急申込まれたい

本社主催

# 名流舞樂公演の夕

來る廿七日 廿八日 (都合により變更) 兩夜本社來青閣で

プログラム追つて發表

## ラ式決勝戰 京中對京師

大每主催全國中等學校ラグビー蹴球鮮滿豫選京中對京師決勝戰は廿五日午後二時から京城運動場で朝鮮體育協會主催大每支局後援のもとに擧行されることゝなつた、なほ勝チームは來春一月四日から甲子園で開かれる大會に派遣されることゝなつてゐる

## 賭場崩れ二件

京城府貴金町五の一四八金姓女方洪千福(二二)外二名は廿二日午前二時頃同家金姓女方にて花札を使用賭博開張中本町署員に踏込まれ御用

▲廿二日午前零時頃府内林町八〇番地李命俊(四四)方にて鮮人の大賭博開張中なるを探知した本町署では、部員巡査に裏表の兩門を堅く閉さし踏込み同館李明俊外七名を一網打盡

## 湯んじんに

戸支店臨の始興士吉澤禮雄君(二七)と明治神宮外苑の大體育館で華燭の典をあげ、午後五時からは帝國ホテルで田中首相始め多數を招いて披露の宴を催したが、さすが船山さん令嬢の合とて大へんな盛會であつた

……長で今を時めく船山一郎氏の令嬢百合子さん(二二)は過日、田中首相、鈴木……

## 感じたまゝ

海軍少將 堀内信永

「讀賣新聞」特別號と銘打て出た「談俱樂部」は活きた政料書のやうな氣がする其中で現在政界の轟足の親分後藤新平伯の相馬事件の告白の如きは伯の人と爲りを知る唯一の赤裸々な實相である。伯が如何なる人間であるかを知らんとするには先づ此告白を讀むのが必要である。

ボロボロの支那人パンヤとなり明治大帝から御譯を賜はつた眞實談の如きは誠に日清戰役中の明治天皇の御高徳御爲にが一野人にまで及びたる隱れたる大歴史の一つであらう。讀み去り讀み來りて手を離さぬ……な特別號である。

軍事探偵で鐘崎三郎君が幾度か死生の間に出入して……

御歳暮 朝鮮風俗の大……戸萬泉堂…… 名物 朝鮮風俗せんべい 御入用の節は…… 販賣店…… 明治町

昨夜弊會社湧崎町工場出火の際は早速御見舞被下難有奉謝候以御蔭大事に至らざりしことは皆々樣御助力の賜と感銘罷在候混雜中尊名御伺ひ洩れも可有之乍略儀紙上御厚禮申述度如斯御座候

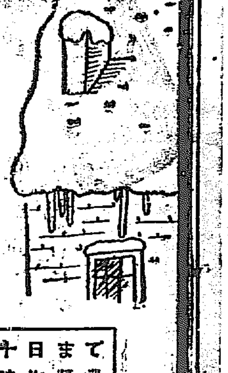
十二月二十二日

京城府元町二丁目 津田煉炭商會 電話二四一番

地圖兵書軍需品 龍山練兵町 振替京城五〇〇 小林又七出張店

母密陽朴氏病氣中の處今月二十一日午後九時安岳邑内自宅にて永眠に付謹告仕候

嗣子 元孝
次男 秉燮
三男 容燮
四男 容禧
孫 容夏 容俊 文淳 容瑞 文燦 祐玉 杓 杓……
女婿 盧始性 承
親族總代 朴 柱
友人總代 安 承
李 朴 ……



# お正月用品大提供

呈進品景大引福

女子オーバ ケープ 新製品五百着破格賣出 廿二日より 階上

男子學生外套、マント 學生服特價提供 同 階下

贈答品特別サービス メリヤス、洋品、雜貨の外 歳暮、新卷鮭、鰹節いろいろ販賣

洋品、雜貨、靴特賣 メリヤス、ワイシャツ、帽子、毛布、靴

レデイメード服大特賣 —南側別館— 禮服、オーバ、トンビ、婦人コート類陳列

營業 まで 日 廿 時 迄 三十

南大門通 丁子屋

花嫁花婿　新郎假屋安吉郎氏（三一）新婦姫里美禰子（二三）島根縣濱田高女、同師範學校出身　本府小學校訓導

# 親しみ深きクリスマス【五】

朝鮮ホテル支配人　酒井順一

以上述べた所はこういふことであつたといふ學説を粉飾なしに掲げたのでありますが其一層一層が各専門的の意味を有つて居りますのでそれを一つ一つ理解せねば興味を掴むことは出来ません

◇

されば一々ここにこれを詳述することは中々の難事業で今仮に致しましても大變でありますから他日機會の次第として更に說明したく思ひます今は付属記事にあるがまゝを抜き取つてクリスマスを語る數ページを綴りました。以下若干説明を加へて冬の行事、年末、年始の行事の一、二を挙げ最後に朝鮮ホテルへ御招待りクリスマス前夜の装飾に料理その催し事項を一通り述べ皆さんと共に過ぎ行く年の追憶を新にし来るべき光輝の年を楽く迎へたいと思ひます

## クリスマス　更年雑話（其ノ一）

むづかしい理窟や、やゝもすれば手前味噌になりたがる理論は一先御免として、永い間にきまり皆が喜ぶやうなクリスマスが毎年々々繰られることは文句なしに結構と申すべきでありませう

◇

迫聽の様ですがこういふ說もあります即ち『一體クリスマスは、ドイツを中心とする大陸の冬至祭が變化（何によつて變化したかは分り兼ねます）したので、ローマ時代にはキリストの生れるずつと以前からこの季節に盛にミトラを祭つたものだ』そうです又古代ローマにおいても、この日は最も北に寄つた日輪が同時に南に廻る日であるとしそこで『打勝つべからざる者の誕生日』と呼ばれましたが、この名が容易に移されてキリストを示すものとなつたことは當然に首肯出来ますキリスト降誕日として十二月廿五日を祭るのが何時からかもわからず、その日が果して聖誕日であつたか、どうかも疑はしい次第であることは既述の通りであります。極端なのはキリスト存在の有無に對しても疑惑を抱いて居る始末です

◇

然し乍ら我々は今更生半解な詮索を続けようとは思ひませんキリストの實在を疑ふ人も、遺されて居る處の、大いなる絶對愛に基く其訓へを蔑すことは出来ません、つまりキリストは今も尚人類相愛の福音を普遍に呼び掛けて居るので前記の冬至祭といふものは西洋ばかりのことではありません

◇

日本で冬至に醫者が『神農』を祭る慣しは何の時代からかハッキリしませんが、冬至を祭るのはドイツ人ローマ人に限らずお隣の支那でも早くから祭る風習がありました。日本でも上代には朝廷の式日となつて居る程であります。

◇

新嘗と冬至との關係こそ不明ですが支那では冬至に際へ人が盛に贈答し、遊飲するといふことが『清嘉録』に見えます、かつ冬至節と称する。日本の社日の様なものを作つて先祖に祀り、餅を祭つたといふ記事があります。尤もこれは呉地の風俗でありまして、祭祀の方法は各地方々々で異るようですが冬至祭りは一般に行はれて居ます一年の最短の日でその翌日から日が段々長くなるのですから、昔の人が年の廻りの終りとして祭つたのは道理なることです。

◇

日本でも上代行事としても、相當時代には冬至は支那の正月だといふて、醫者が神農を祭る外に、雑穀を喰ふのが一般の風習となつて居て、今でも行はれて居ます。もと／＼聖誕もクリスマス、ボックスも皆冬至祭の遺風と見るべきもので、基督教的遺意によつて出来たものではない様でありますが、それが現今の様にクリスマスに具はるべきものとなつたといふことは、其處に基督教の有つ大きな何物かゞあることが首肯されるのであります

◇

この際にその紫藤を色々と調べて見ると中々面白いのでありますが、色、目色の異つて居ること、信者でないこと、洋の東西といふ障な色んな目暇を越えて日本人にも好感を以て迎へらるゝ様になつたクリスマスが何時までも他所のまゝでなければならんといふことはないと同時に、總て外来のものを自己のものとするに獨特の腕を持つわれ／＼日本人はクリスマスが普及すればする程、或一部人士に限らず一般的にしようが為に何程かの日本式考案を加へることは、純聖なるキリストに對して決して冒涜に當たりはしないでせう

◇

そこでクリスマスと、冬至とをコンデンスした様な気持でクリスマスツリーも飾りプルデイングと共にお雑煮を祝ふといふ様なことも日本的に新しい意義を生ずると共に基督教信者でないものにとつても大いに良いことだらうと思はれますそれは丁度クリスマスを昔の冬至祭に還す様なものにもなりますから。

## 大人用スエーター

事務用に適した男子大人用のスエーターの編み方を申し上げます。まづ服地一オンス半を用意して九十の目を作つて一本のゴム編で一尺真直に編み、袖付の両端で一段置きに一目づゝ六回減らし、減した處から五寸程真直に編んで中央二十四目をとめ片身づゝにして襟の方では三段置きに一目づゝ十二目増し袖付は後に揃へて増し目を作り後と同じだけになるまで編みます。袖は八十の目を作り一寸五分の處で端に一目づゝ増しそこから一寸毎に一目づゝ増して一尺位出来たら二本のゴム編みを二寸程してとめ、袖下を合せてから胴に綴ちつけ衿は別に十八目をガーターステッチにして胸は三段おきに一方で一目減じ衿廻りを胴に合せ鈕穴は四目中であけ出来上がつたら胴にとぢつけます

## 家庭手藝

▲材料—茶（洋服、帽子一枚）ネクタイ黒（靴、バンド其他）白（リュックサック）クリーム（靴下）赤（装飾）以上クレープペーパーを用ゆ、その他糊・ボール紙、細い針金等

▲拵へ方—靴下はクリームのクレープを丈二糎五粍、巾七糎に裁つて足を貼り、靴は黒いクレープを丈四糎、巾八糎にして靴の上になる方を少し折つて後で前を合せて足の裏に貼り付ける

ズボンは巾一三糎、丈四糎位に裁つてズボンの下を少し折つて前と後に一つ宛襞を取る洋服は布一四糎、丈二四糎位に裁つて衿を折つて胴に一パイに前で貼り合せる。扉の方は襞の出来ないやうに切り込みを入れて貼る、そして前の両脇に小さいポケットを作つて附ける

袖は巾一二糎、丈三糎に裁つたもの、一方を折り返して袖口として袖下をはり合せ袖付は洋服の脇に接する、襟は巾一二糎、丈三糎位に裁つて頭廻りを折り返して丸襟の形に付ける

バンドは四粍の巾に折つて前で合せ、リュックサックの紐は脊から肩紐下を通して附ける

リュックサックは巾、丈六糎に裁つたもの巾を三つに折つて中に綿を入れてふくらみを持たせる、下の方は折り返して上は糸で結んでそれに黒の紐を貼つて背中に付ける

ネクタイは巾二糎、丈け一五糎に裁つたものを前でネクタイを結んだやうにクレープを貼り付ける

帽子は巾一七糎、丈七糎に切つたものの一方を一糎五○位に折つて中に針金に糊を付けて通し折り返した端を糸で縫ひ、恰好を見て糸を引きしめ両端を貼つて輪にする、乾いてから帽子の上を裏から飾つて丸くする、帽子の帯は何か變つた色を用ひる出来たらキユーピーの頭に糊をつけて被せら、靴に赤のクレープリボンのやうな飾りをつける

## JODK プログラム

二十三日（日曜日）

午後○、三○　氣象概況、各地天候概況

同一、○○　落語『豆や』　東京　柳亭小燕枝

新しく商業の豆や万々賣歩いたが一向賣れず、たゞく〳〵呼ばれ散々おどかされ一升三十銭をお氣に買はれそれから五六軒かで呼び止められ又おどかされると思つて安くしておこられる、

都々逸、新内二丁引　からめ節　柳亭小燕枝

同三、○○　ニュース

同六、○○　童謡　獨唱と合唱　カナタ會

映畫物語『四兒弟』　成東鍾　伴奏CS管絃團　ピアノ伴奏　李

同七、一五　ニュース

同七、二五　講演『東邊道に於ける邦人の近況』　大村省三

氏は國境企業調査會の幹事で、國境を訪問し在住の邦人状況を調査して居られる。我が同胞が國境にあり如何にしてゐるか如何に努してゐるか

同七、五○　浪花節『男一匹大野屋利兵衛』　東京　早川辰燕

一週間の浪花節辰燕さんは愈々今夕を最後にDKのマイクロホンに名殘を告げられる事となつた。今日の讀み物は侠客、天野屋利兵衛と誰知らぬ者けない『天野屋利兵衛は男でござんす』と言ふ男ぶりを上げる所

同八、三○　内地放送局演藝中継

時報、氣象概況、翌日プログラム發表

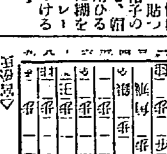
## 將棋新手合（一）

於東京市日本橋區蠣殻町一ノ四　讀賣木將棋所

半香交　△七段　宮松關三郎（東京）

香落番　▲六段　石井秀吉（東京）

（圖は七八玉迄の局面）



持駒　△宮松氏　ナシ　▲石井氏　ナシ

△三四歩▲七六歩△四四歩▲二六歩△三五歩▲二五歩△三三角▲一六歩△二二飛▲一五歩△四二銀▲四八銀△六二玉▲六八玉△七二玉▲七八玉△四三銀▲九六歩△八二玉▲五八金△七二銀▲一四歩△同歩▲同香（以下次號）

## ケイニチ カナモジ ドウワ
## コビト ノ オゴチソウ

シブヤ ゴロウ ツクル
オオイシ テツジ エガク

ー6ー

『サア オカワリ』 イツノ マニカ モウ ソコニ アタラシイ ソウセージ ガ オカレテ アリマシタ イチロウ ワ ウレシクテ タマリ マセン デシタ ナゼツテ コンナ オイシイ ソウセージ ヲ イチド ダツテ タベタ コトワ ナカツタ ノデスモノ イチロウ ワ イキモ ツカズニ 2サラ メ ヲ キレイニ タベテ シマイマシタ 『サア オカワリ』 ホツト ヒトイキ ツクト モウ ソコニ アタラシイ ソウセージ ガ ハコバレテ オリマシタ モリ ノ オクカラ キコエテクル フエ ノ オトニ チヨウシヲ アワセテ オドツテ イル コビト ノ オドリモ オモシロカツタ デス ケレドモ イチロウ ニ トツテハ ソウセージ ノ ホウガ ヨツポド オイシカツタ ノデシタ ケレドモ イチロウ ノ チイサナ オハラ ワ 3バイ メ ノ オサラ ヲ カラ ニ シタトキ モウ コレイジヨウ イリマセンヨ ト イチロウ ワ デユウイ イタシ マシタガ コビト ノ ホウデハ エンリヨ ナク オカワリ ヲ モツテ キマス マダ イチロウ モ アマリ ソウセージ ガ オイシイ ノデ トウトウ 4ハイ メ ノ ソウセージ ヲ タベ ハジメ マシタ トコロガ トツゼン ボカン ト マルデ バクレツダン ガ ハレツシタ ヨウナ モノスゴイ オト ガ イタシ マシタ 『オヤツ オハラ ガ ハレツ シタゾ』 ビツクリ シテ トビアガツタ ヒヨウシ ニ イチロウ ワ イヤツト イフホド オシリ ヲ

キ ノ ネ ニ ブツツケ マシタ 『アツ イタイ!!』 ハツト オモツタ セツナ イチロウ ワ メ ヲ サマシマシタ 『オヤオヤ』 キノネ ダト オモツタ ノ ハ ヤネウラ ノ トコ デ イチロウ ハ ユカ ノ ウエ エ コロガリ オチタ ノデシタ 『ナンダア ユメカ』 イツノ マニカ ヨ ガ アケテ ギンイロ ノ オヒサマガ ト ノ スキマ カラ シヨウジ ノ ヒカリ ヲ ナゲ ナガラ ノゾイテ イラツ シヤイ マシタ 『アア ユメデ ヨカツタ』 イチロウ ワ スツカリ アンシンシテ シマイ マシタガ ナンダカ クチ ノ ナカガ ガサガサ スルノデ フシギ ニ オモツテ ハキダシテ ミルト ベツト ノ ワラクズ ガ 5, 6, ポン トビダシテ マイリ マシタ イチロウ ワ ソウセージ ダト オモツテ ワラクズ ヲ タベテ イタノデシタ イチロウ ワ スツカリ ハズカシク ナツテ シマツテ ヒトリ カオ アカラ メテ オリマシタ


面白くて為になる　名士體驗談

◎噫！余が一代の痛恨事…伯爵　後藤新平
◎活路を得たる一刹那…神學博士　綱島佳吉
◎劍戟の下を潜りて……貴族院議員　原保太郎
◎日露開戰の秘密結社…其日本人　杉山茂丸
◎死を覚悟した七人男…子爵　栗野慎一郎
◎戰爭では死ねない男…陸軍大將　一戸兵衛
◎二つの死線突破の舞臺…救世軍少將　山室軍平
◎酸鼻めた其の日の思ひ出…女子商業校長　嘉悦孝子
◎聞きとれぬ電話（社會に出た頃の思ひ出）菊池寛
◎山陽の靈に鞭れて（立身の動機）新潮社主　佐藤義亮
◎處世の大方針はこれだ（出世の緒）博報堂長　瀬木博尚
◎よし！大いにやれ（私が世に出た第一歩）曾我廼家五九郎

見よ！小説よりも面白い
悲壮痛烈、或は雄々しい出世物語
悉く面白い悉く生きた大教訓！
『キング』新年號　大評判讀物　ひ揃
定價五十錢！
目下素晴しい賣行！

優秀毛糸　ハミルトン　三越

鉄鋼・鐵道・船舶用品　土木建築材料　パイプ・機械・工業用付属品
釜山府幸町二丁目　角野商店

大田名物　リンゴ　カステラ　忠南大田　中和堂

大連で一番確實な委託問屋は
委託賣買卸問屋　海陸物産　漬物類　罐詰
毛鶴森本商店

三中井の本年最終を飾る
歳末謝恩大特賣會
二十三日より三十日まで
▽！奉仕の至誠みなぎる……破格品のうづまき！
▽！全店をあげて比類なき……最終のおつとめ！

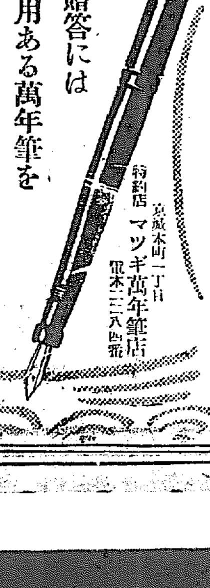
二十三日（明日の日曜は！）三中井の第三回　日曜特別サービスと新春用品の大破格提供
新春別仕立　明仙縞平袴　十八圓　二十圓　均一
流行の胡濱小紋　十五圓　十八圓　二十圓　均一
縮緬小紋と無地　二十圓　二十三圓　均一
御仕着用實用綿布破格提供
半襟雑貨一掃大賣出し
既製・オーバ・背廣・トンビ・特別奉仕
新型・子供服とオーバ原價大特價提供
其の他各賣場競つて破格品多數……
是非賑々しく御來店を……

二十日ヨリ二十五日マデ　歳の市
呉服品五割引提供
年末棹尾の大英斷!!
特別割引の奉仕提供
御支度には絶好の機會是非丸一へ……
御紋付　綾糸織着尺　仙台平御袴地　胡濱、金波着尺　ラクダコート地
其の他奉仕品も澤山取揃へてあります
丸一呉服店

完備した學校組織—婦人職業の指針—一年で立派な美容師になれる
總督府御認可—朝鮮で唯一つの
京城美容學校
生徒募集　研究生　一月十七日　本科生　四月一日　開始
（随時入學出來ます、志望者は學校宛—郵券三錢封入—申込めば直に規則書を送る）
京城府明治町二丁目　電話本局三七二七番

恩給金融
御利用の御方は是非一度當店へも御來駕下さい御有利に相談致します
各公社債・債券・株券問屋　京城府古市町三十五番地　江州屋本店　電話本局六九一番

年末年始の御贈答には
信用ある萬年筆を御すゝめ致します
パイロット高級萬年筆
カタログ進呈
特約店　京城本町一丁目　マツギ萬年筆店　電本二三八四番



既に歴然！朝のんで晩の氣分　トッカピン

濃い　うまい　トリスソース
よく振つて夫れから掛けて見て頂くと成程ソースはこの味よナと日本人の口はキットおつたやる！
代理店　株式會社鈴原商店

# 昭和三年の財界を顧みて（十八）

## 外米

昭和三年の鮮内外米輸入は鮮米豐作による米價安、並に暹羅やシヤム米積込人夫の罷業等に禍られて甚しく不振をきわめた。即ち昭和二米穀年十一月から本年十一月末までの累計は四十六萬九千石で、前年の九十二萬三千石と比較すれば四十五萬四千石の激減である。

**外米制限の効果** 内地では四月一日から外米輸入制限が施行せられ朝鮮もこれが適用を受けたもの、朝鮮においては範圍外に置かれたこと、および鎭南浦、釜山の兩地外米輸入組合が共同管理販賣を行つたことである

**外米の送移出** しかし、こゝに特記すべきは、内地において朝鮮の兩港由朝鮮米内地移出の外米輸入がことごとく減少したのみならず、特に八月頃にけミ一ドン玄米六百石余とサイゴン玄米五千余石とが逆に内地に向つて移出されたことであつた

**共同管理販賣** 共同管理販賣は鎭南浦と米價安のために外米輸入に依く困難に陥らんとする風が見えた際に京城外米輸入組合と釜山外米輸入組合が相前後して採用した方法である、この種の試みは朝鮮として全く初めてであつた際その効果について頗る注目されてゐたが、双方とも見るべき成績をあげた。釜山では七月から外米組合に對して實施し、今なほ繼續中であるが、京城ではミ一ドン玄米にだけ實施し、その手持ち品がなくなつたので十二月十日解散した取扱ひ高は約二萬石であつたと聞せられる。

## 粟

昭和二年度の鮮内粟收穫高は四百九十九萬四千石で前年より二十萬石の増收であつた、然るに一方米作も約二百萬石の増收であつたし内地の米も豐作であつたので鮮米の内地需要は非常に減されたやうな多量を見ず外米の鮮内輸入も前年より著減して四十六萬石に過ぎなかつた

**粟の輸入減退** 從つて滿洲粟の輸入に大影響をおよぼし昭和二年十一月より本年十月までの輸入高は百九十三萬五千余石と前年に比して六十三萬石の輸入減であつた、この傾向は粟の値段に加へるに米價安は滿粟の相場の不振を誘致するに至つた。この點より見ると從來滿洲粟はその値段を利用して鮮米補食用として輸入してゐるとされてゐたに拘らず、米價安にして比較的移出の餘地はない時はかへつて鮮内においては鮮米を食する結果となることを明かに立證したもので、朝鮮農家が必ずしも一概に粟のみに依らへられてゐたやうに經濟的に目ざめてゐないことを知ることが出來る

**粟は増收豫想** 本年は鮮内の一部には旱魃の爲に減收不良のところもあつて多少減收されてゐたが全鮮的に見れば作柄は良好で前期の收穫を豫想され作付八十一萬五千町歩、收穫五百三十二萬石と目されてゐる。在庫は昭和四年に於いて前年同期に比し十一日現在は一千三百萬石の收穫増加で、一方内地においても鮮米の內地需要の出廻りが... 

## 大豆

内地にむける一般暗の大豆の需要は大體約七百七十萬石と聞せられてゐるが、朝鮮の生産高は三百四十萬石に過ぎない。しかもこの遠源は大正九年頃以來滿洲の傾向であるが、この不足額を補給の役目をつとめるのは朝鮮大豆と滿洲大豆である。即ち昭和二年度の鮮内大豆生産高は四百七十四萬七千石で、このうち内地に移出されたものは百三十八萬九千石であつた

**大豆の作柄** 然るに昭和三年度の鮮内大豆作付反別は約七十九萬九千町歩と前年よりも北部の増加である然し本年の作柄は平安北道が良好である外かは一般に

## 金組令の改正理由

廿四日の議會に上提された銀行法貯蓄銀行法等に金融組合の內容の一部改正は貯蓄銀行法の實施に伴ひ金融組合に對し一部準據改正の必要を生じたゝめである

ついては四百四萬四千石の見當である、從つて前年よりも十七萬三千石余の減收となる譯である

## 金組の農改資割當

金融組合の明年度農事改良低利資金は總額三百十一萬五千圓で各道割當額は左の如く決定した

| | | | |
|---|---|---|---|
| 京畿 三十一萬圓 | 忠北 四十萬圓 | 忠南 四十五萬圓 | 全北 廿二萬圓 |
| 全南 五十萬圓 | 慶北 四十萬圓 | 慶南 二十二萬圓 | 黄海 十二萬圓 |
| 平南 十一萬圓 | 平北 八萬圓 | 江原 七萬圓 | 咸南 八萬圓 |
| 咸北 一萬五千圓 | 計 三百十一萬五千圓 | | |

## 年末の接近で 鮮銀券更に新記錄

### 一億三千三百萬圓

廿一日の鮮銀概況は、鮮銀券發行高一億三千三百六萬四千餘圓、正貨準備八千三百七萬八千餘圓と前日に比べて發行高、正貨準備共何れも三百七十餘萬圓の增發を示して遂に一億三千萬圓台の實現を見たが、前年から年末を通じて發行高を見ると大正十年十二月廿六日一億一千廿八十萬圓の發行高が最高で今年はそれ以來實に七年振りの新記錄を示した譯である。尤も昨年四月廿七日一億三千八百廿六萬餘圓の增發を見たが、財界混亂の非常對策を施した當時で、これは例外である。かくて本年の最高發行高については、今後年末が近づくにつれてまたゞ增發を見せ、一部では一億四千萬圓出現を豫想する向もあるが、鮮銀側ではそうは見てゐない、即ち本年は稀に見る金融緩慢で二十日までに地方への年末資金準備も終り昨今は地場銀行の歲末資金準備期に入つたが、各行共手許資金が豐富である關係上本年の最高額は一億三千五百萬圓見當であらうと豫測してゐる

## 下半期の銀行業績

### 豫想より良好

本年下半期の府内地場銀行業績は目下假決算中であるが案外豫想より良好であつた各銀行別の概算左の通り

**商業銀行** 預金は二千七百三十萬圓と前期より百萬圓増、貸出三千四百四十萬圓と百五十萬圓増で、貸出し金利は低下したが貸出增加で前期より多少增收、配當は前期と大差なく配當は六分の據置

**海東銀行** 二十一日現在預金四十二萬圓と前期より五萬圓增、貸出は九十七萬圓で、前期より千二萬圓增、諸經費期より幾分利益は多く三分配當を行ふべく議中

**韓一銀行** 預金七百萬圓を前期より七十萬圓增、貸出は十一月頃より増加し貸出八百萬圓に達したが、金利低下のため收入は見込であるが經費その他の關係で千圓程の利子減が見られ無配となる模樣

## 組銀の年末營業時間

京城手形交換所は、來る三十一日の手形交換、銀行開店時間について打合せの結果、本年も例年通り當日は手形交換時間を一時間延長し、これにつれて開店時間も開店午前九時から午後五時までを平素より二時間延長することに決定し、二十一日集會所から各行に通牒を發した

## 繭の需給は不均衡か

### 來年の繭増加

明年度の鮮內繭收穫豫想は本年（三十八萬五千石）の增收率から見ると少くとも四萬石の增收は間違ひないところとされてゐるがこれに對して、製糸工場の方は大部分製糸の新增工場が二百釜を揃ける外にさしあたつて具體的の計畫はない

## 取引所令は急がぬ

### 商工省は弱小取引所を喜ばぬ

### 本府も同一意嚮模樣

鮮內における取引所調査のため本府から商工省の鑛山取締官補永山事務官、島技師の三氏を囑託し今夏これが調査を行つたが、その調査報告はすでに本府に提出され目下本府ではこれが整理中であるしかし本府の取引所に對する態度は今村殖產局長が內地から歸城した際の商議長にもらした所によると、明年五月に仁取の營業期限が満了するのでそれまでには新設令を公布することを困難とする態度を示すに至つたのに鑑み、今の取引所令を公布されることは依然機くなつて来た、一方內地においても商工省は弱小取引所の整理に對しては寧ろ解散の希望を有し現に鎮岡取引所の解散になつてゐる、更にその他類似になつてゐる弱少取引所に對する方針を決定したらしく傳へられてゐるので本府から驛諸に對する調査報告はまだ內容を公表されてゐないが、大阪商工省が內地の取引所に對してゐると同一意見だとすると、鮮內に取引所を新設するが如きことは余り歡迎せぬものらしく、從つてその調査報告により本府で早急に取引所令の公布の必要を認めなくなつたものと見られてゐる

## 忠北線の延長工事竣成

朝鮮鐵道會社忠北線清安忠州間の延長工事竣工につき二十五日から運轉營業を開始することになつた、これにより忠北線は全長五十八哩四分、同社全線二百六十九哩九分に達したわけである

## 神戸取引所の業務規程改正認可

〔東京電話〕商工省は廿二日神戸取引所の米穀清算部定款及び業務規程改正の件を認可した

## 新設金組を公布

十二月廿四日附總督府告示第四百八十二號で慶尙南道に西面金融組合、江原道に玉溪金融組合、達穂金融組合、珍富金融組合の四金融組合新設を公布した

## 綿布良好

米棉四十五錢安印棉十錢高材料不勢ながらも大阪三品は良好にて新保合、當地規物界は暫止の買手控えに大阪相場安で買往文相場地方筋も新規の買物を見込み込み居り廿三日更に四圓方引締り氣配良好である

## アンモホス成分不足と問題

肥料取締規則の改正に當たつて當局は最近國外に於ける檢査を嚴重に行ひ、アンモホスは最近市場に出廻りの當局の取締方針で進むことゝなつた、即ち最近の平安商業會議所は二十一九、八のみで其の內容は水溶性燐酸一八のはずのもの一七、七、七溶性燐酸二〇、七に對し二といふ通しい成分の不正が暴露し、當局で今後取締を嚴重なる處分に附すべく目下協議中の模樣である。

年に對しては肥料取締規則の一般のことでもあり違反者に對し多くは注意勸告等に止めてゐたが中には數回にわたる注意にもなんら改悛のアトなく當局取締の手ぬるいのに乘じて益々不正利得を圖いてゐる向きもあるので、いよ〳〵當局も今後の取締にあたつては嚴重な取締方針で進むことゝなつた

## 株式

### 小締つたが場面は冴ない

**前場** 昨二十一日後場崩落の跡を受け、今朝は前通り甲を移して益々保合の趣を呈し、遂に前場を終つた、かくて昨後後止に比し大新三十錢高東新五十錢高であつた

**東京高の刺戟でまた小戻す**

**後場** 前場小締りの襲先、後場は東京中心の小戻りに又復ぢり高を示し強気を通つてゐたがかくて昨後場止に比し大新三十錢高東新一圓高であつた

## 警戒濃厚でまた氣抜け相場

當限納會も中四日に接近して來たので前場は東新中心の崩落となり昨後場は東新中心の崩落となり諸株一齊に軟化し從つて買手も大分整理された形跡があつた、かくの如くなので東新の安値には相當買物の反撥高を目見るのあつたが、敢然はこの邊目重にしてぎの込み買りは極めて控えてゐた、併し四圓の値をしつかりした大阪貿方針が探つてゐるから大相場の出現を前提としての形となり今朝の相場も再び氣拔けの姿であつた

## 政界が好轉しても年内は無相場

政策の分野も漸次明白となり政友は愈々絶對多數の域にまで達した、ので今後、まずまず安定と見て差つかいない、かくの如くなので普通なれば年末景氣と相俟つての間は時モハヤ株界には持込まれた筈ではあるが何分この事は薄く却つて金解禁問題が重大化し、かつ、將來の問題に乗じて、年來の相場は尚更沈滞してゐる、此處に今後米政界が變化しても相場には大した影響もなく從つて年内は無活気な相場で終るものと見られる

## 仕手の向背は注意を要す

昨後場は又復殷賑の當面きで崩落したが、今朝は入氣の冷靜と反動によつて小締りの狀態を呈した、かくの如くなるも目先の材料缺乏の際此邊新規に買進む向はなく却つて戻りは手詰めの買物のみであつた、何分此度の相場は仕手の策動によつて支配されてゐるものであるが現在の如き財界不況に際し大

## 代引激甚し

### 大新日歩四錢高

日先材料は缺乏であり只仕手の策動に依り相場に影響を齎してゐるので今朝も大分變化を見せた、即ち京取は四錢方引上げられ代引も二十枚と二十枚を滅らして三十四枚も一千六百二十枚と四百八十枚を激増し、東新は一千百廿枚と四百四十枚を減少した

## 手仕舞物で商内は不振

相場は依然小高下を繰返してゐるし又目先もこれと目すべき材料も

## 取引停止取消

一日京城手形交換所から當座取引停止處分を受けた清涼飲料株式會社は十二月廿五日交換所の手形交換所への手形を取消しになつた

## 海外經濟電報

對外爲替（鮮銀建値）廿二日 倫敦 一志一八片一六分の二 紐育 四五弗八分の二 上海 七二兩二分一

| | |
|---|---|
| 西貨銀現 | 二六片一六分の三 |
| 紐育銀現 | 五七弗八分の三 |
| 米棉 | 四弗八五仙八分の三 |
| 米棉先物 | 四弗八五仙八分の三 |
| 印棉 | 四十五盧比安 |
| スチール株 | 一五七弗四分の一 |
| アナゴンダ株 | 一一〇弗二分の一 |

## 落穂

▲一銀の後川支店長、鐵道に水銀の一日は平手から約二時の演説、▲何故かといろ〳〵調べた結果▲英語の資格と知れた▲まさか洋行でもあるまいが▲一銀は外人は相手に英語は得意だ▲二多い▲漢川氏英語といへば▲漢川氏英語は得意だ▲一寸醉醒いてゐる鮮な一▲英語とゝの中三井の陳川鐵道部長、會話が得意で、物產の隆一との評▲その爲か日本語は英語より不得手なことだけは確かだ▲本社一人一票投票、ハーモニカで最高の賞品を獲得、三井物產内から數千の投票があつた▲何んでも交渉が三井にゐる關係で三井の勝敗の後援となつたのだ▲美しいことである

## 鮮銀概況（廿一日）

| | | |
|---|---|---|
| 發行高 | 一三三、〇六四 | 増 三、七〇四 |
| 正貨準備 | 八三、〇七八 | 増 |
| 保證準備 | 四九、九八六 | |

## 日銀概況（廿一日）

| | | |
|---|---|---|
| 發行高 | [illegible] | [illegible] |
| 正貨準備 | 一〇八八、〇〇〇 | |
| 貸出高 | [illegible] | [illegible] |

東京ニール（廿二日） 先月渡九月 乃至一錢一厘
無條件 一錢 乃至一錢一厘
書通 一錢 乃至一錢一厘

## 株式（廿二日）

| 銘柄 | | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 京取 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新 | 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鐵取 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 大新 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 久原 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 仁取 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 安取 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 朝新 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 東鐵 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 金剛 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

| 銘柄 | 算定 | 日歩 | 代引 |
|---|---|---|---|
| 取 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 取 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 取 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鐘紡 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 原 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

▲以上二日分日歩

## 短期出來高

| | | | |
|---|---|---|---|
| 短期 | 出來高 | 累計 | |
| 當日 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 東京現株

| 銘柄 | 前日 | 本日 |
|---|---|---|
| 株 | [illegible] | [illegible] |
| 新 | [illegible] | [illegible] |
| 銀 | [illegible] | [illegible] |
| 新 | [illegible] | [illegible] |
| 取 | [illegible] | [illegible] |

## 大株短期

| 銘柄 | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 大新 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 大新 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鐘紡 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鐘紡 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 久原 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 久原 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 東新 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 東新 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 日魯 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 日魯 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 今日の手口

東新、買方大林二〇〇止崎六〇田中道三〇▲買方新田二〇〇松山一二〇

## 本玉

二十二日前場に於ける百枚以上の手口左の如し

## 期米（廿二日）

### ▲仁川

| | 前場 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| 一節 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二節 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 三節 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 四節 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 五節 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 六節 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 七節 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八節 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九節 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十節 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 期米

### 阪地高を移し急騰す

#### 新規買と利喰出現

**前場** 今朝は阪地の下放れを

▲京取 賣方新田一七〇京證三六〇古川一四〇▲買方金秀八七〇成清五一〇松山四〇〇洪致二五〇田中友一八〇大林一二〇
▲大新 賣方洪致一〇〇▲買方松山一七〇

## 新年初相場豫想

### 初立會（一月四日）

京取株 短期取引前場寄付値段
仁川期米 前場三月限寄付値段

右豫想を左記要項に依つて懸賞募集します

賞品 一等 金側懷中時計 二人 二等 金卷繪硯箱 四人 三等 エバーシヤープ 十人

各題を通じ十六名を限り贈呈します、適中多數の場合は抽籤を以つて定め適中者なき時は最も近いものより順位等級を定めます。

締切 昭和四年一月三日本社着分まで
發表 昭和四年一月七日
宛名 住所氏名を明記して『京城日報經濟部』宛のこと

注 葉書に一人一枚一題限りとす（兩題を葉書一枚に連記は無効）

京城日報社

## 古米の暴落は買氣を唆るか

地の氣崩れで先限二十四圓十五錢と前止より十四錢方の反落に寄付き、二節は更にメ五錢三節メ二錢と崩落せしも四節は十四錢と下文へ歩調を呈した

現在古米の出來値は⑥四の四圓だが先づ二十二圓見當であるが、之れを外米の出來値と比較すると百米二十二圓所であるから古米と外米の鞘は著しく接近して來たのみか、其の外米が目下端境期の爲め産地が割高を呈し現在買付せる品を輸入すると二十三圓以上につくらしく從つて外米商側では此の上外米を購入するより古米を選擇する方が却つて將來に樂みがあると見る向が多い、若し此の古米が二十一圓所に暴落する事になると此の種の買氣を喚起するやも知れないと見られてゐた

## 利喰ひ戻しか

明年三月限に對する古米が格付決定するや、二月物が愈々古米の捨場と見て益々賣物を喚起し遂に二十三圓七十錢際に暴落せしも當限落後阪地の情勢も大して惡化せべき形勢も見へないのと正米が當地の出廻り薄で手堅き商狀を維持せる爲め賣方の利喰ひを呼びて四圓臺に回復せしものと見る外材料とすべきものはないか、古米先れざる相當賣込で居る揚句、て此の反動とも亦過ぎ反動でも一段の高値を出現するやも知れないと見られてゐた

## 古米の悲觀で反動が起るか

現今の相場が古米先れの瞬間を受けて居る事は勿論來る三月限からは古米を排斥する意味で格を二圓六十錢も落される事に決定したので此の二月限は古米の捨場所と見て悲觀人氣は益々濃厚となれるが、否に付き或玄人筋は曰く、目下の所古米は新米に壓迫されて誰れも相手にする者がないが明年の二、三月頃になると新米の味が落ちるので古米を少々位混合しても買行きには影響しないからそう悲觀したものではないと思つて居る、殊に本年は古米の潤澤に而て誰れも思惑的買みを避け內地の問題筋は勿論小賣商に到るまで庭を透かして少々玄米白米の賣行きが好くなると一般が古米先れを悲觀し過ぎて居る丈け其所に反動作用が起らないとも限らない云々と

## アト又引返す

**後場** 前場引阪地高を移して急騰を演じたが、後場は又復反落を演じ阪地高を移し

採合ひしが、アト阪地の手堅き商狀を受けて⑥の買物で二節も九十錢と鍛と併返しの戻り賣りと小鞘の連續を呈し四節は四圓十八錢から四節十四錢から廿九錢と急騰を演じて前場を終つた

物二十三圓、十錢と前日の止値より十四錢安に寄付、其ハナ⑥の賣誘みと⑥の買物で二節も九十錢と鍛と併返しの戻り賣りと小鞘の連續を呈し三節九十八錢から四節は四圓十一錢と反撥し繰りと見る新規の買物と賣方の利喰急ぎ現れ八節十四錢から廿九錢と急騰を演じて前場を終つた

○桑野健治商店

仁川府海岸町三丁目
仁川米豆取引所取引員
電話長三九番六三九番

## 此邊の納め相場か

各店に於ける建玉の增減を見るに先物は⑥が前日の賣入より千石殖り玉が多へた切りで其他は殆ど買玉が減少して居る、此の點から見ても最早新規に乘出す者より仕込んで居る玉の手仕舞を急ぎつある事が窺はれると同時に大納會を控へ餘す所僅か二日しかないので此邊の納め相場ではないかと觀測されてゐた

期米 ⑦ 仁川海岸町 電話二二〇・六五・三七 流淵取引店

## 大豆

### 大豆全部出來不申

## 正米

**京城正米** 荷主連は依然強氣で借み氣構なれど當局筋は何分年末も愈々接近したため手持越しは避ける方針にて極く必需の外見合せ商狀にて相場は頭打ちの振合であつた⑥三等二十五圓八十錢四等廿五圓三十錢田園玄米上物二十三圓物五十三錢中物二十三圓下物二十二圓四十錢精米⑧合持特白米百キロ二十四圓二十錢一等白米二十五圓後昨白米二十五圓八十錢上物七十錢三匝五毛中物七十錢一匝下物六十八錢

**大豆** 産地は初荷待ちに出廻り細りなるもそれとて内地が値頭は取つて來ないので相場は一服模様であつた前日十七圓二十錢長湍すも四圓二十錢余汗十六圓八十錢

**仁川正米** ⑥四三等廿五圓六十錢四等廿五圓廿五錢⑨三等十五圓八十錢玄米三圓四十錢十錢⑩四等廿三圓九十錢挾良上物七錢四匝五毛⑤新物七錢三匝五毛在米精七錢一匝五毛一等白米⑨印二十七圓十錢精米⑪合一等白二十七圓十錢は本日の出來値なるも產地の出廻り薄で斷つた品は買付困難の狀態であつた

**群山廻米報**（廿二日）

| | | |
|---|---|---|
| 船便 | 玄米 | 一四〇〇〇俵 |
| | | 六〇九七俵 |
| 汽車便 | 玄米 | 一二、五〇八俵 |
| 牛車便 | 玄米 | 〇五俵 |
| 合計 | 玄米 | 一五、〇四俵 |

## 下關

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 先限寄付 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |

## 桑名

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 先限寄付 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |

## 鮮內延べ（廿二日）（前場）

| 產地 | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 大豆 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 一月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 大連（現物殿良豆）

| | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 十二月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 一月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 營口（現物丸七四等）

| | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 十二月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 一月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 大阪期米

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 當寄 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |
| 中寄 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |
| 一節 | [illegible] | [illegible] |
| 二節 | [illegible] | [illegible] |
| 三節 | [illegible] | [illegible] |
| 四節 | [illegible] | [illegible] |
| 五節 | [illegible] | [illegible] |
| 六節 | [illegible] | [illegible] |
| 七節 | [illegible] | [illegible] |
| 八節 | [illegible] | [illegible] |
| 九節 | [illegible] | [illegible] |
| 十節 | [illegible] | [illegible] |

## 東京期米

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 當寄 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |
| 中寄 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |
| 一節 | [illegible] | [illegible] |
| 二節 | [illegible] | [illegible] |
| 三節 | [illegible] | [illegible] |
| 四節 | [illegible] | [illegible] |
| 五節 | [illegible] | [illegible] |
| 六節 | [illegible] | [illegible] |
| 七節 | [illegible] | [illegible] |
| 八節 | [illegible] | [illegible] |

帳入値段 當限 中限 先限 昨期高（石） 出來高 累計

## 大阪米穀取引所

| | 當限 | 納 | 賀方 | 取組高 |
|---|---|---|---|---|
| 前場 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 後場 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 兵庫

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 先限寄付 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |

## 大阪棉花

| | 寄付 | 止め |
|---|---|---|
| 前場當限 | [illegible] | [illegible] |
| 先限 | [illegible] | [illegible] |
| 後場當限 | [illegible] | [illegible] |
| 先限 | [illegible] | [illegible] |

## 大阪綿絲（二十五センチメートル）

| | 前場 寄付 | 同引 | 後場 寄付 | 同引 |
|---|---|---|---|---|
| 十二月限 | [illegible] | [illegible] | 休 | 會 |
| 一月限 | [illegible] | [illegible] | | |
| 二月限 | [illegible] | [illegible] | | |
| 三月限 | [illegible] | [illegible] | | |
| 四月限 | [illegible] | [illegible] | | |
| 五月限 | [illegible] | [illegible] | | |
| 六月限 | [illegible] | [illegible] | | |

## 橫濱生絲

| | 寄付 | 止め |
|---|---|---|
| 前場當限 | [illegible] | [illegible] |
| 先限 | [illegible] | [illegible] |
| 後場當限 | [illegible] | [illegible] |
| 先限 | [illegible] | [illegible] |

◎現物揚替 [illegible]

## 綿布

| | 前日 | 本日 |
|---|---|---|
| 後寄 | [illegible] | [illegible] |
| 大引 | [illegible] | [illegible] |

## 大阪砂糖前後場

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 當限前 | [illegible] | [illegible] |
| 當限後 | [illegible] | [illegible] |
| 先限前 | [illegible] | [illegible] |
| 先限後 | [illegible] | [illegible] |

大阪砂糖現物 日糖（S丁）現物 二十圓四十錢 [illegible]

## 京城手形交換高（廿二日）

| | | |
|---|---|---|
| 枚數 | [illegible] | |
| 金額 | [illegible] | |

## 市中小賣標準價

| | |
|---|---|
| 丸キ四等鮮米 | 二五圓三〇 |
| 白米卸値（百斤） | 一九圓五〇 |
| 仁川一等白米 | 二七圓一〇〇 |

# 義人俠勇實錄 後藤半四郎（79）

桃川如燕口演　野口紅涯畫

新之丞は久し振にうつを欲じようと酒を飲んで新『食の物を持つて來て頂ひたいが』〇『へエかしこまりました、お待遠さま』新『殊家には珍しい印が出てゐるナ。髑髏の兜が障子に書いてあるが、何ぞこれについてのいはれがあるか』〇『左樣でございまして、そのいはれと申しますのは酒をグッと飲むことを兜を冠ると申しますしかし兜にもいろ〳〵ございまして、髑髏を冠る者は大將分でございます、わたし共へお出でになるお客さまは皆大將分ばかり、それで髑髏を看板にいたしました』新『なる程、それは面白い洒落だ、酒を今一つ持つてまゐれ』飲んでゐると新之丞の向ふにゐたのは中間態の人物二人縞羅紗に袖色の木綿の三尺、頭には山道の手ぬぐひを卷きつけてゐる』〇『オイ八、いゝ加減に切り上げようではねえ

か』八『ナニ、切り上げると、べらぼうめ漸くに酒の味が出て來たんだ、オイ番頭あんころ餅をもう一枚もつてお出で肝を入れて來てくんねえ、ホ、高くなることはわかつてゐる。それだけの錢を持つたらよからう。中間だつて今日は金を持つてゐるんだ、なアおい次郎兵衞、もう一つ鱈い所を飲め』次『お使が遲くなると御用人さまに叱られるぞ』八『まアいゝ、途中に酒を商してゐる所があつてそれでおそくなりましたとかういふさ、そも御使だ』次『汝えは智惠があるナ時に今日はどこへいつた』八『お茶屋ケ池の市橋の屋敷までいつた歸りだ、こゝで一杯飲まうとわざ〳〵廻り道をして來たが、何しろ酒がいゝからな』次『所でおめえは近頃いつちつても滅い顏をしてゐるが、大分懐が暖いナ』八『それはいゝわけがある、殿さまは苦勞人だからの、時々お小使を下さる』次『ウーム、おめえの所の殿さまはわかる方だ、それにい、男だ、それにしても樣は人間とは思はれえ樣な顏をしてゐる』八『ひどい事をいふナあんな顏をしてゐても心意立はやさしいし』次『何だつてこれちやアねえか、殿さまはお醉さまだつての』八『口が

過ぎはおめえなども一つさがし出すがよい』次『ウーム、どんな株を持つてゐる』八『まア一杯のめ、修つくりその株のことについて話してやる、實は去年の八月の十五日だつたナ、八幡さまの祭りで樂しは大きう人が出てゐた。知つてゐるだらう』次『ウンそれがどうした』八『その時に殿さまがお祭りに出かけてよ、おれが供をして行つたが、歸りに鳥居前の小料理屋に上つて一杯飲んだおれもその時はお相し身に鰻焼きで供待ちで飲んでゐた、その中に殿さまがそこを出て……オイ次郎兵衞話ばかり聞いてゐねえで一杯ついでくれ。これからが株になる話だ、いゝかよく聞いてゐろ』次『人之顏は少し醉の話を聞かぬやうな顏色をして聞いてゐる。さうとも知らず』八『おい次郎兵衞おれはびつくりした』次『なんだびつくりしたとは』八『まア聞きなよ、八幡さまにお詣りをして、鳥居前でお酒を飲んでよ、渡船の上らねえ中にと急いでくると……まアよさう、これから先をおれが話をするとお主に株をとられるやうなことになる』次『そんなことをいはねえで話をして大丈夫だ』八『それはいけねえまあよさう』

は若徒だ、死んだ大殿さまが見立つて姫にした、尤も御縁もその當時は近習だつたが殿さまの器量に惚れ込んで、是非あの人でなければ姫には取らねえといつたばかりにたう〳〵ご養子になつた、何しろ一對なしで飛んであるいたこともあるから。思ひやりがある。それにしてもおめえの面倒をよく見てくださるな』八『それは見なければならねえ譯がある』次『ウムわかつた、隣々お鞍をおくな。その居所を知つてゐるから殿さまにはれねえやうにとそこで小遣ひをくれる』八『そんな顏ちやあねえ五百石の殿さまだから家の一人くらゐ置いたところで奥さまも否應はいはなからうがそんなことはねえ』次『それではどういふ譯だ』八『それがあつて小遣ひをくれる』八『それが大變なことなんだ、こういふ

第七千五百七十一號　（明治卅九年八月十日第三種郵便物認可）　THE KEIJO NIPPO　（日曜日）　昭和三年十二月二十三日

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

# 新年増大　婦人世界

## 男女交際の実際問題座談會

男女交歡の多い時節柄、本號にはこの四人の方と編輯同人との男女交際の實際についてのお話を公開されました。少年少女が手をつないで歩く頃のお話から男女共學男女同室の問題、結婚前の所謂年頃の男女の問題、多くの男性に交る職業婦人についての貞操問題等なにもかも言ひつくされてゐます。

東郷元帥に仕へて私の受けた感化—日本赤十字社京都支部 石川キヨ子

アッキ洗粉本舗女主人の苦心談—記者

夫の月給による家計の立て方—嘉悦孝子

お乳のよく出る食物は何か—岡本博士

民間肺病薬としての動物の生血—鴻上博士

動物の生血で肺病を癒した體驗—牛、豚、スッポンの血で癒した三人の方

## 現代の若き女性のために　農學博士 新渡戸稲造

モガ—モボ—等社會の思想風俗の動くに從ひ其中に生活する事も複雑になり、うかうかと道をふみ外すと一生の身の破滅にさへなります。正道を説く修養訓

若き女性の幸福に生きる道

現代女學校教育改善運動—帝大教授藤村作博士の新しい良妻賢母主義による徹底的な提案

赤坊が要求を訴へる三種の泣方—赤子には三種の泣方があつて、それで何が欲しいかが必ずわかる。

心の持ち方で安産する法—根本博士は姙婦のシッカリ腹の据へ方、心の持方で安産できるお話。

素人に出來る月經異常手當—どなたにも多いこの病に就いて大石博士の御説明です。

## 食物による姙娠調節法發見　醫學博士 佐伯矩

食物の如何によつて姙娠するかしないかが分れるといふ事が佐伯博士によつて發見されました。何を食べたら姙娠し何をたべたら姙娠しないか本號に發表。

### 家庭和樂の頁

二十四家漫畫 家庭漫畫集

樂しいお正月物語 七篇

新案奇抜 新年室内遊戯

優等生にする育兒法
脚氣に卓効ある酵母
洋藥にまさる漢藥
小兒肺炎豫防法
すぐ出來る西式健康長壽法
藤村氏新夫人訪問記
新春の流行だより
感じの好い室装飾法
年賀狀の書き方手本
子供のお習字上達法
新春の玄關の花
勅題の投入れと盛花
英國風の寢衣仕立方
脂肪足の足袋はき方
禮式の服装と髪
心得べき餅の知識
お正月の重詰料理
勅題に因だ會席料理
腰丼飯・鍋料理八種
家庭パンの造り方
ホットケーキの作方
我家で重寶の物三三

### 六大長篇小説

沈默の塔—加藤武雄
女性讃—片岡鐵兵
霧の夜の客間—淺原六朗
甘栗の味—仁科春彦
鴛鴦愛慾陣—下村悅夫
妖しき花—長谷川時雨

男女禮装の正しい着け方—大妻高女校長
お正月の不意の來客の即席料理—婦人記者
必度おいしいお雜煮の作り方—割烹女學校長 秋穂
お正月の西洋料理と支那料理—大妻高女講師
冬向洋服類と附屬品の洗濯法—婦人記者
お腹を小さく見せる着附の仕方—三越美容室 小口みち子
頬紅と口紅のさし方秘訣—丸ビル美容室 小林綾子
水仕事しても手の荒れない秘訣—星野美容室 星野友子
若禿若白髪で悩む人々の福音—醫學博士 徳永

## 本冊と同型の『菊判別冊附録 家庭手藝全集』

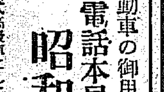
新春の趣味ある手藝は本全集から生れるでせう

これ一冊あれば何でも出來ます令嬢も奥様も必携の書　十五部門廿七篇

毛糸編物篇—高野貞子
レース編物篇—中村古里
マクラメレース篇—河野冨子
タッティング篇—金澤節子
ビーズ篇—大妻コタカ
日本刺繍篇—松岡冬子
歐米刺繍篇—岡谷いく子
毛糸刺繍篇—稲毛多喜
リボン刺繍篇—岡田松代
リボンアート篇—大妻コタカ
クレープペーパ篇—宇田嘉代
摘み細工篇—松崎信子
袋物篇—山木くら
描更紗、蠟纈染、コンバル染—富田
紋染クレオン染—服部
雜篇

特價七十錢　送料附録共六錢五厘（半年分參圓二十錢 一年分六圓二十錢）

東京京橋 實業之日本社 振替東京



自動車の御用は
電話本局一七三九番
昭和自動車部へ
最新式高級車にして乗心地良く輕便迅速親切をモットーとする一タクシ・ハイヤーを御利用下さい
京城永樂町電車停留所前

# 世界童話全集

第一回配本　松村博士著　日本童話集　全國書店にあり 申込即時配本

第二回配本　金田先生譯　グリム童話集　日本に初めての全譯　一月中旬配本

今すぐお申込を
日本〆切

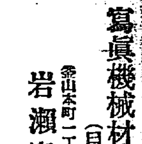
實物の威力、我等の誠心、遂に世をあげての賞讃に迎へられ、申込殺到、堂々今夜を以て〆切る。願はくば躊躇して千載の悔いを遺し給ふこと勿れ！

申込金不要

全部二十四冊　毎月一冊配本・四六大判無地ラフ紙　平均六百五十頁　總革クロース装幀　金文字・金模様　天色・極美本・美麗挿繪入　送料十八錢　特製函入　特製美麗装飾本　壹圓五拾錢

申込は最寄書店又は本社へ（内容見本書店にあり）

東京・牛込・若松町　近代社



寫眞機械材料（目録進呈）
岩瀬寫眞機店
電話七五〇番
振替京城七六八番

# 名人八段・指將棋全集
# 関根金次郎集

第一回配本中
人氣益沸騰す

締切目睫に迫る！
書店に又は發行所に即刻申込あれ。躊躇は永遠の悔です。

内容見本　御申越次第急送す

十二月廿五日締切

第十三世名人「關根金次郎集」が終に出た。關西の覇者坂田三吉氏との火の出るやうな決戰、簑多七郎七段との血の滲むやうな對陣を始め、現代高段棋客との幾多の對局は、これ皆千歳に傳ふべき金字塔だ。本書を編むに名人は其の六十年の棋士生活より代表的棋譜八十六局を撰んだ。百局の豫定が十四局減じたのは嚴撰に嚴撰を重ねた結果だ。是等の名棋譜を盤上に並べ、名人自身の解説を讀まれよ。そして將棋の妙諦を悟れ。

第二回配本　大崎熊雄集
第三回配本　木村義雄集

| 豫約規定 |
| --- |
| △全十二卷。四六判一册五百頁。 |
| △申込金。一圓五十錢 |
| △毎月拂。一圓五十錢 |
| △一時拂。十六圓五十錢 |

東京麹町三年町二　大森書房　振替東京二一六四六・電銀座二一六八

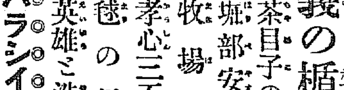
# 少女の皆様！早く御覧！早く早く!!

新年號　少女倶樂部

大評判です！全國少女方大喜びです

名作小説　家なき兒
優しい少年、家を持たぬ悲しい少年のお話、これを讀んでどうして泣かずに居られませう。

武勇小説　月かげの道（李行友風）
少女小説　七本椿（吉屋信子）
探偵小説　正義の楯（宮崎一雨）



冒険小説　茶目子の日記
義士物語　堀部安兵衛
少女小説　牧場の子
孝行美談　孝心三五の春
少女小説　毬の行方
外國小説　英雄と洗濯娘

トテモスバラシイ！
附録が左の通り!!

美本　世界ことわざ物語
美しい口繪入りで面白い物語が澤山！二百餘頁

名画カレンダー
便利で為になる、一流傑作の名畫入り十二枚

少女數へ歌大双六
（須藤しげる先生の名畫）とても面白い大双六

ヨーヨ遊園競技盤
面白い〜何遍やつても飽きない投物業の遊び

以上はホンノ一部分です！
此外名作傑作山の様に澤山!!
賣れる〜！全國の少女方大騒ぎ！
賣切れたら大變！直ぐお求め下さい
定價はタッタ！六十錢（送料五錢）

東京本郷（振替東京三九三〇）
大日本雄辯會講談社

## 奉天で歡待された床次氏

【奉天特電】床次竹二郎氏の今回來奉に對する支那側一般の空氣は頗るよく 殊に張學良氏は衷心床次氏を信じ措置態度が兎角慈父に接する如くであつた又楊宇霆氏これまで一切日本人と交際せずたとへ林總領事の招宴あつても行かない彼が今回床次氏の招宴に來た事はあきらかに床次氏の德望に敬服した爲めである 要するに床次氏の奉天に來た事は確に大なる效果があり又床次氏自身も相當の或る確認を得たといつてゐた(寫眞上より床次氏、張學良氏楊宇霆氏)

支那の誠意認められ

## 山東撤兵近づく

### 政府部内に其の論漸く擡頭 床次氏歸京後具體化か

【東京電話】最近山東一帶の情勢は概ね平靜に歸ししかも南京政府は我居留民の生命財産を保障する目途の下に保安隊約一萬を濟南並に膠濟沿線要地に配置しつゝあること明白となつた結果大體我政府の撤兵時期も漸く接近して來たとの說が政府部内に擡頭するに至つたが恐らく床次氏の歸京を待つていよ〱具體的に論議されるものと察せられてゐるしかして撤兵のあかつきには間接的に諸懸案の問題は簡單かつ有利に解決して現下日支交渉の難關と目さるゝ濟南事件の解決を見るものとされてゐるが床次氏今回の渡支は支那側の觀察にあるは勿論なるも寧ろ撤兵誘因を促進する一手段として行はれたものであるとの見解も行はれてゐる

### トーマ氏退京

【東京電報】國際勞働局長アルベール・トーマ氏は二週間余の滯京プログラムを終つたので二十二日夜八時四十分發退京した

### 池上總監 床次氏と會見 京城驛に出迎へて

歸朝の途にある床次竹二郎氏は二十三日午前九時五十分着列車で京城通過一路歸東することになつたので池上政務總監は京城驛に氏を迎へて會見することになつてゐる

## 八條子の辭任から 研究會又紛擾

### 作意なりとて伯爵側憤慨す

【東京電報】去る二十日研究會の常務委員に當選し、これを承諾した八條隆正子は今回中央倶樂部長に就任したとの理由で突如二十一日の常務員會席上常務委員辭任を申し出で二十四日の總會で承認を求めることゝなつた氏が當選辭退の形式をとらず辭退に當選を承諾した後辭任の形式をとつた事は次點酒井忠克伯の當選を妨げるため故意になされたものとされ伯爵團の感情を硬化せしめたが子爵側は補缺選擧において伊東祐弘子を推さんとしてゐる

## 民政黨新に 宣傳部を設置

### 黨務遊說兩部の外に

【東京電報】民政黨首腦部間には黨務部遊說部の外に新たに宣傳部若くは情報部を設けんとの議有力で或は來る一月の大會において黨則を改正し明年度よりこれが實現を見るべしと傳へられてゐる斯くなれば各方面の情報を蒐集しかつ主として文書による全國的宣傳を取扱ひ以て首腦部の最高政策に資すると共に各地方に對し政情を傳ふることになるべくしかしてこれが部長としてはすでに幹事長小泉又次郎氏の要望多く更に[illegible]元太郎氏或は越を變へて一宮房次郎氏等が有力な候補者となつてゐるやうである。

## 委讓と暫定輕減 各別個に提出

### 大藏省決議す

【東京電報】地租、營業收益税の委讓は現内閣が斷行せんとする唯一無二の政策でこれに關する法律案が第五十六議會を無事に通過するか否かは實に内閣の運命を決定するものであるしかして政府が委讓法案と暫定輕減案とを別個の法律案として提出すべきか又は同一法案とすべきかは各方面から注目せられてゐたが二十一日の大藏省では委讓法案と暫定輕減法案とは別個の法律案として提出することに決定した

### 藏相首相訪問 議會對策協議

【東京電報】三土藏相は二十二日午後五時三十分田中首相を官邸に訪問し來會提出の大藏省豫算案並に民地豫算案並に財政問題に關する議會對策等につき約一時間にわたり協議した

### 自作農案への 融資に反對 簡保小委員會

【東京電報】二十二日の簡保委員會

面において自作農問題に對する我黨の態度について反對論強硬で自作農案の前途に暗しの感がある

## 岡田海相から 海軍豫算說明

### 各派代表者を招いて

【東京電報】岡田海相は二十二日午前十一時から霞ヶ關の首相官邸へ衆議院の各派代表者を招待し海軍側から岡田海相はじめ内田、山梨兩次官、松本參與官加藤軍令部長、左近司軍務局長等出席、政友會から島田・堀切・森恪の各代議士外十五名民政黨から斯波貞吉、清水留三郎外七名、新政倶樂部から高島順作氏外四名、第一控室から鶴見祐輔の各代議士に元田議長、清瀨副議長、堀切書記官長等出席午餐を共にした後海相から海軍の明年度豫算に關し詳細說明をなし諒解を求むるところあつた

## 大禮使總裁宮から 御慰勞の賜餐

【東京電報】閑院宮殿下には二十二日正午大禮使近衛長官、關屋次官以下各大禮使高等官三百三十名を閑院宮邸に召され御慰勞の午餐を賜はつたが當日は記念品として近衛の鏡臺を形どつた閑院宮家御紋章附ボンボニーを賜はり午後二時過ぎ散會した

## 市來市長以下 各助役も辭職か

【東京電報】東京市會の解散に伴ひこれにより選擧された市來市長以下各助役も當然辭職すべきであるとの意見が各方面に行はれ、東京市は或は議決執行の機能を失ふのではあるまいかと頗る注意されてゐるが、市長は豫算を編成し終るまでは職にあり、これを新市會に提出したる上改めて進退を考慮したい意向であるが、政府方面では案外早く辭職するのではないかと見てゐる

## 山梨總督夫人入城

山梨總督夫人は令息同伴途中下關まで出迎へた尾間秘書と共に廿二日夜入城、驛頭には依光秘書官その他本府各局部長夫人等多數の出迎へあり、本社寫眞班のマグネシユームの光りを浴びながら稲田驛長の先導で一先づ貴賓室に入り差遣しの自動車で官邸に向つた

## 不戰條約批准案と 巡洋艦建造案

### 休會明の本會議に上程

【ワシントン二十日發電】米國上院は問題の多い不戰條約批准案および巡洋艦十五隻建造案を共にクリスマス休會明けの本會議に上程せんとする外交委員長ボラー氏の提議を可決した、因に議會の休會明けは明春一月三日である

## 英支條約調印と 英國官邊の態度

### 自由政策實行の機到る

【ロンドン廿一日發聯合】英支條約がいよ〱南京において調印を了したに對しロンドン官邊では右條約の成立は英支關係を健全な基礎に置く第一階梯なりとせられ右は更に英支關係に新しき時代を劃するもので英國はさきに宣言した對支自由主義政策をいよ〱實行する機會が到來したものであるといつてゐる

## 新勞農黨 創立の日

【東京電報】新勞農黨創立の日!過ぐる四月の解散から血の滲む八ケ月の苦闘の後、今日、復活の叫びをあげる本所公會堂の會場附近は、朝八時頃から早くも押寄せた數百の會衆が列をなして寒風の中に立ちつくしてゐる、十時十五分右手ドアーが一つ開かれた、例によつて物々しい警戒である一人一人珠數の様につながつてポケツトの内かくしから帽子の中まで調べあげられ、備へつけた用紙に姓名、本籍、住所、職業を記入させられる

○『所屬はありません』

△『何でもいいから書け』

○『では婦人同盟としておきませうか?そんなものはありませんけど』

▲『ヨシヨシ』

喚聲と罵聲、警官の間に險惡な問答が交される、舞臺の背後には『言論、集會、結社の自由を與へよ』『階級的戰線統一萬歳』『我等の黨を守れ!』『大膽に、細心に、嚴肅に』等のスローガンが壁太に掲げられ廊下の壁には『戰闘的結黨萬歳』『萬國の勞働者團結せよ』等熱烈な句の赤刷大ポスターが一杯に貼りつけられてゐる、會場の内外は漸々緊張を加へ充滿した空氣が一杯に流れて行く、大山郁夫氏、山本宣治代議士等がせはしさうに場内をかけ廻つてゐる、全國から動員された代議員、傍聽者一千人が會場を埋めつくした十二時、入口はピタリと締切られた警官の嚴重な入場檢査に手間取つた爲め豫定より三時間後れて午後一時漸く開會が宣せられた

## 新勞農黨 創立大會 ―第一日―

【東京電報】新勞農黨創立大會第一日は二十二日午後一時から本所公會堂に開會細迫兼光氏の開會の辭に次いで議長に大山郁夫氏を推薦し次いで上村(東京)、原村(京都)、宮岡(?)、鈴木(北海道)の四氏を副議長に選び勞農黨が殘して行つた政治的自由獲得鬪爭を益々具體化せねばならぬいささかの讓步をなさず鬪爭を抛棄せず鬪爭に依つて結黨せよと大山郁夫氏の議長就任挨拶があつて臨監演說に移つたが京都府代表として出席した[illegible]氏は社會に階級の存する限り階級鬪爭は絶へない合法的政黨としての形態をもたなくとも勞農大衆の利益のための鬪爭は何等差支ないこれは支配階級の御機嫌を伺ひながら存立する合法議會政黨の[illegible]の力をもちうると述べ中止を命ぜられたかくて綱領委員會々務の報告あり[illegible]名簿規約の決定を保留して午後四時二十五分散會した二十三日第二日は午前十時から開會のはず

## 水谷代議士、除名說出づ

【東京電報】新勞農黨準備會所屬京都府選出代議士水谷長三郎氏は京都地方裁判所における共産黨事件の辯護に當たるとの理由で二十二日の創立大會に參加しなかつたが同會東京府支部聯合會は二十三日大會で氏が勞農黨の組織方針に服せず單獨行動をとつたことを理由として除名案を提出する事になつた

## 青森の兩氏 民政黨脫黨

【青森電報】青森縣選出代議士[illegible]周次郎および前代議士北山一郎兩氏は二十二日民政黨を脫黨した新政倶樂部へ入黨するものと見られてゐる

## 最后案未決を名とし 宋氏延期を申込む

【東京電報】外務省着電によれば宋子文氏は二十一日夜上海に歸り二十二日朝矢田總領事を訪問し南京政府の最後案は未だ決定を見ざるため解決を延期したき旨を申込んで來たと右は南京政府において英支條約調印等のため會議を開くに至らなかつたものと見られてゐる

## 朝博協贊會 豫算案可決

### 二十一日の評議會で

朝鮮博覽會協贊會評議員會は既報の如く二十一日午後一時京城商業會議所に開會し、馬野會長より七十三萬六千圓の總豫算案についての說明ありたるのち

安藤靜氏 『前覽會の結果書を東京で印刷されたが、かゝる事は朝鮮を眼中に置かぬのみならず、甚だ遺憾である、將來は如何なる方針か』

馬野會長 『先般印行の結果書は、博覽會ポスターを印刷せるもので、總數十五萬枚であるが、これは審査を要するため、やむを得ず東京で印行せるものであり、今後は鮮内で印刷する考へである』

鈴木文次郎氏 『自動車二臺の購入をやつて借りる譯にゆかぬか』

馬野會長 『二臺購入費五千圓を計上してあるが適當なる借りものがなく殊に半年もあるのであるから購入を適當と認めてゐる』

陣の内茂吉氏 『大正五年の副業共進會の利益金三萬圓は本府保管中と思ふが是は國庫補助五萬圓に包含されてゐるのか』

馬野會長 『副業共進會の三萬圓は初耳である、調査の上、次の機會に御回答したい』

次に宋柱臨、藤田安之進より二三の質疑あり、滿場一致同豫算案を承認し次いで釘本理事長、戸島理事の[illegible]內地各府縣博觀察談ありて午後三時半散會した

## 飛脚旅行ではあるが 土産袋の中味は重い

### 床次氏隨行者の一人 【内藤順太郎氏談】

床次氏の支那訪問に隨伴し大連から一行と離れて二十一日夜京城に到着した内藤順太郎氏は床次氏の訪支に關して左の如く語つた

**床次氏** は本月七日に東京を出發して十日に上海に到着し南京には十一、十二、十三の三日間滯在しそれより青島、濟南を經て二十日大連着、奉天を經て二十五日東京歸着の豫定で正味の期間僅かに二十日足らずの日程であるから全くの飛脚旅行であるが南京、山東、滿洲と日支交渉の重要なる地點に親しく足跡を印し夫々要路の人々と會見されたので、相當收穫のあつたことは想像に難くない、床次氏の對支意見が田中首相のそれと何處まで

**一致し** てゐるか分らぬが少くとも或點では一致しても他の點では必ずしも一致してゐるとは言へぬ今回の渡支に依つて床次氏の平常抱懷せる意見が果して支那の現狀と一致するか或は是正を要するかは床次氏自身の外は知る由もないが少くとも支那に對する政策に關して新しきヒントを得られたことは事實である床次氏の今回の渡支によつて定められた意見が田中首相のそれと合致すれば兎に角相反するものがあれば敢然として反對の意を表するであらう、床次氏の今回の

**渡支** は決して現内閣の使命を帶びたものでないから床次氏の歸來後の對支意見は相當注目に値するものがあらう尚ほ一行は大内、赤塚、各前代議士、戸川中將、柏田、中村、兩代議士の外に田川大吉郎、横山雄偉氏等であつたが大内、柏田氏は上海より歸國したので現在では秘書格の中村代議士と赤塚代議士、[illegible]の吉田[illegible]光氏だけで田川、横山兩氏は滿洲で一行と分れたかも知れぬ

## 山本局長歸任談

### 懸案の簡易保險は明年から實施

二十二日朝歸城した山本遞信局長は二ヶ月振で局長室におさまつて語る

永い懸案であつた朝鮮の**簡易生命** 保險は中央政府と折衝の結果、非常に順調に話が進み明年十月から實施の曙光を見出した、問題とされてゐた積立金の管理問題は實施一年後の問題で朝鮮に於て特別會計で運用することは別にむづかしくないと思つてゐる、内地間連絡電話は遞信省の豫算に編入し朝鮮側の對策として京城釜山間の海底線敷設をなすことに決定し明年度に於て關釜海底線より京城釜山間に新しく電話線を架設する筈である

**放送局の** 救濟問題も可なり永い間の懸案であつたが明年度豫算に二萬圓の國庫補助を容認されたので同局の今後の世帶は多少の餘裕を持ち得ることになると思ふ航空[illegible]は新豫算として[illegible]一名增員するものもないが幾分計上した、釜山瓦電の料金改訂問題は交渉決裂とは言へ全然府營の實現を放棄したものではない

## 松平大使 近く赴任

【東京電報】駐英松平大使は近く任地に出發するので來る二十四日午後一時半參内天皇、皇后兩陛下に拜謁仰せ付られるはず

## 東京市議 續々保釋出所

【東京電報】東京市疑獄事件で起訴され市ヶ谷刑務所未決監に收容されてゐた瀬川光行、大野熊吉、矢野鉉吉三代議士および市會議員天野富太郎、藤瀬富太郎、大井憲藏、細谷鐵太郎、金子東一、中村舜二、戸倉嘉市の七氏は二十二日保釋出所を許された

## フーバー氏 リ市着

【リオデジヤネロ廿一日發電】次期米國大統領フーバー氏は本日當地に到着した明日はブラジル特別議會に臨み一場の演說をなし地方視察を行ひたる後本國に直行するはずである

## 鐵道市内營業所 利用者漸增

鐵道局直營の鐘路二丁目にある市

## 英皇帝陛下

### 依然御安靜の御症狀

【ロンドン廿一日發電】二十一日午前十一時の公報によれば英國皇帝陛下は昨夜安靜なる一夜を過ごさせられ御病狀には何等これといふ變りは拜されないと

### 第四皇子倫敦御到着

【サザアトン二十一日發電】父君陛下御病氣の報に急ぎニューヨークから御歸國の旅に上られた第四皇子ジョージ親王は汽船ベレンガリア號で本日午後二時半當地御着直にロンドンに向はせられた

【ロンドン廿一日發電】ジョージ親王は午後六時當地御着、同六時二十分バッキンガム宮殿に入らせられた

## 正貨準備の 新記錄出現

### 鮮銀創設以來の現象 限外發行は不必要

鮮銀券の增發につれて正貨準備の增加を見たのは、本年特に著しい現象であるが、二十一日の鮮銀狀況によれば正貨準備は八千三百七萬八千圓と又復新記錄を示し、鮮銀創立以來の最高記錄を出現した。これは年末鮮銀券の膨脹につれて例年正貨準備、保證準備共に限外發行の增發を見るのであるが今年は金融緩慢の結果、近年にないコール市場のゆるみを見せ、廿一日の東京コールは翌日物九厘から一錢一厘、無條件普通共一錢から一錢一厘と、一時翌日物六、七厘であつたのに比べて多少締りを見せたが、それでもなほ年利に換算して日歩九厘は年利三分二厘九毛、日歩一錢一厘は年利四分二毛と、限外發行税年五分より有利なので、鮮銀ではコールを吸收して正貨準備の增加をはかるに至つたのである。この結果、年末の鮮銀券膨脹に備へるため、十二、一月の兩月間三千五百萬圓の限外發行認可を得て準備してゐるが、本年は前記の如く正貨準備の激增を見てゐるので、結局限外は出現しまいと觀測されるに至つた

## 昨年度鮮内 農作物生産高

最近完成した總督府の農務統計によると昨二年における朝鮮の農作物收穫高は合計十二億八千六百四十二萬四千九百八圓にして前年より千三百九萬三千十九圓即ち一分の減少を來たしてゐる、なほ主要農作物の生産高は左の通りである

| | 生産高(石) | 金高 |
|---|---|---|
| 米 | 一七、二九八、八〇七 | 四四四、三四四、[illegible] |
| 麥 | 九、〇九九、九〇二 | 九三、九九七、〇八[illegible] |
| 豆類 | 六、〇〇七、八六九 | 八〇、九七七、[illegible] |
| 粟 | 四、九九九、二七九 | 六八、六六七、[illegible] |
| 陸地棉 | 一〇七、七七七、七二一斤 | 一八、九二〇、[illegible] |
| 在來棉 | 四、三三六、四〇三 | 八、一三一、[illegible] |
| 煙草 | 五、〇六七、一六四 | 八、四四五、[illegible] |
| 柞蠶繭 | [illegible] | [illegible] |
| 家蠶繭 | [illegible] | [illegible] |
| 家蠶糸 | [illegible] | [illegible] |

## 松平大使…

## 高等主任打合

京畿道警察部高等課にては二十二日正午より府内各署高等主任を召集各種打合せを行ふ處あつた

## 年賀郵便取扱數

年賀郵便特別取扱ひは開始されたが廿日から廿一日の二日間にかけて京城で取扱つた數は十二萬二千九百二十三通に達してゐる

## ―人―

◇床次竹二郎氏 午前九時五十分京城驛通過歸東の筈

◇町田辨次郎氏(海軍大佐)今朝入城天眞樓へ

◇前崎哲郎氏(全南内務部長)今夜退城

◇川添種一郎氏(同商工課長)同上

## 茶話

▲來年十月、京城景福宮に華々しく蓋を開ける朝鮮博覽會の▲協贊會豫算七十三萬六千圓は二十二日の同評議員會で無事可決された▲朝鮮博覽會の成功を期し朝鮮を廣く内外に紹介するこの計畫を美事成功さしたいものである▲新勞農黨の結黨式は又しても内務省から睨まれて本所公會堂で擧げられ、雨か、はた風か、その前途多難を想はしむるものがある▲英帝陛下昨今の御病狀、全く快方に向はせられたとの報あり▲吾人は英帝國臣民と共にその快報を得て喜びに堪えぬ▲御用納め、街頭に慈善鍋は出る、いはゆる救濟者に物品を供與して▲一時的にこれを賑すことの可否は別として一杯の濁酒一椀の美食を節して▲彼等にも一掬の同情を分ち與ふることは必ずしも全然無意義でもないやうだ

## 經濟

### 内地米買替 第一日五萬石 豫定通り進捗

【東京電報】農林省は二十一日より一日平均五萬石の豫定で内地米買替を實行した、なほ買替發表の翌日、古米拂下げ價が市價より割高なので當分商人筋はあまり應ぜずその成績も憂慮されたが第一日の買付成績は豫定數量五萬石に達した

### 京城天然氷增配

京城天然氷會社は二十二日午後一時から京城商業會議所で定時總會を開き、利益金處分案を附議した結果今期は前期より八千五百圓の增收を見たので二分增の一割配當を可決した。而して故監査役北野勘造氏の補缺選擧を行ひ、故取締役[illegible]五郎に對する弔慰金贈呈は重役一任に決し、取締役は缺員の儘で監査役は選擧の結果、佐々木四方志氏當選就任した利益金處分左の如し

前期繰越金一千六百七十八圓▲當期利益一萬一千八百八十二圓▲合計一萬三千五百六十圓この處分▲法定積立金一千五百圓▲株主配當(年一割)七千七百五十圓▲別途積立金一千圓▲重役賞與一千三百圓▲後期繰越二千十圓

### 滿洲粟の輸入旺盛

十二月中旬中に鮮内へ輸入された滿洲粟の數量は五千百九十屯で前年同期に比すれば二千八百卅屯十二輛の增加である、之を本年十一月以降の累計で見ると四百六十二車一萬三千八百六十噸となり、前年同期に比して二百三十九車七千百七十噸の激增である、右は滿洲奥地が豐作であつたことも原因して米と粟の價格が接近して外米と粟の價開きが多くなつた爲めに全般的に增加したことは事實であるがそれより從來船便其他によつて居つた咸鏡線方面が本年十月全通以來總て鐵道によることゝなり十二月中旬中の數字のみを見ても約九十車二千七百噸に達して居る鐵道としては咸鏡線全通により粟の新販路を開いたものと見るべきである

### 中旬局鐵貨物動

十二月中旬中に於ける鐵道局線内發送貨物總數量は十五萬七千百三十屯で前旬に比し約五千屯の減を示したが、前年同期に比しては約五千屯の增加となつた、前旬に比し減じたるは米が米價の關係で多少減じたのが原因で、石炭大豆等は却つて前旬より相當增加して居る、之が行先別數量は局線内一五〇、一八九、滿洲線行一、九一一屯内地省線行二、五五二噸其他連帶二、四七八屯であつた

### ◎株式◎

#### 大株短期引跡

大新 八十五圓二(不變)

東新 百卅一圓六(不變)

退新 四十九圓九(不變)

久原 百六十四圓八(不變)

### ◎期米◎

#### 鮮内延べ(廿二日後場)

釜山米穀市場

| | 寄付 | 引値 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 十二末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 一中 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 一末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二中 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 [illegible]石

大邱米穀市場

| | 寄付 | 引値 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 十二末 | — | — | — | — |
| 一中 | — | — | — | — |
| 一末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二中 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 [illegible]石

群山米穀市場

| | 寄付 | 引値 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 十二末 | — | — | — | — |
| 一中 | — | — | — | — |
| 一末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 二中 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 [illegible]

### ◎市況◎

#### 鮮魚保合

京城鮮魚市中相場は昨二十一日と保合つてゐる總水揚高四千百三十圓五十錢、貫數一千七百八十九貫(單位十貫に付)▲タイ一〇〇▲チヌタイ五五▲小タイ七五▲モエビ一三〇▲シビ四〇▲ブリ三八▲ヒラス三五▲カキ一二▲サバ一三▲ボラ三二▲アナゴ三〇▲ヒラメ四〇▲タコ二〇▲イカ三五▲スズキ二二▲ハモ一六▲カレイ一八▲サヨリ四〇▲コチ二〇▲カナガシラ一七▲イワシ一〇▲上ザツ二五▲カザキ八五▲並ザツ五▲カマボコ一六

#### 綿布強調

綿布は實需見越しと思惑筋の買狙ひで強調を示し三エーは前日午後と同値の二百六十圓を保合つたが一般に氣配は強い

△京城聯合 三エー二六〇▲金剛山二二一▲鯛管一九八▲花館一三三△飛犬一一、一〇〇▲世樂島九、三〇▲月雁一〇、四〇▲金胎一一、〇〇▲福季園一一三〇鶴金剛山九、四〇▲五枚三三▲稀三二▲竹八八▲扇面二四七▲双女二三五

#### 京城穀物組合建値

▲ミートン玄米十九圓ミートン西地白米二十二圓八十錢市中搗白卅一圓四十錢▲粟 營口十三圓十錢錦州十三圓十錢鐵嶺十三圓十錢昌圖十二圓八十錢▲綠豆 朝鮮物十八圓滿洲物十九圓五十錢▲大麥 上物九圓三十錢中物七圓六十錢下物五圓七十錢▲小麥 沙里院十七圓三十錢鳥致院物十六圓八十錢▲高粱 滿洲物二十四圓十錢▲黍 朝鮮物九圓七十錢滿洲物九圓八十錢▲稷粟 朝鮮物十九圓五十錢滿洲物十三圓五十錢▲小豆 龍山物二十四圓滿洲物小豆二十圓九十錢▲碎白米一等碎白米二十一圓六十錢二等碎白上二十圓八十錢下碎白十九圓五十錢

#### 大阪市中外棉唱へ

| | 十二月積 | 前日比較 |
|---|---|---|
| ストリクト・ミドリング | [illegible] | 二高 |
| ミドリング | [illegible] | 同 |
| ブローチ | [illegible] | 同 |
| ベンゴール | [illegible] | 同 |

#### 横濱生糸後場引

當限 納會

先限 一三六六

#### 綿糸棉花休會

大阪綿糸、綿花の兩市場は當限受渡準備の爲め本日後場から二十四日前後場に引續き早受渡の爲め繰上げ臨時休會なり

#### 仁川大豆

龍山長湍通綿紋山十七圓二十錢水原烏山十六圓五十錢天安平澤海州十六圓十錢なるが上物は豆腐の原料で買物もあるが倉物は僅か一巡の姿であつた

#### 仁川穀物出入(廿二日)

着 玄米(貨)(國) 三一二七 同(鮮)(叭) 二五七六 白米(叭) 三三二五 一〇〇〇 大豆(叭) 四五〇八

移出 白米(叭) 四七三六 同二斗入(袋) 六〇〇〇 玄米(叭) 三七九四 大豆(叭) 六三七〇

#### 仁川期米各店俵合(單位百石)

中限賣方 [illegible] 同 買方 [illegible] 先限賣方 [illegible] 同 買方 [illegible]

#### 東京深川在米

二十二日現在高は百一萬八千五百二十七俵と前日の在米高に比較して五千二百八十九俵の激增である

#### 大阪市中在米(廿二日)

現在高一百四十五萬三千二百七十七俵と前日の在米に比較して四萬百二十俵の激增である

#### 大阪期米市況

寄先、岩間勝木曾四久勝稲尾賣り田中喜三木商團磯甚買ひ十五錢と不放れて始まり十八錢と引締り跡賣物薄に〇四錢と追はれ手詰めに〇五錢と大引せり

#### 各地期米後場止

▲下關二八五五▲桑名十二番二六七八十二番七四▲名古屋二八一二▲金澤二七〇八▲熊本二六二九▲大阪最終氣配三錢(二錢安)

## 朝鮮女子大學の設立

城大の諸教授を中心として、教育界又は社會的に有力な十數氏が發起となり、來春から朝鮮女子大學が設立されるやに聞く。このことは、朝鮮の教育界に、早晩實現すべき懸案であつて、すでに城大の設立により、男子の教育機關は漸次完成の域に到達して居る今日、女子教育の最高學府が城大に併置して實現するのは、至極當然のことであり、時機としても、また適當であると思ふ。」

◇

今日、朝鮮では十余校の公立女學校および、これに比敵する女子高等普通學校あり、これに中等程度の私立女學校を合すれば、女子の教育が、段々として進みつゝあるを認しうるのである。けれども現在では、これら中等教育を受けた者が、更に高等專門の教育を欲する時は、止むなく內地に遊學せねばならない不便がある。しかも女子は男子のそれのやうに、簡單に家庭を離れ得ない、いろ／＼の事情が生じやすいため、折角の志望を挫折放棄せねばならない場合が多いのである。」

◇

しかし、朝鮮女子大學が實現すれば、これらの希望者を容易に満化しうることは勿論、半島の女子教育界を刺激して、その向上に貢獻すること多大であらうと信ずる。殊に現在のやうに、高等專門の女子教育機關が內地に限られて居ては、それが朝鮮に固有せらるゝと比して、たしかに不便である、將たしきは精神的にも、物質的にも學校以外に要費者をうることが困難であるといふやうなことで勢ひ遊學の志望を遂しにくい場合もあるであらう。」

◇

京城に朝鮮女子大學が設けられるならば、この不便は一掃せられその恩澤に浴し得るわけで、まことに理想的である。計畫によれば、同校は專門部に家政、文學、藝術の各科を置き、その充實に應じて、中等部、小學部、幼稚園部等を併設して、理想的な學園を建設するにあるといふから、その理想が實現すれば、朝鮮としての特色ある組織的な最高學府が完成されるであらう。」

◇

現在、男子の方で、專門程度以上は、內鮮人共學の成果を收めてゐるが、女學校には、從來こうした機關がなく、多少他人行儀の憾みがあつたが、今度愈々女子最高の共學機關が生れるわけであつて更に中等部、小學部、幼稚園部等に至るまで、內鮮、外人の共學主義を採用し大家族的な學園としたいものである。教授、講師は、城大の諸教授を中心に、權威ある學者が網羅されるであらうが、學校の維持經營については、當局並に、民間有力者等が相當に援助し、その目的の達成に寄與したいものである。」

## 朝鮮の簡易生命保險
### いよ／＼明年から　實施される內容

五年越の懸案である朝鮮の簡易生命保險施設は昨年は議會解散のため審議未了に葬られたが、今年は山本遞信局長等當事者の奔走によつて中央政府との諒解も成り、經營も朝鮮の希望通り特別會計にて管理することに決定を得て議會の協賛さへ經ればいよ／＼昭和四年十月一日から實施のことに決定し早くも諸般の準備を進められつゝある

**朝鮮の簡易生命保險**は特別會計として法律の公布をみるはずで保險種類は勅令をもつて公布のことになつてゐるが、實施案の內容を摘記すれば保險は終身保險と養老保險の二種に分れ養老保險は十年、十五年、二十年、二十五年、三十年、三十五年、四十年滿期の七種に分れてゐるが、この簡易生命保險の被保險者は十二歲以上六十歲までの男女は何人たるを問はず被保險者となりうる資格があり、普通の生命保險の如く身體檢査を行はない、その上保險料は十錢以上であれば月掛で納めることが出來る點はこの保險の特徴である、保險金の契約高は一人四百五十圓を最高限度として二十圓以上であれば何口でも契約出來る、保險料の計算基礎は明治四十五年內閣統計局發表第二表の男子死亡率二割を增加して作つた死亡生殘表によるもので、豫定利率は年四分五厘でこの點內地の簡易生命保險の

### 利率と異つてゐる

但無審査でする關係から非常に危險が伴ふため契約後二ケ年を經過せぬ內死亡したものは朝鮮の傳染病豫防令に規定された傳染病（十種）によつて死亡した以外のものは保險金を支拂ふ責任を負はない、勿論自殺決闘或は犯罪による死亡、故意致死等も支拂ふの義務に應じないのである、なほこの保險契約者の權利は讓渡も差押へも法文上許されてゐない、同保險金は豫定利率を除いては內地のそれと同樣で初年度には五萬口の契約高成立を遞信局は見込んでゐるが大衆的であるだけに各關係を通じて同令の實施を待たれてゐる

## 京城と大邱　市區改正計畫
### 國庫補助四府分を要求したが　二府分だけ承認

昭和四年度總督府豫算において地方土木費國庫補助額は既報の如く總額九十四萬圓が議會の承認となつた譯であるが、右は主として上下水道の改修並に市區改正に對する國庫補助であつて、市區改正にありては當初內務局は

**釜山府** 第一期計畫たる十ケ年繼續事業が三年度を以つて完成する爲め四年度より更に第二期計畫

**平壤府** 第一期計畫を完成し目下第二期計畫の實行中にして昭和六年を以つて完了するので第三期計畫

**大邱府** 第一第二計畫を完成し第三期計畫

**京城府** 第一計畫を完成し第二期計畫

の四府に對する計畫をたて本府の概算要求に計上したのであるが釜山平壤の二府は削除され京城大邱二府が閣議の承認となつた譯である

### 通過した兩府

**京城府** における市區改正は明治四十三年度より昭和三年度まで本府直轄にてこれを施行し、大正元年十一月六日總督府告示第七八號を以て京城府內幹線道路光化門より南大門通に至る線外四十六路線を指定し三年度までにおいて總額六百萬圓を支出してこれを完成したのであつたが、四年度豫算の決定と共に本府は京城府の十二ケ年繼續工費一千萬圓の大計畫樹立とともに所要各年度經費額八十五萬圓に對する三分の一額を補助し、以て事業の遂行を容易ならしむると同時に、右直轄道路四十七路線の移管を行ふことゝなつた、計畫確立と共に今後の京城府は從來年額三十萬圓乃至四十萬圓に過ぎなかつた事業費は一躍八十五萬圓となり大いに事業の促進を期することとになつた

**大邱府** に對しては四ケ年繼續工費五十萬圓に對し各年度經額の三分の一を補助するにあつて昭和七年度を以て完結し[illegible]の新都市出現を期するにある

## 二十一世紀の京城見物（五）
### 杢・平頓・子　秋洮生

（文中昔とは現代を指し、今とは二十一世紀、即ち八十年前後の事）

これを飛行機上から見る時は恰もきれいな眺めである縦め道路を色わけするについては虹色の赤橙黄緑青藍紫および紫外線として瀟洒の八色にわける豫定であつたが、一部分の施行の結果は圖面上の感じと異り餘り面白くないので最も感じのよい緑色を種々にかへる事に依つて實施せられたのである。何しろ京城三百萬の人口中、八十五萬臺と稱せられてゐる自動車の數を以てしても如何にその道路のいちじるしいかゞ想像せられるこの數は昔のドイツ國全土の自動車數に相當してゐる。勿論三百萬の人口は總計的住民の數であるから、京城中に一日活動してゐる人は四百萬に上らうといはれてゐる京城府內にも自動車製作工場が二つ出來てゐる、二箇所互ひに競爭狀態であり、しかも、國內各州および外國の諸會社競爭激甚である爲め一臺四百圓はさして惡い自動車でない三百圓前後でもあるのであるから、中位の俸給生活者でも月賦でたやすく手にいる。稅金も畜犬稅より廉いなあといはれる位のもの昔の人の一寸想像し得られなかつた處だらう。高架電車、地下電車は今の處都內だけであるが、利用者は地面の混雜を避けて多いのは、今は自動車を持つてゐる連中も、讃者諸君や、高價な賃金を持ちながら一二年であいてしまつて、押入れの隅に微にしてしまつてゐる樣なあん樣で、余程必要にせまられねば出さぬ人も多い位、および自分で運轉する結果一々金を使ふ煩勞をのがれる爲に、一寸出る時は電車にのるべく地下に下りる人が少くないのである四五階以上の居住者相互の交通はエレベーターの利用も多く、この高架電車の利用を助けてゐるのである。高架地下の電車はおの／＼八箇を大部分附設してゐるが、まだロンドン、ニューヨーク、シカゴ等の樣に自動車の高架地下道路をつくるまでに發達せぬ京城は、電車の利用者も激減せられたりといへども依然一割二分の要求を加へた次第である。（昔の市に）においては、その地下道路に自動車道路を貫通させるか、それとも第一二段地下鐵の地下第二階の交通路を併設するかについて大論戰をやつたと同第であるから、八十五萬臺の自動車は遂に七十萬マイルの京城都內地上交通からはみ出しつゝある形がなかれる。

飛行機も各自動車があつて、各國共京城通過のラインをとらぬ處はない位、停留場も、都內通過のものの六ケ所、特殊のものとして中央中學、汝矣島、京城日報社、竹等六ケ處都合十二ケ所あり、特殊の者および郵便小荷物輸送機用器を積んであるが、更に遊覽機、郊外邊間の乘客、殊に半島內地間の利用者は稀でなく、多く、これは料金の高い帆船等を持つてゐるのと、天候により不時着陸といふこともあり、場合によつては急ぐ場に飛行機を利用してかへつて汽車か自動車の方が安全で早かつたといふ場合をしばく生ずるに至つた事は、交通機關としての非天候系統の處置を研究改善せしめる必要が多々あることを證據立てたのだ。

「とん子や、一體、お前のうちはどこぞい」

「わたしのうち？直に翠の前よ、古市町三十五番地。首だから見物がてらあるくのよ。よくて」

「あるくのもえゝが、わしや大事の命があぶなくてならぬ」

「いゝじやありませんか、そんな安つぽい命なんか」

「こりや聞き捨てになりよらん、安くても高くてもたつた一つしかもち合せがないわい」

「怒つたの？」

「怒らいでか」

「あゝ、やつと命をおとさずに着いたわ、十三分かゝつたのね」

「伸や／＼ばかしであるく時間より立ちどまつてゐる方が多いぢやないか、やりきれん、一體どれが嫁子のうちがの、見渡した處銀行か會社見た樣な四角な家ばかり……」

「こゝらは、みんな都會の中級住宅なんだわ」

「何でも群式じやのう」

「外觀わね……だけど大抵のうちがオンドルと日本間と二つだけは特殊の間がありますのよ、日本々來の氣分を忘れない爲に都會の僞裝がそんな設計をしたんでせうよ、なか／＼謹せるでせう」

交際のつけ方で銀行や會社でない事がわかる。嫁子の家の玄關にかゝるとさすがに嫁子の母は出てまつてゐた。

## 豫測されぬ財界恢復期
### 根本的恢復は今のところ見込み立たずとの說

【東京】歲末を控えた財界は依然として不安材料多く前途の光明を認むる事が出來ない、即ち資金の偏在金融梗塞依然として依然たりで歲末資金の需要さも極めて徹々たるものであり、その悩む處の原因は異るも一流銀行はもとより二流三流に至つては全く極度の極に達して居るこれまでの處においてしば／＼財界恢復の聲を見

——前途——の光明も認めた

りとなへられたが財界の實相は依然としてはか／＼しき進展を見る事が出來なかつたのは事實である、從つて種々なる點によつて徹その現象は現れたがこれ等は依然として金融的現象たるを免れない政府が金融策に對する態度を確實にしてこの點に一歩も觸れて居ないのもその理由は明かに首肯せられる、しかしこの狀態は益々弱少銀行を苦境に陷らしめこれがために歲末資金に對する不安は何れも同樣であつた、仍つて政府並びに日銀當局は地方銀行の手持公債等の買上げを實行して一時を糊塗せんとしつゝあつたが地方銀行並者において右の事情を察しるものが少いためいちじるしく不安の度を加へしめたのも事實である。政府並に日銀は財界の現況を調査し銀行援助の態度を示す必要を感じてゐるのであるが

——何分——にも致命的な經濟界の打撃もあつてこれを喰ひ白々にする事が出來なかつたのも事實である、要するに財界の僅かな回復は前途なほ遼遠と見るのが眞であらう、從つて越年後において急速に財界の回復を見ることが出來ようとは考へられない、こゝにおいて政府がその根本問題たる金の解禁を斷行せねば財界回復は當分困難なる事は事實であらうといはれてゐる。

## 絲價安定補償法案提出
### 政府と民間側の意見一致し　愈よ今期議會に

（東京）糸價安定に關する政府の特別融通補償法案は民間側との意見に懸隔を生じつゝあつた爲來議會に對しての提案を危まれてゐたが今回漸くこれが解決の曙光をみるに至り今期議會に提出の事に決定した、即ち糸價安定に關する政府の特別融通補償法案は政府の要領政策として過般その立案を遂げこれと最も關係深い民間製糸家側の意見を徵した處特別融通金の支拂行に關する問題につき種々異論を生じて政府側の步調に合せるためこれが決行に先にかゝる豫算の如きも一般豫算に加へる事が不可能になりその實現も危まれつゝあつたが、この豫算問題に關しては政府側の漸く民間側の態度も決したので政府はいよ／＼今期の議會に提出の計畫をたてゝゐる。しかして右所要經費は追加豫算の形式をとるはずであると

## 生絲格付の希望
### 國際生糸專門家會議に對する

（東京）生糸の格付問題に關し明春米國ニューヨークにおいて國際的生糸專門家の會議が開かるゝことゝなり我國內においても生糸の格付問題については關係各方面において種々論議せられ先には如上の國際的會議の基礎となるべき協議會すら開いてゐるが民間團體として有力な蠶糸中央會においても右問題については委員會を開きそれ／＼意見の具申をした製糸家側としては生糸格付取引に對する希望條項としては

### 營業者の希望

一、輸出生糸は生糸格付取引實行に至るまでは橫濱、神戶兩生糸檢査所の荷口檢査を受け、その檢査證に基いて受渡をなす事

但し檢査所の檢査能力充實するまでは苦情付の荷物に就いてのみ橫濱、神戶兩生糸檢査所の檢査證に基き受渡をなす事

一、荷物は引込後三日間內に買手から何等の申出なき時は合格せるものと看做す事

一、現品に付き商談成立せるものに付ては買手は翌日中に荷物の引込を爲さしむる事

一、成行値段は前成行日より當該成行日の前日に至るまでの現物平均相場による事

一、買手に於て値押の場合はその理由並に値押値段を問屋を通じ賣手に通告する事

二、買手は拔糸の認數及重量を問屋を通じ賣手に通告する事

等を提出してゐるが、右については綿用商側より多少異議があるので更に會議を續け明春までにこれを決したる上當局に對してもこれが意見を述べてその期成を諮るはずであると

## 明年四月より
### 愈々開校の明大女子部
### 先づ法科と商科の二學部から
### 我國では最初の試

【東京】かねて認可申請中であつた明治大學女子部はいよ／＼文部省の認可を得たので明春四月より開校して一般女子のために男子と同樣に門戶を開放せられる事となつた。」

◇

學科はまづ法科、商科の二學部を開き、學生は二百名を募集し漸次に增加せしむるの方針である。

◇

この女子部創設はわが國としては最初の試みであつて、こゝでは從來の女子教育以外に高等の法律、經濟、商業等の學科を授け、婦人も男子と平等の職業をうる道を開拓せんとするものであつて、いよ／＼これが實施されることになつたものである。

◇

修業年限は豫科一ケ年、の本科三ケ年となし、四ケ年制の高等女學校卒業生は豫科に、五ケ年制の高等女學校卒業生は直に本科に入學せしむることになつてゐる。校舍は男子部と全然別にして新校舍を新築されるはずである。この明治大學の新しい試みは日本女性の爲に非常な福音といはねばなるまい

## 文部省で目論む水産教育の振興
### 食糧調査會に促されて　水産大學設置の方針

【東京】食糧問題解決の見地から水産教育振興の一端として水産大學を設置せよとの問題は最近開催されたる人口食糧問題調査會の食糧部水産委員會の間に提議されたが、水産教育に關しては從來文部省において頗る重要視し明年度豫算に高等程度の水産學校設立費として相當額を計上してゐる一方、現在中學程度に設立されてゐる水産學校に對しても經費その他に助成の方途を講じ益々水産教育の發展を期してゐる、試みに今我水産教育の現在を見るに專門程度としては文部省直轄の東京水産講習所一ケ所にして中等程度としては北海道、岩手、宮城、千葉、新潟、福井、靜岡、三重、島根、鹿兒島、長崎の各道、縣に十一校の水産學校があるばかりで水産教育は極めて微々たるものである、しかして文部省においては右實情に鑑みて將來水産學校を設立すると共に高等程度の水産學校の設立について人口食糧問題調査會の議題となつてゐる水産大學の設置についても調査攻究する方針であると。

## 宗教法案も今度は通らう
### 難關は矢張り貴族院

【東京】かねて勝田文相はじめ下村宗教局長および宗教制度調査會の手もとにおいて極力立案中であつた宗教法案は從來の案に修正を加へ宗教法案を宗教團體法と改稱しかつ寺院境內地佛堂讓與法は別個に大藏省で作成する事に決定しいよ／＼來議會に提出する事になつたが果して無事衆貴兩院を通過するか否やは頗る興味ある處である。しかして今日

**勝田文相** は同法案の作成に當たつては過去の經驗を鑑し又貴族院特別委員會その他方面の修正意見を參酌して修正を加へ將來に見ざる徹底的な改善をなし目下手續きをなしつゝあるから貴族院において同法案を政爭の具に供せざる限り通過は問題でない、又佛教界および宗教政派においても宗教法制定の輿論はすでに燃してゐる有樣であるから、從來の歷史にみても同法案唯一の難關は貴族院にあるとみてゐる。即ち同法案は明治三十二年第十四議會に第二次山縣內閣がはじめて宗教法を貴族院に提出したるも每議會貴族院の手によつて握りつぶしの厄にあつて來たものである。中には佛教側の猛烈なる反對をあびせられたこともあるにはあつたけれども多くは

**貴族院に** おいて握潰されやくつた傾きである。然して今回の法案の精神は從來の法案が取締的一點張りであつたに比して、この宗教團體の監督取締の點を緩和し宗教の自治發達に對する保護助成を主眼としてゐるから從來の反對者たる神佛基三教方面からの反對は全然みられぬであらう、とにかく今度において貴族院がいかなる態度を取るかは頗る興味ある問題である


大日本百科全集完了記念特賣中

內容充實壓倒的大著空前の廉價

**圍碁大觀**

特製美本五百頁大特價一冊壹圓

一冊壹圓（詳細は內容見本に記載あり）

七段（棋正社代表）雁金準一著

碁と云ふものがどんなものかも知らない人でも本書を讀みさへすれば一二年石に馴れた人ども立派に對局出來ると云ふのが本書の強みである然も有段者が讀んでも啓發する處が多いと激賞せられて居る程內容は棋上の精義玄妙に及んで居るので凡そ圍碁に趣味を有する人々の見逃すことの出來ない一大著述である大日本百科全集中の一冊として只今特價提供中

四六判五百頁函入美本掲載圖面約三百有餘面　定價一圓半　特價壹圓（直接申込は送料十二錢）

大日本百科全集　**趣味百話**　**娛樂大全**

**將棋大觀**

前人未踏の定跡滿載の一大棋書

特價僅かに壹圓破天荒の大提供

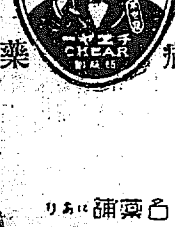
八段（現代棋界の第一人者）木村義雄著

棋界の至寶と迄稱せらるゝ木村八段が其處女著述として約一ケ年半に亙り寢食を忘れて執筆せる一大著述であつて關根名人亦本書を棋界隨一の名著と賞揚して居るのである本書を一讀せる愛棋家の等しく驚嘆する處は定跡に關する新說と著者創案の新定跡の發表多き點であつて初心者は勿論有段者にも上達の好指導書である大日本百科全集の一冊として特賣中

四六判七百頁函入美本掲載棋譜三百四十有面　定價一圓半　特價壹圓（直接申込は送料十二錢）

誠文堂






頭痛新藥

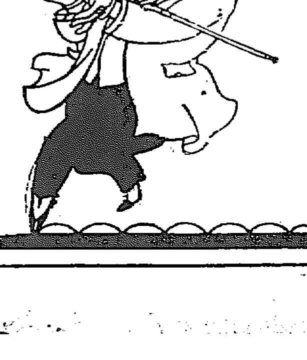
**チエヤー**

頭痛即効　頭腦明晰　精力絶倫

全國有名藥舖にあり

年來渇仰の此の靈藥頓服只一回で十年も若返えりし心地すなり

之れだ！　之れだ！



本舖　合資會社　松內楠陽堂　大連市

## 慶尚南道

# 瓦電料金の値下げ延期理由
## 三種の觀測行はる

釜山府當局で釜山府民の注意を集めてゐる來年一月一日より實施されるはずの瓦電會社の電氣料金改訂の發表が豫定よりも一ケ月延期されて發表されるといふ傳說が二十一日正午すぎ傳はつて以來府民有志の間に少からぬ衝動を與へこれが爲に改訂料金の發表延期について三種の觀測が行はれて居る

(一)東上中であつた山本遞信局長の歸任が意外に遲れたので從つて料金の發表も來春に繰越されたとする觀測

(二)改訂發表に當つて買收交涉決裂後に於ける府民の要望が從來の標準よりも遙に增大し三割引下げ實現を懇情し漸次運動を加へ來つたとする觀測

(三)電氣買收決裂となり釜山府民の府營期成運動が料金發表と關連して今後紛糾するを留意した爲に延期となつたとの觀察である

以上三項のうち第三の觀測が最も多數を占めこれが爲めに二十三日鎭海の府民大會は電氣問題に對して一層府民の氣勢を煽る形勢を馴致した模樣である(釜山)

# 產米の品種統一
## 獎勵品種の普及を計る

慶南道產米の品種統一に關し努力して居る當局では明年度計畫として昭和二年度より第二期計畫として四ケ年の繼續事業で編成された豫定計畫を踏襲する模樣であるがそれによれば現在普及面積の九割に該當する十四萬三千六百町步を優良品種に改善し毎年三萬五千九百町步に獎勵品種である穀良都、早神力、中神力、多摩錦のいづれかを栽培させこれと同時に第一次採種畓を晉州、泗川、昌原、金海に設定し、第二次採種畓は各面經營として反當り二圓五十錢の補助金を交付し面數を以つて地方篤農家に委託經營する方法で種籾貯藏倉庫の建設についても目下各優良面に補助を交付して實現する計畫である(釜山)

# 晉電の活躍
## 山間部の電化を計畫

晉州電氣會社は泗川、三千浦兩電氣と合同して組織を改め三千浦に大發電所を施設し最大七百キロワットの發電設備をし泗川、晉州を配電所として三千浦より泗川、晉州を貫く山間部地方にわたつて電化統一を企畫し二十一日總督府部へ認可申請ならびに起業費を提出した(釜山)

# 旱害地税免除決定

慶南當局では本年旱魃の被害が甚だしかつた地方民に對して地税免除の取扱ひをすべく調査中であつたが居昌郡邑外、陜川、南上の三ケ面に對しては免除することに決定したその內譯は

▲邑內面 四九四名七七五圓七九
▲旅陽面 四三一名七三六圓二〇
▲南上面 四六七名八一一圓四六
計一三九二名二三二三圓五六

であつてこのほか地方部落の農民

# 農改低資の運用狀態

慶南における農改低資の運用狀態は償還返濟共に順調であるが昭和二年九月以降本年十一月末までの低資總額は

| | |
|---|---|
| 東拓 | 二〇九、八八三圓 |
| 殖銀 | 一八六、八五六圓 |
| 金組 | 三九五、一五五圓 |
| 計 | 七九一、八九五圓 |

に達し內返濟を除く實際滯貸金は七十二萬九千七十六圓でこれは明春三月までの期限內に全部回收の見込で運用狀態は至極圓滑である(釜山)

# 葉卷のけむり

釜山鮮魚合大賣出しは例年の如く一日から本月末の大晦日まで一等五十圓から七等廿錢、等外五錢まで一本のからくじもなく合計一萬四千九百圓の景品つきではなく〳〵し賣出し歲晩の街頭を賑して居るが大賣出しに加入して居る吳服、雜貨店のなかには常連を利とする景品引換券を持參した客に對して賤く決かりの態度で佛頂面をしながら弱い庇護に相當する品物を渡す店が多いので本年の大賣出しは頗る人氣が惡い、歲の瀨の婦人蟲の間に評判がよろしくない

## 滿洲

# 間島大豆出廻り依然閑散
## 減收も祟つてゐるか……
## 饑饉來の迷信から

結氷と同時に出廻りの旺盛を豫想された間島大豆はその後依然として市場は閑散、例年ならば早くも天圖鐵道の輸送難を絕叫される時機なるに本年は反對に天圖側から品渇をかこたれる現狀にあり特産商は勿論一般も年の瀨を前にして不況に沈滯する有樣であるしかして右につき特産通の語る處を聞くと

一、現地高で相場が引合はぬから品があつても手が出せぬ

二、農民の經濟的自覺により放賣を避けてゐる

三、白豆が豫想以上(昨年の三倍以上に相當)の高價に賣れたので大豆を急がずとも越年出來る

四、本年は例年より風が吹かぬから脫穀に風力を利用する農民は手をつかねて風來を待つ爲め

五、昭和四年は巳年に相當してゐるので往年の大饑饉が再來するから貯穀して豫め之れに備へる

六、本年の水害は豫想以上に稻作が良かつたので總括的に品薄である減收である

七、本年はうるう年であるから穀物の出廻りは總括的に一ケ月遲れるのが常

等々が擧げられてゐるが右の中最も出廻り潮の最大原因は減收も祟つてゐるやうが巳年の饑饉來に備へやうといふのがいちぢるしく農民の腦裏へくひ込んでゐるからであらうといふにあつた(間島)

# 獨逸から專門家招聘
## 間島獨逸人の活躍

數年前から間島の朝鮮人に對する布敎事業に當たる傍ら各種の事業計畫につき調查を進めてゐたドイツ人那爾敎神父はこの程本國から專門の技術家十餘名を局子街の天主敎會に招聘したが遠くも來春から諸工業經營の機關を組織して大々的の活躍をなすと傳へられる

# 朝鮮人民會總會

百草溝朝鮮人民會の第十回定期總會および役員選擧は去る十五日午前十時から民會事務所に行はれたが本年の役員選擧は定員十四名に對し立候補七十四名を數へた事とて非常なる總選擧所に與した結果次ぎの諸氏(得點順)が當選した

金河淸、金龍暉、崔潤華、金元協、高丁太、李東煥、李文伯、朴能三、金元應、洪濟一(以上商埠地內)金東燮、高豐煥、具武京、令都(以上市外)なほこれに次いで會長、副會長の互選を行ひ會長には金河淸氏副會長には金元協氏が當選しそれぞれ領事館へ認可申請の手續きを了した(間島)

## 全羅北道

# 林兼と提携成る
## 一月中に會社創立

全北水產會社と林兼の交涉は一時不成立とみられて居たが其の後前田府尹その他の斡旋もあり林兼側の中部幾次郎氏有吉常務と全北側の赤松、大澤の兩氏援助の結果兩者漸く十八日に至り双方間に妥協成立し明年一月早々三十萬圓の新會社を創立し双方五分の株式を持ち同時に重役も双方より相當つることとし新會社は林兼側、冷藏庫事業を全北側、製氷事業を担當として經營の任に當たりその他東海岸地方に鮮魚の販路を擴張し、鰮乾魚市場を建設し、鰮の漁業者の目論見ありて形式に實現の曉には全北水產界のため裨益すること鮮少ではあるまい(群山)

# 改善部落候補里

沃溝郡內の改良部落は從來米面開井里と瑞穗面阿東里の二ケ所であつたが明年度に大野面地境里(元萬子山里)聖山面屯德里、瑞穗面瑞德里の三ケ所を改良部落增設候補地に決定した(群山)

# 生業資金貸付

旱害による少農救濟策として各郡に勸業共濟組合を設置して生業資金貸付ることになつたが沃溝郡においては米面六百四十圓、開井面六百圓、玉山面六百圓、聖山面六百圓を融資られた(群山)

# 宮崎翁一千圓寄附

沃溝郡米面末端の宮崎佳太郞翁銅像除幕式は非常な盛會を極めたことは既報の如くであるが雜費控除以上に超過したることを遺憾とし宮崎翁は面の財政をおもんばかり金一千圓を寄附した(群山)

# 間島雜俎

◇二道溝に居住する朝鮮人地毛宣宋は數日前小作米の要に言ひ寄りて嚴しくはね付けられたのを逆恨みし毆打致傷で支那側警察へ訴へ出た

◇延吉、尚義鄕大母母溝內の住民二十五名は水害の爲め窮乏に瀕し之れが救濟方を新井朝鮮人民會に嘆願してゐる

◇局子街では再度の反日大會を開催すべく專ら吉林系人に依つて其の準備が進められてゐる模樣とある

◇安圖縣花砲子に根據地を有する馬賊の頭目永好一派は此の程三道溝青山金南溝に居住する森把頭硝某外二名を人質とし一週間以內に支那服二十五着、支那靴二十五足、毛皮帽を持參せよと命じ更に同地の現金一千五百圓の現金と共に持參すべしと悠々奧地へ引揚げた事が判明したので三道溝駐屯の支那兵二十餘名が出動した

◇延吉道尹當局は管內住民の所謂公署を經由せずに直接各種の請願、嘆願書を提出し其の都度代表者數名を引見せねばならず勞力費用公署の事務復雜となり中には縣公署にて處理し得べき件も少からずあるに鑑み今後は縣公署を經由せねば受理せぬ旨を布告した

◇西本願寺布教所主任天見昊曉師は此の程冠婚葬祭の冗費たる葬儀の兩師に對し請負的の行爲を市民に促がし切めて之れに依つて經濟困難に處せしめんの決意に依り十ヶ條の葬儀改善案を各町內會有志に提出して考慮を求めてゐる

## 黃海道

# 柳參與官に絡る人情美談の一幕
## 內地視察から新幕まで
## 感激に滿ちた一挿話

遂安郡庶務主任柳秉亭氏は或る日四溫の陽光が靜かに流れ入る惠まれた事務室で此美くしき挿話を記者に齎した(南川)

去る二十五日朝鮮總督府主催の內地町村視察の鹿賀海州郡參與官柳基浩氏を團長とする道公職者の一行が京城出發以來船車共何等の事故なく順々數山陽線を突破の折柄岡山附近において

**團長の** 柳參與官が俄に顏面蒼白となり盛んに吐瀉しはじめたので一行の驚愕と狼狽は一と通りでなく種々介抱したがなん等の効がないので一方車中會議となり參與官を如何にするかの問題に直面した時內地人としては唯一人の遂安邑自動車經營の森鄕市氏が自ら進んで參與官の一身を引受け以て外團員諸氏をして後顧の憂ひなく目的に進ませる事にした折柄一行が姬路驛に着いたときはすでに參與官は人事不省に陷つたので更に角大の

**肥滿性** の同官を靜かに下ろし驛長室に運んで直に驛出張の醫士を院長とする姬路病院へ入院の手續きと自動車の用意に着手したが病氣は更に下痢をも加へて腦貧血を惹起し森氏の苦心は又一と通りでなく午後九時過ぎ入院の運びが出來同病院長の來診を乞ふと腦溢血との診斷で絕對の靜養を要すると同時に患者は危篤に瀕しをる模樣であるからあらかじめ承知して貰ひたいとの頼るたよりない宣告に森氏は當惑と狼狽におのゝきつゝ參與官といふ官位を說明し旅先において萬一の事があつては

**道民に** 對し又家族の人々に對し誠に申譯なき次第なれば費用等は無論問ふ所にあらず人間の限りを盡くして貰ひたいと懇願し看護婦等特に雇ひ入れて懸命に介抱すると同時に道郡關係家族の各方面にそれ〴〵打電し又これが經營に就き百五十餘通におよんだといへば森氏一人では相當の苦勞であつたであらうが然しこの不眠不休の獻身的勢力は遂にむくひられて參與官の意識は時日と共に回復し感謝の眼は靜かに開く樣になつたが一時は死線上を往來して居た程の容態のものがあつた都合八日間入院で本月四日兎も角退院する事が出來る樣になつたが歸途車中參與官は思ひ出しては

**感激の** 淚に堪へざるものゝ如く森氏の手を握り涕泣たる如くに言葉なく感謝の意を表すれば森氏も又感慨無量で言葉なく默しに握り返すばかりでいよ〳〵最後の別れの新幕驛では參與官はわざ〳〵車を下りて又々森氏の手を握り一方その背をなでゝ別離の言葉も得發せずたゞ二人は感激の淚の中に袂をわかちたと……あゝ何と云ふ美しき劇的情景であらう(南川)

## 平安南道

# 平中と七七
## 對抗耐寒演習

平壤中學校生徒並に步兵七十七聯隊の對抗耐寒演習は十一日午前十一時から牡丹臺公園一帶において行はれた約六百名の生徒と兵士は嚴寒をものともせず鴨綠江岸一時終了し乙密臺において山口少佐の一同に對する訓辭、青木知事の閱兵式があつて散會した(平壤)

## 平安北道

# 北滿を視察して
## 谷平北知事語る

北滿方面視察出張中の谷平北知事は視察を了へて十九日夜歸任したが記者に對し左の如く語る

今回視察して來た處は四平街から四洮線に入つて洮南から齊々哈爾經由に出てそれから哈爾賓を見て東支鐵道を圖們まで來た興安嶺と長白山脈とにかこまれた大盆を一週はりして來た譯である、四洮線にはいると實に荒涼たる草原にまづ驚いた家といふ家は殆ど土で造つてゐる周圍木など一本もない、洮南を出て二百何十哩の間石ころ一つもない砂つ原にも驚いたこの邊は元內蒙古だといつた處で今は開放地としてどし〳〵支那人がはいつて開墾してゐる、通遼から二百支里ばかり入つた處に朝鮮人が二千六七百住んでゐる、支那人の買收といふ點、すばらしい勢力で現在でも四十六の王樣が居る昔は某々加へて四十九人になつたといつてゐる相である、この盆地からの農物の產額は三百萬といつてゐるが長春から一寸はいつた農安といふ處ではその三分の一の百萬石取引がされてゐる齊々哈爾から奧へ入つた處には水田に適した處が澤山ある、黑龍江省の人間の密度は一方里十人位でまだ〳〵開拓する餘地が十分ある、支那では目下蒙古の開拓に盛んで新疆外蒙古の案もある、面白いのは屯田兵式の屯田兵三千ばかりに機關銃を與へて駐屯せしめ盛んに開墾を行ひつゝあるなど、かうして段々に開墾されつゝあるが支那人の勢力も偉大なものである、露國々債を發して敷設したといはれてゐる哈爾賓などは殆ど支那人に占められ東支鐵道の沿線の各新市街も支那人がはいつてゐるのは驚くの外はない、僕の轉勤說だつて實は皆からさういはれたがヨタだらう、僕の轉勤說は今に始まつた事ぢやないからね(新義州)

# 合財袋

◇……平壤普通門より約一哩の北方大同郡成川面仁興里に設置工事中であつた國際航空路標識は去る十五日竣工したが同標識は一字四間四方の大文字で『平ジョウ』と記したもので鐵道線路に沿ふ場所を特に選んであるため線路と共に非常に便利であらうと見る上に非常に空中から之れを認め得るものといふ

◇……平安南道金融組合聯合會臨時總會は廿一日午後三時から聯合會事務所に於て開會、新安州、長林兩金融組合、順川蠶業組合の加入の件を決議した

◇……平安南道に於ける大正十四年以降三ケ年間に於ける犯罪發生の狀況は十月中平均九百二十件、同十一月中平均千百件で十一月中は十月中に比し犯罪發生件數が多い例であるが本年は十一月中の犯罪發生件數千五百十一件であるに反し十一月中は九百八十一件で實に五百三十件を減少してゐるは御大典特別警戒のため犯罪敢行の隙を與へしめなかつた爲であらうといふ

◇……平安北道楚山郡從來面大化洞生れ當時支那濟南區一馬路林昌榮は去る十七日午前十一時頃安東方面より密輸したモルヒネ走申平壤署へ取押へられた同人は多量の嗎啡を平壤府內で密賣すべく府南部里金某方外數ケ所へ密賣の內約を爲し支那から之れを持參した處を取押へられたものである

◇……山十製糸會社平壤支所では事業の擴張に伴ひ從來の倉庫では手狹となり明年の解氷期を待ち更に十五間に五間の三階建の瓦造倉庫を建設する

◇……鐵道局友會平康支部では廿二日午後六時から鐵道俱樂部で子供會を催し唱歌や歌劇に母姉を喜ばせた

# 水利に里民反對
## 地質檢查に不穩の形勢

平安南道中和郡古邑、中和、龍淵の三面に跨り千三百町步を灌溉すべく計畫中の水利組合貯水池は古生陽面中峴里に設置の計畫で設計中であるが去る十四日東拓の技術師、組合技術師外三名は面に現場に起き貯水池堤防築造地の地質檢查中であるがその長距の石同面堂里民外七名の土地を擁護中同里民四十七名は反對の氣勢をあげこれが檢查を停止せしめんと妨害を加へたが何らの處置もあつたが當局が出張して之を說諭せしめて退かしめ然し同堤防築造には此の後も妨害するやもはかられず其の筋においては注意してゐる(平壤)

## 江原道

# 御大典記念に生活改善の實行
## 原州の模範部落に主婦會組織さる

原州郡地正面新坪里は模範部落として優良村であるが郡ではかねて生活改善の實行機關設置の計畫であつたが御大典記念事業として同里に主婦會を組織することとし過般發會式を擧げた實行事項として

一、農事の助成 二、婦德の涵養(六項)三、家政經濟の助長(四項)四、勤儉貯蓄の獎勵(三項)五、副業の獎勵

右につき直接間接に指導の任にある郡當局は語る

生活改善の聲もすでに久しいが惜しいかな實行の具體機關を持たぬため毫も成績の見るものが尠なく地方ではまだこの種の會は何れも乏しいので淳朴な村婦は何れも喜んで實行を誓ひ現に衣服の染色は十一月から一齊に實行し毎日食事米から五勺以上を貯蓄することとなどは着々實行されつゝあり豫想以上の好成績につき將來は各面里に及ぼし地方人の生活改善を具體的に示す考へであります(寫眞は記念撮影)(原州)

# 鐵原から

◇本年も餘す處僅かに一週間餘りとなつた、朝鮮に於ても高原地帶として餘りひけをとらない我が鐵原は師走風と共に零下十五度といふ寒風に吹かれながらボウナスの高下に笑ひ興ずる連中やら歲末大賣出しと頭腦に力瘤を入れる商人連中等々や年の瀨の氣分はみなぎつてゐる然し顧れば此の一年間は鐵原としては洵に多事であつたといはねばならぬ

◇各官公署の主腦部が全部といつてもよい位ひの入替りを始め殊に濃厚な勝田郡守及び老練堪能なる山下面長を迎へて遊滯を極めた總ての事項も新生面を開いた事は郡面の住民として喜しき限りと云ひ得る

◇即ち市街區域の計畫、上水道施設の準備道立病院急設の要望等々重要事項に一指をそめ、多年の懸案であつた鐵原神祠の造營をなし得た如き深き敬意を拂ふものである

◇其の他殖銀支店の新築、東州、第二兩金融組合の建設、驛前商店の改築下水溝の完成等數へ來れば枚擧に遑ない程鐵原はバラック時代より永久的施設に面目を改めつゝあるなどは何人も首肯し得る事實である

◇然しながら然しながらといふ我が鐵原は驛と邑に兩分してをる關係上見易き問題も兎角面倒となり勝ちで今是を急速に結び附ける事が難事とするならば先づ以て交通上に於て一考を煩す要ありはせぬか個人經營可なり面營可なりバス運轉の一日も速かならむ事を敢て先覺者の賢慮に訴へる次第である

◇此の問題は特といふ觀念に於ても赤字經濟上の見地から見ても尤も緊要な事と信ずる何時迄もバラック根性でもあるまい

## 咸鏡北道

# 前科を苦にして若者の鐵道自殺
## 履歷書が赤いので就職を斷られ

十七日午後九時四十二分羅南驛發(京城行)清津行列車が羅南驛附近に於て轢死し機關車の際まじい血潮が機關車の車輪に附着してゐるのを發見したのでその旨驛長に報告すると同時に驛員に通報したのでたゞちに驛員數名が時を移さず係員および驛員の一行は鐵道線路をたどつて血潮の點々としてある邊りに死體を探し求めてゐるうち羅南驛構內中央附近に兩足が切斷され血みどろとなつて斬殺の異樣な男の死體が橫たはつてゐるのを發見し更に兵器部北方十六七間の處に頭を切斷された男の生首が線路の窪地にころがつて一層悽慘を極めその附近には

**無數の肉片** と千切〳〵になつた着物とが見るも無慘に四散して酸鼻の極をむごたらしく曝どらせ世にも哀れな轢死の跡で附近をひろひ集められ一まづ羅南驛に運ばれ取調べの結果上衣のポケットには猶ほ入らず一個十圓紙幣一枚と一通の手紙があつたその手紙によつて增田杜市(二七)といふ事が判明したこの增田は大正十五年當地騎兵二七聯隊を除隊し同時に同隊づき調教手として勤務中、同僚の時計を

**無斷で** 使用しサ細な事から昭和四月窃盜罪として二ケ月の懲役に處せられ清津刑務所の服役をすませ、ある人の世話で鏡城守備の鐵道測量人夫として働いてゐたが結氷のため仕事もなくなり去る十五日再び羅南に舞戾り同僚の家に足をとゞめ就職口を求めてゐたものであつたが履歷書によつて前科者として總て斷られ死の當夜も本町一丁目飯田酒造店三輪某と同行して凍ながらに就職口を求めて羅南に來たので、同家の主人も他に使用して貰へる處があるから明朝まで待つて與へといふ話になつてゐたが增田の素振が何だか變なので同僚も心配して注意してゐたものらしく話はいろ〳〵多方面にわたりその結果

**本人の希望** により、冠山方面に一時行く事になり死亡同家で皆と別れ停車場に行かず途中から引返し、龍記の場所で覺悟の自殺をしたのである、原因はいろ〳〵と噂されてゐるが前科者を苦にしての轢死は疑ひない事である死體は十八日山本公醫の檢案をすませ、引取人なき爲鐵道事務所に引渡し茶毘に附された(羅南)

# 羅南から

◇四年度陸軍士官學校豫科生徒志願者は羅南檢查場で九名內朝鮮人一名で成興檢查場では十三名內朝鮮人一名である

◇羅南道立醫院では二十二日忘年會を兼ねて各科合同の演藝會を催した

◇官選道評議會員であつた富地稱田大吉氏が先般京城へ轉住したので一名の缺員となつてゐる爲め道當局では目下之が補缺に對し人選中であるが、現操り落とされた關係がなるので、此際是非補缺は當地より選出されたいと選擧界から物部前軍曹長、永井商業會長、米田消防組頭の代表者が再三運動に奔走してゐる一方羅南でも二三の有志が道當局を歷訪し是非當地より入選にあづかり度いと懇請してゐると云ふことであるが、會寧からにしろ羅南からにしろ本道開設の爲め實際に盡くして吳れる人士を選出して貰ひたい、土地柄や人情などと一時的の行爲でなく行政の力による所謂大局眼による相當の人物を今回の補缺として選出されたいものである隱れてゐる人の中にも人物はある筈だ

◇年の瀨も押し迫つた昨今の羅南も不相變の平々凡々で別に大した活況も呈さず步を續けてゐる景氣もないかはりに不景氣と云ふ事もない一口に羅南の經濟界はと云へばタドンの粉末化とでも云はふ、然し各商店の店頭には夫れ〳〵新年用の品が陳列され軒端には大賣出しの大幟が淋しく寒風に吹き流されてゐる

◇異動問題の下馬評頻りである。殊に課長の中でも昇進、異動、轉課の噂高い二、三の課長もある。

◇道は北鮮だけに昨今の寒氣とたら嚴しいもので大降雪後の朝夕は零下二十餘度と云ふ肌身をつんざく寒さである

## 忠清北道

# 女髮結ひが一萬圓欺僞橫領
## 得意先の奧さん連から
## 臍繰りを引出して

清州西町洪淑慶榮田某內縁の妻鶴大阪元西區三軒屋上町二五岡本マサ(四二)は十六日午前一時詐欺竊盜の容疑者として清州署に引致引續き取調べ中であるが聞くところによれば同人は女髮結で口のうまいところから巧に得意先に取り入り小金をためてゐる奧樣連から貯金などより金を廻せば利廻りがよいとうまく引出しては着服し又質入れを頼まれては質入れた金より余分に借入れて猫婆をきめ込み、吳服屋をだまして高價な物を引出してそのまゝ入質しまたは賣物にわざ〳〵仕立てゝ質に入れこの手段で一軒の吳服屋のみで約五百圓の損害を與へてゐる、こんな不正手段で惡事を働いてゐて今迄の分だけでも約三千圓程に達してゐる由である、これには質屋の內に共犯者あるらしく當局においても極力取調べを進めてゐるが同人はなか〳〵のしたたかもので取調べ中に假病をつかつて隱した金の行方などについてはまだ一口も實を吐かず係官を手こずらしてゐる、噂によれば同人の手にかゝつて泣かされてゐる者が鏡城ひだけに、各階級を通じて大分あるらしいが身分をはぢて被害の申出でなくその筋においても取調べ困難の模樣である、被害金額は一萬圓以上であらうと噂されてゐる、同人に引かゝつたものゝうちにはそれが動機で細君の秘密が明るみに出て夫婦喧嘩の種となり中には離緣騷ぎまでもちあがつてゐる向きもあると清州署の刑事室の屑籠は柔道用の帶を引込み質屋から引あげて來た被害品の店開きをなし被害者に見せてゐるがこれがため刑事室は時ならぬ花やかな反物市で賑つてゐる(清州)

# 計量の一齊檢查

清州署ではさる十七日午前十一時から午後一時まで市內要所に見張りをなし注文品配達中の御用聞きを呼止めて計量の一齊檢查をしたが檢查數百九件で某精米所配達の白米の實量が六件中五件までは何れも一斗の白米に約一合位の不足を見ほかは概して成績良好であつた

## 忠清南道

# 忠南雜俎

◇江景千坂署長は二十日午前零時四十分から各駐在所を二分して遠くは本署から七里の新都內其の他里程の遠近により各命令は夫々實際的自轉車汽車の便を借らず發せられ上月登城光石夫赤豆溪新都內伐谷陽村の八ケ所は論山駐在所へ吉田警部補指揮官恩津九子谷六谷彩雲成米の五ケ所は本署助川警部補指揮官何れも午前三時に一人の遲刻者なく集合正午前四時から行動開始彩雲面中里に屯ぜる兇賊を挾擊し一人の落伍者なく午前六時一先づ該目的を遂し終了したるが夫れから論山部隊二十四名は官軍として本部隊は三十名賊軍として論山部隊より追擊せられ江景驛前多田で兩軍遂に衝突演習は全く終り千阪署長は審判官として講演あり其の成績最も良好で午前八時二十分散會した

◇大田青年訓練所の第一回查閱は二十一日午前九時から鏡の如き小學校庭に於て七十七聯隊附河村中佐に依つて執行されたが三十餘名の生徒は古川教官指揮の下に嚴寒物ともせず日頃訓練された課目に就て極めて潑溂たる意氣を以て整列非常の閱兵、服裝檢查、體操、各個教練、小隊教練、部隊教練、陣中勤務、偵候、距離測量、學課試問、分列して河村查閱官の講評あり斯くて指導員に對し一場の注意と希望を述べ更に生徒に對し青年訓練の必要と生徒の覺悟に就て長時間に亘り講演をなし正午閉會した何れも好成績であつた

◇江景青訓所では豫て青訓生廿名を石井指導員その他の幹部引率し中であつたが廿一日朝山七九聯隊附河村中佐來江午前九時から小學校々庭で查閱を開始し正午終りその成績良好であつた午後は軍人的講話あり全く午後四時終り查閱官は群山に向つて出發した

◇江景池上醬油會社支部では廿一日午後七時大和町櫻井幹事宅に講話會を開催講師は本願寺高橋周城の修養的講演あり出席者男女多數盛況裡に午後十時散會した

國境警備の女丈夫

盡忠報國赤心、女の身で國境警備の重任につき、賊と戰つて殉死……淚なしには讀めぬ感激美談、キング新年號の大呼物！

## 慶尚北道

# 留置は大繁昌
## 歲末警戒に引かゝり

今年も余す處あと數日で暮れんとしてゐる全くあわたゞしい師走ではある、この處大邱署でも去る十五日から年末特別警戒をなしてゐるが今年は本年の旱害による被害民が多く流れ込んでゐるのと御大典以來地方から流れ込んだ浮浪者が多い爲コソ泥が非常に多くこの寒空に同署の留置場には現在百名近くも收容されてゐる程の大繁昌ぶりである。大物としては强盜が一人の外は前科者が約三十名であるその外は皆コソ泥で刑事局送りとなるものは殆どなく女も三名ゐるが一名は賭博一名は阿片密賣一名は窃盜である

# 獸魂祭の後て大亂鬪

大邱十萬府民の食膳を賑すべく犧牲となつた畜類の爲大邱獸肉商組合では二十日午後三時から獸魂碑建立除幕式をかね第二回獸魂祭を擧行しその祝賀會を同日午後四時から京町支那料理店芳千閣で開催したが醉の廻るにつれ嚴附の衝突から遂に大亂鬪を演じ數名の負傷者を出だした騷ぎに急をきいて警察官が驅つけ漸く鎭撫し首謀者を檢束して一段落をつげた(大邱)

# 公立學校長會議

大邱府では二十一日午後一時から府廳樓上に招集した出席者は李川高女校長以下各小學校、男、女普通學校長の外道から河野學務課長外二名で先づ山崎府尹の挨拶について同學校長より提出の意見陳述あり協議に入り

一、訓示、決定方針並に通牒事項徹底の件
一、綱紀肅正に關する件
一、職員服務取締りに關する件
一、學校事務處理に關する件
一、學事統計の算出基礎を誤らざると共に諸報告文書提出期限嚴守の件
一、學校保護者會及び獎學會等に關する件
一、學校備品の管理に關する件

の七項其の他を協議し午後三時終了した

## 京畿道

# 仁商役員會

仁川商業會議所では二十一日午後四時から役員會を開催し遞信局長より諮問にかゝる命令航路改廢に關する件につき協議の結果仁川商議所としては仁川港を

現時の命令航路中廢止すべきものはないが左記の如く改善を希望することに答申意見決定した

一、朝鮮北支那線の右廻りに對し別に左廻り線を增加すること
二、仁川木浦を更に濟州島に延長すること
三、北海道線を樺太まで延長すること
四、蔚山、天津、博多航路の新設
五、沿岸航路は經濟的に運用し且航海度數を增加せしむる爲發動機船の使用を認むること

# 仁川雜俎

◇仁川ドックに入渠中の明石丸は福建行活牛百廿二頭價格四千八百八十圓を滿載し廿日東京に向け出港せんとする際ヒュガルボンプのカバアーを破損し出航不能となり立往生をしたので朝鮮造船鐵工所から職工を招いて應急修理を行つた

◇仁川南商業生徒三百數十名は廿一日午前八時半同校出發富川郡文鶴面清陽山に向ひ同地に於て耐寒野外教練を行つた

◇仁川南商業學校五年生十二名は廿一日から卅一日まで商業實習を行ふことになり廿一日から京城丁子屋三越其他に二名位づゝ分れて分宿することになつた

◇日本メソジスト仁川教會日曜學校では來る廿四日午後六時半から仁川公會堂に於てクリスマスイーブを開催する

◇廿日午後一時頃仁川府內里を步行する怪しげな朝鮮人あるを仁川署刑事が發見し本署に引致取調の結果同人は楊林里居住前科一犯朴洪男(二〇)といひ石炭泥棒と判明し目下取調中

# 地方集會

◇吉澤少將招宴 海軍燃料廠平壤鑛業部長から海軍々令部出仕に榮轉した吉澤海軍少將の平壤官民有力者招待宴は廿一日午後六時半から平壤鐵道ホテルに於て主客五十餘名出席の上開會レザーコースに入つて吉澤少將の挨拶あり來賓を代表して青木知事謝辭を述べ吉澤少將在任三ケ年間の思ひ出話に主客大ふに語り同九時頃散會した(平壤)

◇營林署忘年會 新義州營林署では廿日午後六時より在住記者團を三格に招待して忘年會を開催した(新義州)

◇採木公司招宴 鴨綠江採木公司理事長內藤確介氏は廿六日午後五時由良助に官民有志新聞記者を招待して忘年會を開催する(安東縣)

◇クリスマス晚餐會 平壤鐵道ホテル河原末支配人は來る廿四日午後六時から同ホテルに平壤官民有力者數十名を招待しクリスマス祭晚餐會を催す(平壤)

◇平壤肉試食會 平壤名物平壤牛肉の名は今や全國に知らるゝに到つたが大同郡農會では更に一層之れが向上を圖るべく肥牛試驗の計畫を樹て同地農事會社をして實行せしめてゐるが此の成績見るべきものがあるので高橋同農會長は來る廿四日午後五時半から平壤府旭町赤かべに官民多數を招待平壤肉を御馳走して批評を乞ふと(平壤)

◇記者團招待 松井平壤府尹の新聞記者招待忘年會は廿日午後六時半から料亭喜樂に於て盛大に催された(平壤)

# 地方人事

▲緒方長夫氏(道立群山醫院醫員)廿日附醫官(七等)に任じらる

▲吉池慶南府技師 農事視察の爲め十九日來群谷口旅館へ宿泊中

▲大谷南北棉業會社々長 二十日木浦着棉花狀況視察の上京城へ

▲寺島仁川府尹 廿一日鬱陵津に至り水源池を視察後京城に至り一泊廿二日道廳に出頭し花町埋立及市區改正に伴ふ道路新開問題につき打合せを行ひ同夜歸仁

▲池邊竹次氏(朝鮮信託社長)新任挨拶のため廿一日本社支局來訪

▲吉柳庄三氏(東拓勸業事務理事)十七日間島龍井村へ

▲田中榮三氏(百五清分館主任)事務打合せのため去る十七日離井

▲阿部新任平安南道太平金融組合理事 廿二日平壤發赴任

▲吉澤新任海軍々令部出仕 廿四日午後二時二十分平壤驛發赴任

**金言**

誠は天の道なり誠にするは人の道なり（孔子）

兒童は父母の行爲を照映する鏡なり（スペンサー）



大人氣を集中せる

# 小粒（こつぶ）

仁丹は 高貴薬サフランを倍加・特製す

消化素 口香料

四博士責任薬 **仁丹** ポケット必携

時節柄 健胃殺菌兼備の常備護身薬

# 大粒（おほつぶ）

仁丹片時も手離せぬ



仁丹工場に大精製室の設備完成し其の結果に成る

◎**極度の廉賣**

仁丹のハミガキの新製

# 大鑵入 十錢

◎從來の丸鑵入拾貳錢に比して

中味…四割增量

正價…二割減額

顧問 醫學博士 長井長義先生 / 理學博士 大槻弌先生

監督 藥學博士 大阪藥專校長ドクトル 高島多米治先生

協同 D・S 日本齒科醫學會長ドクトルM

處方 醫學博士 日本齒科醫專門學校校長 二村領次郎先生

齒科學會の權威者によりて創製された

# 仁丹の煉齒磨

◎使用濟空チューブ **空殼を二錢**で當の**交換**

仁丹の煉齒磨に限らず總て國産の煉齒磨空チューブ（大形なれば…十五個 中形は…二十五個）毎に、仁丹の煉齒磨、大一個（正價四十五錢）と交換致候

◎日、英、米、佛 專賣品

**仁丹齒ブラシ**

斬新のセルロイド、キャップを附し永持よく消毒を保つ

▲男子用婦人用小兒用等五種あり

正價 大形 四十五錢 中形 二十五錢



# 仁丹型體溫計

朝鮮總督府指定專賣

◎特別の檢査を經し絕對に舶來品の追從を許るさぬ優秀國産品

顧問 醫學博士男爵 北里柴三郎先生 / 醫學博士 金杉英五郎先生

指導 工學博士 高松豐吉先生

醫學博士二十大家 實驗推奨

（標語）一、に檢溫 二、に醫者迎ひ 三、に服藥 四、で平癒

公私病院醫院御用

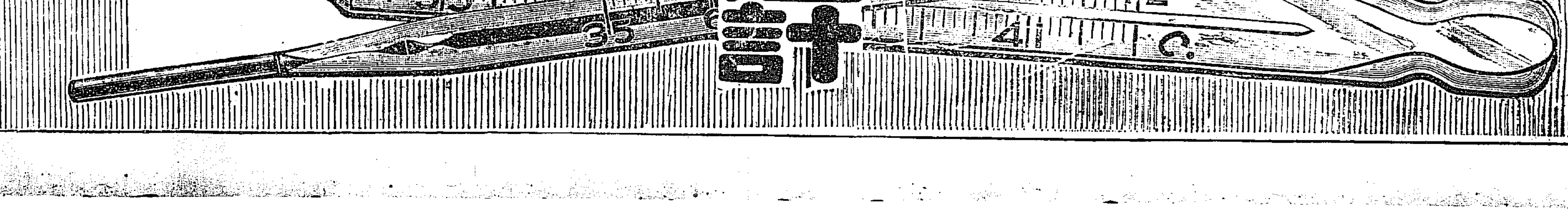
健康見たくば熱を見よ

体溫計は家庭の名醫

今朝も檢溫 今日も健康

昨日買つて今日命を拾ふ

一本の用意 一生の幸福



# 戊辰をおくる 詩壇回顧

井上位人

一

現時詩壇の傾向はどんな形式のもとに推移しつゝあり時代的リズムに對していかなる道程をもつてゐるかを觀察するのはちよつと容易でない。

既往相當ながい歳月により、ひとつの潮流をもつて民衆に望んでみた詩語の解放により、日本詩壇は今や一種の混沌状態に置かれてゐるとみられるのもやむを得ない事實である。既成詩壇は相當異論も出で、一方なにかをもたらす機會を與へはしないかと思つたが遂にうやむやのうちにをはつてしまつた。そうして現在では各派分立の詩形態に置かれ、こゝにも一般文壇界における如き混亂と焦燥のムウドをかもすに至つた。

これらの事象を裏書するものとして、こゝにわざ／＼既成の詩壇的文壇人である中村武羅夫氏を引合に出すのは少しく突飛を缺くの嫌ひがあるかも知れないが、氏の文壇に對する、私見を擧げて一端を觀推するのも無駄ではあるまい。

氏は今年一月號新潮評論において次ぎのやうに述べてゐる。「『文壇といふえたいの知れないものは作家の作品に對して或意味において實に偉大な權力を振つてゐた一時ーところが極度に發達したヂヤーナリズムの力は作家作品を文壇といふ限られた、狹い範圍だけに獨斷させて置かなかつた。いひ換れば、作家や作品は、文壇といふ特殊な市場の公認を經る必要なくぢかにあらゆる新聞や、雜誌によつて民衆と直接するやうになつた』と、かうした言葉は中央文壇の沈滯を證するとゝもに、むしろ現時中央文壇となふる一種の特殊立場の崩壞と排擠過程にあることを明かにするのであつて、すでに限られたる既成文壇人は時代の要求傾向によつて驅逐られ、新興の文壇的趨勢が新しい時代のリズムにそのテンポを求めつゝあるのであつて、それは當然の歸結といはねばなるまい。だからこゝに指摘するものは、既往において偶然的觀念のうちにあつた、鄕土の觀念がやうやく民衆の支持により藝術を拔ら、大衆の欲求する求心的要素のうちに、自らの足場を、與へやうとしてゐる。これは新興文學の建設段階の一部門を見出したものであつて、自らの力を發揚する基礎が存在するのである。

この意味において、文壇の先驅たる詩の傾向は當然その鑛脈を堅すべく、混亂と焦燥のうちにさへ光を求めつゝ彷徨してゐるのは無理もないと肯定すべきであらう。

こうした混迷裡にあつても現在昭和三年度における、朝鮮詩壇の仕組は相當の進展をもたらし朝鮮獨自のカラーが詩人の自覺的立場によつて鮮明に、發現せられつゝあるのは、見るべき一躍進である。

## 水ばな（九月集より） 井上剣花坊推薦

豊年の村から村へ旅醫人　渡邊仰天子
貧しきも富めるも同じ月をあび　酒井花子
靴ずれた小指の爪のみじめなり　翠ゝ木
門付けが身につまさるゝ秋となり　風間一歩
再婚の其夜小供は寒く寝る　津守鵬二樓
茶柱が立つて明るく家を出る　夢の人
廓はれて廻らにやならぬ水車　井上たかし
享樂の裏にさびしい注射針　闘本赤門
水ばなをたらしむくろのやうに老ひ　太阪坊

## 玉女峰について（下）

田淵英生

成るほど地圖をひろげて見ても然ふである。たしかにこの北の果の關模たる五仙峰の際に鑿嶺として頭を覗かせてゐるのが萬物相であるとすれば靈霞淡はその麓に横はつてゐるのであらう、靈霞淡をに萬物相との中に夾んで縱走せる一脈の峰巒が既普通峰であり、その既普通峰と吾人の立たずんでゐる毘盧峰との中間に介入する秀峰が『玉女』であるとせば酈芳氏が『天女峰』といふところの玉女峰は『天女峰』の誤りではあるまいか、それとも彼の天仙峰のある峰にも『玉女』の別名があるのか、さすれば金剛山の主要なる秀峰に『玉女』が二つある譯になる』顧みて洛西人に尋ねると『さあ餘り深い詮索はわかりませぬ』と答へる。

擬瞼の漂遊に山の名の鑑識立は甚だ野暮であり名家が物された鑑識の文獻について云爲するのは避より私の本意ではないが判然とかいふことは突き止めておく必要があると思ふ。私もまだ登山せぬ前までは玉女峰に立つて望鍾で鐵原物相を玉女峰頭にあると信じ多くの生徒にもその通り教へて來たのであるがその然らざる―若くは誤認なる―を鑑識批のまゝ譯じをはり鈍敢なる靑年子女に見て來たやうな噓をつくことが出來なくなつた。

要していづれが眞の玉女峰なるか？玉女が二つあるのかそれとも鑑者の誤りなのか、不文をも顧みず記して大方の敎へを乞ひたい（完）

## 京日俳壇（五月集三） 白田亞浪選

○京城　阿部晩成
襖すれ／＼飛ぶ蚊幼なし宵の程
○京城　宮重北間
蝙蝠は見えず宵星一つなる
○晋陽　玉置天夢
病人に夏雲の動き見るばかり
○安城　山中千秋
夕蜩灰鳥揺らるゝ風青く
○京城　丹山
釣屁り網逆うて街へ入りにけり
○京城　三木あさ女
老鶯の塵蔽かげの沼溜り
○京城　高橋白峰
蝙蝠に背戸の桐風の冷めたかり
○大邱　小鮎鳳山
花桐の色ほの／＼と明くる空
○京城　黒川紫佐女
蝙蝠に風のしめりの深夜なり
○同　鈴木袖女
宵星のかがやき深し蚊喰鳥
明けきらぬ風の冷き敷鳴鳥
○同　庄司信子
踊り子は踊つてゐる上宵田風
宵出原お日はてる／＼水あふれ
○同　名取岳水
鳩啼きし街の幾の月おぼろ
花の下乞食けろりとして居たり
○同　阿部波津代
深蛙みみづ掘る児の余念なく
虫ねらふ蛙を見てる夕の猿
○同　風間掬山
猫に水甕められて金魚うつゝなり
甦苑人夏の潮霧に消えゆけり
○（川）鎮西合水
春の商風ぎたりポッポ船が出る
若葉の空の碧さ果てなき思ひして
○京城　崔宵火
桐の花家の古びの晴らさうな
牛花舞ふ芝生の土のかさ／＼に
○同　林一知
嬉しさは兒をほめらるる夕納涼
若葉山翠き砧のこだまして
○大邱　向井盧米
搾りたての牛乳喫に若葉かげ
鳥木雷の日に深くなる寺若葉
○新義　森島巨星
炎天の虻唸りゐる草撲り
星一ツ夕合歡の花遠み行くや
○會津　星野里芋人
人居らぬ蓮日の緣に虫とんで
松一樹きをひ立ち居り野火うけて
○新義　佐々木七峰
月涼し門の子の唄あどけなや
おらが家の炊ぎ煙りの御焼けて
○京城　鈴木來宮
蚊喰鳥山気押し來る夕戸口
夕蝙蝠雨催ひの雲動きゐる
○海州　中川骨城
ふふみたる睡蓮を廻る鯉
背薬映えて五月晴なる蕾ぼこり
○京城　樋矢閑堂
牡丹靜を庭しみ／＼と冷ゆるなり
碑や夕日まともな道に出し
○同　庄司鶴仙
朝潮に濡れたる岩や宵凪
犬がキチンと我を見てゐる夕涼み

## 京城川柳會（鶴仙報）

（昭砂氏歡迎小集）

夕時雨五年振りに來し街に　昭砂

（京城所見）

聳えるも白壁に雨や時雨雲　八重女
夜の時雨つれ／＼の人形作るなど　花子
朝時雨鏡にむせびて厨事　波津代
山寺に時雨の街を見てみる　みどり
かみ結ひて時雨一日を籠める　信子
片時雨厨の妻の咳入りて　鳴潮
干大根乾きほどよし初時雨　〃女
蛩時雨獨り宵寒ささざみゐる　鶴仙
時雨〳〵裝術のものの浸　晩成

## 募るもの

短歌『山』 柴井先生選
川柳『涙』 剣花坊先生選
俳句『寒菊』亞浪先生選
詩、童謠、民謠 佐藤清先生選

詩、童謠及民謠を除いて一人五句又は五首以內、用紙は原稿紙封皮には種別を明記の事
締切 4，1，31

會報 編輯局選

サロン招待日の開門をまつ群衆

# サロンドートトジヌに就て（三）

在佛國　山田新一

## 日本人の活躍

今年は大勝の藤田氏が出品しないので一寸淋しいペイルネイムで賑く個展の題である。入選既数においては急激な増加で、日本人出品者二百五十余、そのうち入選者四十八人、審査委員長のキスリングは、『數年の後、サロンは日本人のものになるだらう』と皮肉をいつたさうだが、一寸面白い言葉である。

たゞ遺憾なのは藤田氏を除いては日本人には悟い獨創的した人がゐない。

僕で御上りより千夫人などが光つてゐる、藤田の線とローランサンの色とをうまく利用した美しい繪である。獨創した中村研一君は土俵に『花屋の娘』といふ百二十號位の大作を發表してその稀倫力量を示してゐるけれ共フランスの新聞は

『アスランの弟子であることを自白する作品』といつてけなしつけてゐる。

これは日本人畫家には痛い批評である。

日本人の畫家はみんな一樣に達者といふべきかゴロ／＼してゐるで團覗いたら特徴ない二科展の傾向けれ共みんな特色に乏しくフランス畫壇の模倣ばかりなので、大家か一緒に並んでゐてはたゞもうお恥しき限りである。」

何とかこの點をみんなで考へなくてはなるまい。


夏目鏡子述・松岡讓筆錄

# 漱石の思ひ出

生ける大文獻！本書を讀まずして漱石を語る可らず。漱石鑑賞は本書より出發し直せ!!

偉大なる國民的作家として人格、作品兩つながら絕對的尊敬の的たる大漱石を未亡人が心情をこめて赤裸に傳す。此全國民興味の中心たるべき文學史上の劃期的一大快著。

（內容）松山行、見合、結婚式、新家庭、父の死、上京、養子に行つた話、「草枕」の素材、書生さん、長女誕生、姉さん、犬の話、洋行、筆の日記、留守居中の生活、白紙の報告書、歸朝、果の後の傾向、別居、小刀細工、脅迫の手紙、小康、「猫」の家、有髯、泥棒、「猫」の出版、生と死、木曜會、朝日入社、長男誕生、最後の轉居、坑夫、謠の稽古、所謂「煤煙」事件、修善寺の大患、病床日記、歸京入院、病院生活、博士號辭退、良寬の書など、破れ障子、雛子の死、私の迷信、呑氣な旅、二度目の危機、芝居と角力、京都行、子供の敎育、糖尿病、晩年の書畫、二人の弟子、死の床、臨終、解剖、葬儀、その後の事ども、あとがき。

四六判五百六頁寫眞三十葉入
定價貳圓
送料十八錢

大佛次郎著

# 赤穗浪士 中卷

飛ぶやうに賣れるゝ
好評嘖々
申込殺到

上卷 90版
中卷 80版

正しく新しき忠臣藏により全民衆の義士觀一變す。見よ!! 此澎湃たる民衆の壓倒的支持を!!

下卷 未發表原稿 著者執筆中

裝幀挿畫・岩田專太郎
四六判・表紙五色刷・布裝美本・挿繪八葉
（全三卷）下卷近日出來
定價各册壹圓五拾錢 送料各十八錢

發行所 東京市芝區愛宕下町 改造社 振替東京八四〇二番

千頁近くの大冊美本が
よりどり一冊金壹圓
大日本百科全集・書店で即賣

製藥用 飲料水用 香料（レモン、イチゴ 其他一切）
製菓用 飲料水用 着色料（檢定濟）
英國ブッシュ香料會社代理店
朝鮮總督府中央試驗所特約店
檢定無害着色料發賣元
京城花園町（本町終點）
東華洋行
電話本局三九九二番
振替京城一二四〇五番

特許に基づく新製品
飲みやすき肝油
# 三共肝乳

(1) 快香と酸味を有し、小兒といへども喜んで服用すべし。(2) 水、溫湯と任意の割合に牛乳樣に均等に混和す。(3) 消化吸收完全、胃腸障碍なく四季服用しうべし。(4) 約10倍にうすめ砂糖を加味して用ゆ。(5) 肝油の含量60%

體質虛弱兒童 一般榮養不良 病後恢復期 夜盲症
其他凡ての肝油適應症に 進增強補の力

呈進 第文越中御書明說
入瓦500入瓦250 製包

東京・大阪・臺北・紐育
三共株式會社

美味くてよく効く
セキトメ ボンボン
定價 三十錢・六十錢・一圓
どこの藥店にもあります

# くれ（九）

しめ飾り（きのふ社會部で）

# 朝鮮文化を一堂に 明秋開く朝鮮博

## 七十三萬六千圓の總豫算 きのふ協贊會で決る

來年秋朝鮮あげての盛觀を呈する朝鮮博覽會は本府主催で百十余萬圓の巨費を投じて大規模なる博覽會となるがこれの實際上の經營運用に當たる朝鮮京城協贊會は先に成立をみたが廿二日社會館において同評議員會を開催し七十三萬六千圓の總豫算を確定したが、同豫算について、馬野會長は左の如く說明をなした

## 大競技會や野外劇をやる 官民一致の催し

### 歲出の部の說明

朝鮮博覽會は施政廿週年を記念して進步發達せる朝鮮の文物を一堂に展示紹介するもので、この成果は全鮮の官民舉つて

**願** ふ處で、この經營運用に當たる協贊會役員は懸命努力する次第で、同豫算も、この意味を以て編成されたものであり、歲出の部から說明すれば、事務費は五萬一千圓となつて居る、これは事務費給、備人料、需用費、雜費、雜給の總額である、協贊會事務が開始となれば多數の府職員もこれに當たるは勿論であるが、大規模なる事業であるから臨時に人を備入れねばならぬ事となつて居る、まづ事務員では有給職員一人へ一ヶ月二百五十圓、五ヶ月千二百五十圓、事務員は延にして三千日一日二圓五十錢で七千五百圓、女事務員が延二千日で三千圓、傭人料は小使延四百五十日で六百七十五圓、給仕延四百五十日で三百十五圓、臨時傭人が延べ五百十人で五百十圓で

**此** の外に、自動車二臺を五千圓で購入し、備品、消耗品、通信運搬費、電燈瓦斯水道、女事務員服費等で七千二百五十圓を計上した、雜給は五千五百圓、雜費は諸職費、需用費その他を見積り二萬圓となつて居る、會費および寄附金の募集費は二萬圓となし、工事費は本協贊會主要の事業として廿一萬九千百圓を計上した演藝館は相當の設備を施工せねばならぬので、坪七十圓とし三百坪の大演藝館として二萬千圓、それに設備費が五千圓となし野外劇は二千五百圓となしたが、これは野外であるから設備もあまりかゝらぬ事となつて居る、廣告塔は三萬九千圓で、廣告板は坪卅圓、千坪で三萬圓、廣告塔は三ヶ所に立てるが一ヶ所三千圓として九千圓とした、賣店は二萬五千圓で建坪五百坪、坪五十圓で二萬五千圓、食堂は協贊會自身が經營するもので建坪百坪一坪六十圓で、六千圓、飲食店で建築し二萬圓で、建坪四百坪で二萬圓喫茶店一萬圓で建坪二百坪を建て、休憩所は協贊會が入場者のために設備するもので建坪二百坪で一萬圓とし、手荷物預け所は建坪四十坪で千六百圓を

**要** す、便所は五十坪で四千圓、電燈設備が一萬圓、ガスが五千圓、水道が五千圓、電話五千圓、觀覽門は市內各所に美觀を添へ、これに二萬圓をかける、陳列物は五千圓、裝飾費は會場內と市內に施工して二萬圓、設計監督費は一萬五千圓を見込んで居る、電燈電話水道費は一萬圓で、接待費は三萬圓を見込んで居る、各種大會費に三萬圓、これの內譯をいへば、體育大會費が一萬圓、これは朝鮮體育協會が朝博開催中において全日本的なる競技大會を開催する

**切** なる要望があり、協贊會としては極東オリンピック大會の如きものを希望してゐるが、これも體協において目下計畫中に屬しこの開催費に一萬圓を補助して成果をあげ、これを以て朝鮮博覽會の盛觀の一助ともしたいものであり、各種大會費二萬圓は博覽會開催中に水產大會その他の大會が八十以上開催されるが、これに要する費用を見込んだものである余興費、これも協贊會として主要の事業で、六萬圓を計上し、子供の國に一萬圓、各種デー・博覽會中催しを催すもので、これに二萬圓、その他に一萬圓、各種補助費が二萬圓を見込んだ、宣傳費は二萬圓、宣傳は勿論、博覽會事務局に

**於** ても熱心に豫定されるが協贊會としても二萬圓を以て行ふ事とし印刷費は四萬千圓を計上した、これは會場案內圖が十萬枚で一萬五千八千圓、繪葉書が十萬組で四千圓、京城案內二萬冊で四千圓、各府案內二萬冊四千圓、觀光繪その他五千圓、雜誌五千冊五千圓、陳列館その他五千圓となつてゐる、夜間費五千圓を計上する、まづ役員の徽章其他八の徽章などを調製する、入場料納附金は二十二萬五千圓でこれは百萬人入場するものとし、一人平均二十二錢五厘として、かく計上し本府に納入するものである、豫備費は二萬四千九百圓を見込總計七十三萬五千圓となつて居る

## 入場總數は百萬人を豫想

### 各所の寄附もある

### 歲入の部の說明

歲入の部を說明すれば、補助金が九萬圓この內譯が、國庫補助五萬圓、京城府補助一萬圓で使用料は十四萬千圓內譯は土地建物使用料六萬千圓、廣告料四萬圓、電燈、電話、ガス、水道料が四萬圓、これは設備にも計上してあるが、電燈、電話、ガスを購入し、これを賣店、飲食店に協贊會が賣渡す形式をとつて居るものである、不用品賣却代二萬圓、賣店收入として一萬圓見込んだのは子供の國入場料が五千圓、繪葉書、陳列館賣捌料で、この場合の賣上げ金五千圓とした十二萬五千圓の入場料廿二萬五千圓、これは豫算に據る所の入場料の部の納附金と同額であるが、百八十萬人入場者の八分であり若百卅萬八人入場者であつた場合には廿九萬六千圓となるが、その廿萬八分の六萬六千圓は國庫補助の五萬圓と合せて十一萬六千圓の

**補助** に増額せられるもので、百萬人以上は、二十萬でも三十萬でも、宣傳その他につとめ、百萬以上の入場者を得たいものと考へてゐる、寄附金および會費が二十五萬圓、これは消防協會、京城神社、朝鮮興業觀の諸寄附の外に、またこの寄附は紙の面であるが、博覽會開催の際は全鮮各地はもとより、內地、滿洲、支那、北海道より觀光客も京城にきて開會二ヶ月中には、少くとも五百萬圓、多ければ一千萬圓の金が京城に落ちる事より考へても、府民に於ては得られるものと思ふ、朝鮮博覽會が、朝鮮あげての一大事業たるは申すまでもない事でこれの

**成果** のためには全鮮の人々の協力は勿論であるが、かゝる大事業に際し、本協贊會もいさゝかの遺憾のない樣に他の博覽會では見られぬかゝる雄大なる豫算を編成したものである

## 閑院宮殿下の台臨を仰ぐ

### 明秋の赤十字社大會に 朝鮮本部から懇請

明秋開催の朝鮮博覽會を機會に體育大會をはじめ各種の大會約八十種が開催されることになつてゐるが、大日本赤十字社朝鮮本部の大會にはかしこくも閑院總裁宮殿下の台臨を仰ぐことに目下手續き中である

## 破産事件は明年に持ち越し

### 決定も漸く近く 各方面の注視集る

京城、目下京城地方法院第二民事部加藤判事の手もとにおいて審理中の朝鮮取引所破産宣告申請事件の

**成行き** については、何しろ本問題が主として下層階級を對象とし、雜無數の證券業者施行以來最初の事件ではあり、かつ本件の如き不祥事件は一般善良なる無識業者の蒙る所でもあり、殊に破産事件は極めて重大なる事案ではあるし、この際裁判者は何れも口を揃へて慎重に審議を盡すとなし、來年に持越して見られてゐる、なほ本件の期日は、本年末は事件繁忙のため明年に持ち越され、一月二十日前後に開廷の運びとなる模樣であるが、若し假りに本件が裁判所の一方的な決定によつて破產宣告が決定したとすれば、どうなるか、これについて某消息者は語る會社が破產したとすれば清算人の被免となり、直ちに裁判所は破產管財人を任命して債權の取立て債務の辨濟をやらすものだが、この破產管財人は非常に强力な權限を有し各債務者に對しては徹底的な取り立てを行ひ、若し支拂不能の場合は支拂停止の事實があつた日以後の財產の隱匿など

**一步も** かしやくせずに追究するし、又清算會社の支拂行爲例へば本問題の如き場合に於ては三割の妥協金など全部各債權者からも吐き出させてしまふ、そうして集つた財產を公平に各債權者に分配するものである

## 阿蘇山活動

### 水平動を伴ひ 降灰熊本市に及ぶ

【熊本電話】熊本縣阿蘇郡宮地町附近を中心に阿蘇山麓一帶にかけ午前四時五十七分から十時五分まで四回にわたり地震があつた、その多くは水平動であつたが熊本測候所の觀測によると、阿蘇山は二十一日來鳴動をともなひ活動をはじめ黑煙もう〳〵と火焰天に沖し、山麓一帶に降灰ははなはだしく熊本市方面まで達し、地震も阿蘇山の活動が震源となつてゐる

## 野口英世博士の追悼會

【ニューヨーク二十日發電】今夏西アフリカで黃熱病研究の犧牲となつた野口英世博士の爲にアメリカ醫學會は二十日盛大な追悼會を開いたが近來稀に見る盛會で列席者は何れも口を揃へて博士の貢獻を賞揚した

## 大空から襲ふ赤化の魔手

### 浦鹽放送局から 當局でも之れに警戒

ラヂオによつて大空を通じた赤化宣傳は浦鹽放送局からさかんに行はれてゐる、朝鮮にあつては咸北北地方ではやゝ明瞭に聽取出來るがこの宣傳は露語の場合が普通であるが時には朝鮮語、內地語の場合もあることとてラヂオが充分に普及すれば相當考慮を要する問題とされてゐる、なほ當局は目下の所咸鏡北地方には朝鮮人のラヂオ聽取者も少く大した問題とはしてゐないが充分な警戒を拂つてゐる

## 母校の爲に京商生が街頭へ

### 音樂會や行商で 道場設立費を稼ぐ

光熙門外新堂里府立京城商業學校は設立後滿八ヶ年を經て今日に至るも校內に武道場を所有せず講堂をもつてこれにあてゝゐるが、五百の在校生が使用すべくあまりに狹隘なので在校生父兄並に卒業生一同はかねてから道場建設の一日も早からん事を願つてゐたが、現在財政難に惱まされてゐる府當局としては武道場設立の豫算なくしかも在校生の不便をみるにしのびずといふ所から、過般來父兄等は寄り〳〵協議中であつたが、去る廿一日京城倶樂部において父兄志諦に同窓生代表者等相集まり、協議を重ねた結果父兄有志諸に同窓生全部が發起人となり京商武道場建設期成會を組織し父兄並に卒業生一同より寄附を集める事になつた、在校生は更に、資金を集めるために手助けとなり、五百の在校生の應援を得て來年一月廿六、七の兩日本社來青閣で開催する「音樂と寸劇會」街頭に或はマーケット、行商、バザー等來年一ヶ年を通じ適宜な時期にこれを行ふ事になつた、現在まで母校のために音樂會その他の催しを行つた學校は數多いが一ヶ年を通して母校のために働く事は今回が最初なので各方面からの同情があつまつてゐる

## 家庭の樂しみ

男も女も、老人も子供も誰も彼も樂しい〳〵大騷ぎ「富士」新年號本日賣出し附錄つきで五十錢

## 空券事件擴大す

### 間島經濟界に一波紋

【間島特電】師走近い龍井市內は本年の大豆が大體において四、五割の減收を唱へられる矢先、地元銀行等の經濟的自覺、己巳年の豫算を豫想し、それにそなへやうとのことが大豆の出廻りに大なる影響を來し、市場頗る閑散、殊まつた取引なく、不況のドン底に沈滯してゐるが、この眞只中に一昨年北鮮某商會社間島支店が滿洲の某商店と結託して一萬五千圓の倉庫證券を作製朝鮮銀行龍井市內某金融會社より一萬余圓を詐取し居ること判明し、先般來關係者一同は滿洲、會寧、龍井等に既に收容され、儲品を金融會社に提供すると交換にこれがもみ消し運動に腐心したが、渦中にある二、三のものに誠意を缺ぐものもあり之を調べた結果何れも早くも司法權の發動を見んとする形勢あり、間島經濟界の注目を集めてゐる

## 名刹を荒らす

### 住職らを取り調べ

金剛山の名刹長安寺の寺有財產橫領事件がこの程所轄警察のため摘發され司直の手で取調べを受けてゐるが江原道淮陽郡長楊面長淵里二七一長安寺住職金某(四五)および同郡內金剛面上洞里表訓寺住持金某(五〇)はさきに長安寺々有財產たるべき現金一千三百八十圓二十錢の業務上橫領事件として檢舉され取調べ中のところ所轄署では他に罪跡あることを突きとめ更に捜査を進めた處意外にも長安寺現住持並に前住職および同人の前の住職光の兩名が共謀して大正十三年十月以降今年九月に至る間に寺所有の附近森林に不正の記載をなして寺有財產五千圓余を橫領したこと發覺したので警察では更に嚴重なる取調べをなしてゐる

## 書畫の席上揮毫

濟陽表具舍、書畫協會主催で廿五日午前十時から食堂園で當代一流書畫家席上揮毫會を開催するが紙地は半切一枚で五圓、合作廿圓、畫帖の三種に別れてゐる

## 一粒よりの名流が技を競ふ舞樂の夕

### 來る廿七八の兩夜 本社來青閣で開く

本社は曩ての社告通り來る廿七、八日の兩日本社來青閣で忘年演藝大會を開催する事になつた、右大會は和樂、洋樂の二種にわけ半島における斯界の第一人者を網羅してゐるものでそのメンバーは實に堂々たるものである。今年は聖上の御大典を記念するため今までにない多數の洋樂、和樂の名が網羅されたが樂界の權威を網羅した大會は今回がはじめてゞ本年度最後の大演藝の夕として非常に期待されてゐる、なほ期日は廿六、七兩日と既報したが、都合により廿七、八兩日に延期することになつた。

### 出場者の確定した分

【洋樂】

ピアノ　金永煥
ヴアイオリン　大場男之助
聖樂　メソヂスト聖歌團
ハーモニカ、タンゴハーモニカバンド　佐伯順一氏外

【和樂】

箏、三絃　太田興志、菊茂陵子、菊井ツルエ、園田松紅
尺八　森田仙堂、古本竹陽、佐藤令山、田村令晴
薩摩琵琶　松井清水
新舞踊　和田文子
落語　柳亭燕路
筑前琵琶　江藤旭喜
長唄　本券連十二名外一名
歌澤　本券喜多次
淨瑠璃　島之助
（三味線）雄太夫
常磐津　花本貝翁

## このごろのクーガン君

チヤプリンに見出され、鳥打帽をあみだにかぶつた「キツド」の時代から、「彼は親の愛を知らぬ孤兒でした」といふやうな泣かせ役をやらせたら、天下一品の概があつたジヤッキー、クーガン君も、大きくなるにつれては、いつまでも「おかつぱ」で居るわけにも行かず、この頃は、綺麗に髮をわけて人氣挽回のために、ボードビルに現れて人氣を博して居る最近ではロンドンのパラヂウム座で打つて居るが、なかなかの評判ださうです（寫眞はパラヂウム座から、大入祝ひに贈られた素晴らしい模型の汽車を弄んでゐるクーガン君）


金牌受領　本椿香油　髮を黑く長うするのは　本舗大阪西區土佐堀中通一　三宅宮

志賀式 安全書庫　十二月四日京城日報の記事にて推奬せる安全書庫であります　日本國產株式會社耐火品部

新發明封筒機 諸袋 東京誠幸堂

北海道帝國大學生徒募集 ●豫科（農、醫、工各學部）●豫科實科●林業實科●土木專門部●水產專門部●詳細十二月十四日官報參看又は二錢郵券封入申込あれば規則書を送る

鳩 御常用トシテ定評アル 筆墨　二号天祐 十五錢　六六鋒 廿五錢　三号天祐 十錢　平安（鳩印）五十錢　お花墨（櫻印）壹圓　以上ノ圖ハ現型二分ノ一　內地送料十二錢　宮內省御用達　香　筆　墨　歐米文具　京都寺町姉小路　鳩居堂

京城電機學校 豫科、本科生徒募集 小學校卒業無試驗入學 京城府古市町 電話本局二三三番

眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町（新道路中程）

女中數名至急入用（但し年齡二十歲より四十歲まで）希望者は京城驛前日良忠太（電本二八一五）方に御照會あれ

追加直接御照會可 東萊溫泉 蓬萊館 電話長五番

ワダカルシユーム錠 安產 妊產婦の保護、胎兒の榮養に任ずるのみならず、分娩時に安產せしめ、母乳を豐富にし、乳質を改善せしむる等、諸多の好果を發揮す。 林醫學博士推奬 片瀨醫學博士鑑査 （片瀨博士述說明書進呈） 發賣元 大阪道修町 和田卯助商店

藥種賣藥卸專業 月刊時價表及營業摘要表進呈 釜山辨天町一丁目 合資會社 大黑南海堂

明太子 上等で安い 是非御求めの場合は御照會下さい 成興大和町三丁目 尾上商店

京日案內

看護 婦及見習看護婦並に附添人募集 京城黃金町三ノ三〇八 香林會 電話本局四四二四番

正月の御用命の程願ひ上げます 電本三二五七六〇 黃金町二丁目角 花月食堂

女中 至急入用 本人來談ありたし 電本四〇〇番 案內係迄

看護婦 急募 御用命 口入業 看護婦及び見習看護婦（本町四丁目交番前上る 電本一八五六 吉田醫院）

貸家 間數八室 日當り良 場所死洞 電本局一三七〇 大和町二ノ八五四 早川へ

名畫 御大典記念の爲 東京各展及帝展出品の名畫 價格低廉 京城若草町 百番地 實美術社

毛糸 お蔭様の贈答に毛糸も御都合よい箱入れて居ります 本町二丁目 ちゝぶや毛糸店

恩給 年金、手當を長期低利に御融通致します 各官公署の諸給與を 京城府古市町 公債利子を 電本六三九一番 江州屋本店

貸家 諸會社商店住宅向 煉瓦造二階建洋館 金町電話御希望の方は御來談を乞ふ 光化門通 電話 三〇六 神谷

ほね つぎ うちみ くじき 一切治療御依頼に應ず 明治町交番より入る 柔術道場 發武館

恩給 年金恩給長期低利 金融貸付 安全確實 金融を御相談下さい 京城若草町 西四六番地 村合名會社 西村元

恩給 年金、恩給確實迅速取扱ひ當店の特色也 京城若草町 電本局四六九番 旭町大通り 丸商會

特別案內

ばい毒りんん病專門 京城本町警察署前 電本三〇六 診察 午後八時迄 和田醫院

# 天帝一揆 (41)

佐藤惣之助作
多田毅三畫

## 41 内部の眼

『お聞きおよびでせうが、日一日と天草の一揆は勝がつて、昨日はすでに原村の小左衛門殿までが一味したと申すことです。尤も自分の子息が一揆の總揮楽になつたといふことですから無理もないと思ひますが、さてさうなると近々にこの邊まで打つて出ることになるだらうと思ひます。その時はまづ第一に貴殿と心を合せて防がねばならぬと思ふので、御意向を伺ひたいが……。』

佐治木は静かに語り出した。

『ほう、その話ですか。それならば勿論のことです。水は土をもつて防ぎ、賊は人をもつて防ぐ一とあるやうに……。』

三平の言葉は案外平然たるものであつた。

『然し一揆は一万余の大勢ですぞ』

か能じませうか。あれは今の人の僞作に違ひありません。』

『なる程、さうかも知れません。然し目下の急務は一揆を防ぐことにあるのですが、貴殿も力を合はせて御働き下さるでせうな』

『それは勿論のことです―』

『いや、それさへ承はればもう結構です。大いに安心致しました。』

『それでは?』

『それでとは?』

『もうそのほかに御相談はないのですか』

『いや別に』

『では失禮しませう』

『御足勞でした』

三平は何かな不愉らしく立上つた。佐治木も鄭重に門のところまで送り出た。

『佐治木殿。』

三平は座敷へ戻つて、又ひざを正した。

『ほう、改まつて何事でせう。』

佐治木もつられて座に戻つた。

『近頃少しく心外です。貴殿は三平を侮つておられます。』

『はて?。』

『一揆を叛徒と罵つて、貴殿の御心中もよく判つてゐるのに、今猶ばかりは三平をいつはつて居られますな。これはふしぎです。御話しかなければなりません。決して貴殿にこのやうないつはりがいへるものではありません。』

三平の眼は憤怒と輝き出した。

熊江上下を網田にしたところで五六百の百姓のこと、とても不可能かと思はれます。それには末鑑といふものにもあるやうに、やがて耶蘇宗門がはびこりませう。それが第一に恐ろしいことではありませんか。』

『いや大丈夫でせう。天草の者が一萬人あつたところで、殆ど土民百姓の類です。頭立つた者が四五人居るに過ぎません、たとへ動るにしても、九州には島津、細川、鍋島、小笠原と英雄群立の有様です。まづ〳〵騒擾は覊束ないことです。』

『然し宗門の力といふものは、又案外で……。』

『否、宗門といふものは、まづ内心の迷ひとも申しませうか、一揆に組すと組さぬとにかゝわらず、信じる者は信じます。一揆といふものはまづ外の迷です。宗門と一つにはなりません、それに末鑑なんてものも怪しいものです。島の百姓はまどはされるにしても、いやしくも大丈夫をもつて立つ腰の人が

日生地と絹みのや

お歳暮品(景品付)
和洋菓子…鑵詰、瓶詰
半地直輸・澤田銘菓・澤山海苔
本町 木村 治 吉

## 新らしい出版物

▼支那問題(十二月)五院制度の由來 王揖唐氏、其他(北京東城豆腐巷一七號其社五十錢)
▼朝鮮農會報(一八六號)我邦の陪審制度と其運用(武田法學博士)其他(京城南米倉町二一〇其社一ケ月卅錢)
▼實業之朝鮮(十二月)朝鮮の土地改良事業は引合ふものか引合はぬものか、其他(群山大和町二其社五十錢)
▼勞働時報 十一月 社會局勞働部 非賣品
▼女人藝術(一八九號)東京市麴町區飯田町四ノ一至誠會二十錢
▼中央佛教(十二月)思想國難對策根本問題(高楠順次郎)マルクス主義哲學思想批判(寺田、水野兩氏)其他(東京市牛込區矢來町五七其社三十五錢)
▼師道(十二月)時代錯誤の校閥(尾崎行雄氏)其他(東京市小石川區大塚仲町四一師道會三十錢)
▼向上之青年(新年號)修養講座禮俗を超へて(上村雅信氏)其他常識講座に農村の改造と新農村の建設(太田利一氏)其他(東京市神田區一ツ橋通町二一教育會館帝國文化協會二十錢)
▼健康之友(十二月)國病術號(東京市牛込區宮町一〇其社三十五錢)

●仁川新町の進物賣出し 仁川新町四つ辻の角に常に顧客の信用を伺しつゝある津田兄弟商店では更に内容の充實を圖るため從來の組織を合資組織に改め商號を尾賀容本位の營業振りを以て吸物椀、鏡台、雑貨用其他家庭用荒物雑貨の販賣に忙殺されてゐるが特に進物用品に對しては特價を以て提供し歡迎されてゐる

●銀水のクリスマスサービス 本町の銀水では二十四、五の兩日に亘つてクリスマスサービスの為特の午餐晩餐會を開催する事になつた兩日には美食のお客様には美麗な御土産を贈呈することになつてゐる、會食は三圓で午餐は正午から晩餐は正六時から開かれる

## けふの新刊 (廿一日)

(警務局圖書課調べ)

▼桃花(十二月)東京市麴町區永田町二ノ一日・桃花五十錢
▼永遠(創刊)田中房義氏主幹宗教藝術誌(神奈川縣橫須賀市公郷町二一七三其社卅錢)
▼三昧(四六號)碧梧桐氏主宰の俳誌(東京市牛込區加賀町一ノ九三昧發行所五十錢)
▼サキガケ(川號)愛知縣一宮市榮町三ノ二七其社十錢
▼ツーリスト(十二月)ホテルに於ける食事習制に就て(フランケンブルグ)那須温泉雜記(山田忠雄氏)其他「ツーリスト漫筆」「スペインの觀光事業とホテル業に就て」等、英文號には、日本最初の商業博物館(イサクワセダ氏)其他(東京市麴町區永樂町一の二ジャパン、ツーリスト、ビューロー五十錢)
▼露(十二月)俳誌(西宮市西宮新家二二七五關西醫術新聞社十五錢)
▼共存(十二月)我社會格意識(今井時郎氏)客商換の心理(赤神良讓氏)其他(東京市外大久保百人町三一七新日本協會廿五錢)
▼進め(十二月)日本無産青年同盟の結成の意義(上杉定義氏)理想郷を造らんとして支那革命に從ふ(福田狂二氏)其他(東京市芝區田佐久間町二の一八進め社本部)
▼赤い鳥(一月)鈴木三重吉氏主宰家庭雜誌、本號には口繪にプラフスキイの「雪の夜」を原色版で、「勇ある國方の『齋藤下野守』其他をオフセットで刷り出し、白秋、三重吉、與志雄、未明、淡路氏其他の童謡童話を始めとして耕作氏の曲譜等眼富な内容を網め挿繪は鈴木淳、深澤省三、川上四郎の諸氏の力作を添えてる(東京市四谷區須賀町四「其社四十錢」)
邦文ノ部 △警察報(第一〇三號)京畿道△會報(第四號)忠清道報(第五七號)京城消防協會△朝鮮消防新報(第五七號)京城新生會△婦生(盟)(第二四號)仁川府生同盟△仁友會(第二二九號)京城市場△朝鮮報(第一〇三三號)帝國興信所△朝鮮其社△護謨ゴム(第四一號)共新社△宗泉(第七四號)仁川醫八賢寶記 世德园△江陽世稿 鄧家歡

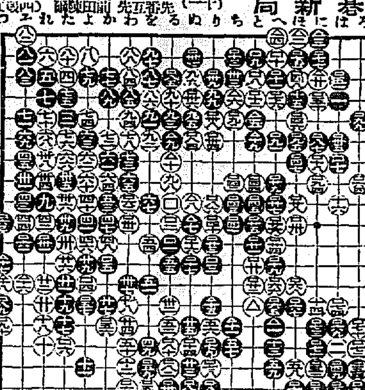
## 讀者らん

▲當分の間私ひとりであるので不便ですからおすゝめ事をしてくださる親切なおばさんはありませんでせうかおハガキください(大學病院小兒科泉)▲朝鮮の郵便切手譲りたし希望の方は本欄まで(譲りたき生)▲是非ピアノを御譲り下さる方はございませんでしたらお手数ながら至急本欄までお知らせください(CW生)▲社交ダンスを研究されたい方はありませんか二十余種知つてゐます(獅子)▲○○町市場の砂糖屋につく景品券つけるために砂糖の値段をあげてるか負ともいはぬものをひいて一枚も與へぬとは悪い、景品の代りに値上げか(アンガイ生)

## 圍碁新局 (一一一)

先五段 長谷川章
先四段 前田陳爾

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ



八十五 と五 る六 い十七 つ十二
ほ一 ち四 る七 い十六 つ十三
に一 ぬ十 ち十五 い十四 と六
へ一 ぬ九 い十八 そ三 に三

(瀬原氏乘權ニ付 新手合)

京龍館 日活 十九日より忘年大興行
日活高橋第二部作品 監督
愛國の血刄 五卷
河部五郎、尾上多見太郎、葛木香一、櫻木梅子主演
日活スポーツ劇 內田トム監督作品 王 八卷
日活新作時代劇 殘されし者 七卷

東亞倶樂部 東亞キネマ直營 當二十二日より
高山彦九郎 阪東妻三郎

大正館 二十一日封切
二階の勇者
乙女心 五卷

中央館
忠臣藏
幼なじみ 八卷
時雨笠 八卷

喜樂館
殺陣往來 全七卷
激流 全九卷

浪花館 十二月十七日より
邑井貞吉先生

就寝に……

一杯の中將湯は治病と安眠とを與へる家庭の名醫であります

常に子宮、血の道を患ひどうも頭痛や眩暈がし手足腰が冷えて寝つかれぬ御婦人は早く中將湯を召上れ、油斷をしてゐると愛の破綻家庭の不和を招き命を危くします

婦人良薬 中將湯

左の症状の方は一刻も早く

主治効能
子宮病◆血の道◆こしけ◆月經不順
下腹痛◆頭痛眩暈逆上耳鳴◆不眠症
腰足冷込◆内股引つり◆肩凝◆息切
ヒステリー◆産前産後◆つはり◆寸白

定價
三日分 五十錢
七日分 一圓
十五日分 二圓
二十三日分 三圓
四十日分 五圓
八十五日分 十圓
參圓以上は新案振出容器附

本舗 津村順天堂
本店 東京市日本橋區通四丁目 電話日本橋六二 振替東京六〇八
支店 大阪市南區長堀橋筋一丁目 電話南二五 振替大阪四五六

專賣特許 第三四八二三三八三〇七二號
八 ゴム 日
超弩級 粗摺界の カタログ消品
發賣元 仁川宮町 八ゴム工作所 電話長九八二番 振替京城一六四八一番

小粒 大粒 仁丹 四博士實任劑 消化素口香料
仁丹ハミガキ
仁丹煉歯磨
仁丹歯ブラシ
仁丹型體温計

ヒサゴ正宗
仁川 豊田吟醸

日英米佛專賣特許
池田理學博士發明
味の素

このうまさ
歯の揃つてゐる若い人達ならモツト美味しからう……と御隱居様が味の素を禮讃

世界的調味料 味の素

「新家庭日記」
御家庭並に御婦人に御信託を以てお認め出來る味の素本舗鈴木商店發行の新家庭日記(昭和四年用)は益々大評判!(定價壹圓)

宮內省御用達 鈴木商店

月顏石鹸
製造元 大阪 世戸石鹸工場
發賣元 大阪 西脇商店

12—E

大阪商船株式會社
●神戸大阪行(群山木浦經由)
溫州丸 十二月廿七日
蘇州丸 一月二日
△京城丸 十二月廿三日
△大邱丸 十二月廿五日
△第七原田丸 十二月三十日
△天光丸 十二月卅一日
●名古屋、清水、東京行
△昭和丸 十二月廿七日
△日東丸
●大連行
●長崎、鹿兒島、三角行 十二月廿八日前九時
關東丸
京城丸 一月四日
元山出帆
清津、雄基行 一月二日
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
河南丸 十二月廿四日
大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇、二一一番
京城代理店國際通運株式會社支店 電本一一七〇番本一五九七番
群山代理店仁川本町一 島田組
專屬荷扱 仁川港町六 島田組支店 電話七一番、一四三番

朝鮮郵船 定期出航
博多航路
●漢江丸 十二月三〇日 西鮮各港經由博多行
●清津丸 一月二日 北鮮各港經由博多行
清津雄基船車連絡船 咸北丸
清津發 毎偶數日午後一時
雄基發 同 日午後七時
雄基發 每奇數日正午十二時
清津發 同 日午後六時
○仁川出帆(代理店國際通運支店)
東京行 天安丸 十二月二十六日
大阪行 慶州丸 十二月二十五日
長崎三角鹿兒島行 圖南丸 十二月二十四日
木浦行 昌京丸 一月二日
濟州行 ……
濟州行 盛京丸 ……
大連青島行 寧丸 十二月二十四日
釜山上海行 平安丸 一月二日
大連行 鎮南丸 一月八日
○木浦出帆(代理店山野回漕店)
東京行 天安丸 十二月二十九日
大阪行 常昭丸 十二月二十四日
濟州島行 盛京丸 十二月二十六日
多島海行 統營丸 一月二日
仁川行 昌原丸 十二月二十六日
釜山上海行 平安丸 一月十四日
○釜山出帆(取扱店大池回漕部)
東京西鮮行 天安丸 十二月三十一日
東京北鮮行 芝浦丸 十二月二十五日
大阪西鮮行 常昭丸 十二月二十五日
大阪北鮮行 櫻島丸 十二月二十九日
長崎三角鹿兒島行 圖南丸 十二月二十七日
大阪(釜山) 成鏡丸 十二月二十九日
北鮮行 京城丸 十二月二十五日
上海行 平安丸 十二月二十九日
浦鹽行 釜山丸 十二月二十四日
江原道行 白頭山丸 十二月二十七日
雄基行 京畿丸 十二月二十八日
元山出帆(代理國際通運支店)
東京行 長白山丸 一月二日
大阪行 釜山丸 一月六日
沿岸線 ……
宇品大阪行 立神丸 一月三日
清津直行 立神丸 一月一日
▲右之外各地北鮮臨時船ヲ配船致シ船便ノ都度ヲ取計ヒ居候

森信汽船仁川出帆
▲江華島行 毎日出帆
▲延安行 隔日出帆
▲唐津行 月九回出帆
▲瑞山行 月六回出帆
▲窟里浦行 隔日出帆
▲牙山行 隔日出帆
各沿岸行帆船荷取扱
沿岸貨物(本社陸運部取扱)
仁川府仲町(電話一六三番)
森信汽船株式會社

仁川汽船出帆
海州行 江陵、甲串、瑞山經由 隔日出帆
延安行 甕芝甲串、鎭山里經由 隔日出帆
仙岩行 演津、富里浦經由 隔日出帆
德積行 延坪島經由 每月十回以上出帆
唐津行 每月九回以上出帆
甕島行 每月八回以上出帆
外浦行 (江華、喬桐、西島、仙水、乾坪經由) 每月十回以上出帆
月山行 (水原經由) 興(南)島、大阜島經由 每月十回以上出帆
各沿岸行帆船荷物取扱
鐵道貨物取扱(發送到着)
仁川府港町(築港埠頭)
仁川汽船株式會社
港町荷扱所(電話六一番、一〇八番)
京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社
電話(四一)一九五番 本局(四一)一九六番
釜山支店 大倉町 電長一八四番
元山支店 濱岸通 電長一三四番
仁川出張所 濱岸町 電長三五一番
京城代理店 國際通運會社 電本一七九、三一〇番
朝鮮汽船出帆廣告
釜山出帆(扱店釜山回漕店)
麗水行(急行) 毎日前十一時
濟水行 各港寄港 毎日後一時
木浦行 各港寄港 毎日前九時
馬山行 各港寄港 毎日後一時
統營行(急行) 毎日夜半時
浦項行 各港寄港 毎日後十一時
方魚津行 各港寄港 毎日前十時
●木浦出帆(扱店吉田回漕店)
釜山行 各港寄港 隔日後十時
日本郵船出帆
歐洲行 鹿島丸 神戸一月三日
濠洲行 ... 門司 一月五日
北米行 大洋丸 神戸 一月七日
... 一月九日
南洋行 安藝丸 長崎 一月六日
... 一月八日